（日刊）（昭和十年八月二十八日第三種郵便物認可）
滿洲日報 夕刊
發行人 本村喜代治 編輯人 本橋武 印刷人 南里順生
大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
昭和十年六月二十四日 （六月廿三日發行）
滿洲日報 （月曜日）
第一萬四百九十五號 （一） A

重點を公債政策に置き跛行財政是正を期待
焦慮する政府と審議會

【東京特電二十三日發】明年度豫算編成を目前にして政府は內閣審議會に期待をかけ之によつて我財政の調整を行はんとしてゐる、即ち政府の諮問案に對する內閣審議會議事進行方法は特別委員會で分類の結果

一、租稅制度 一、公債政策 一、中央財政計畫 一、地方財政計畫

の四部門となつたが、政府首腦部の最も重きを置いてゐるのは公債政策で公債政策に對する具體的答申を待望しつゝあり、又調査局の全體的意向も諮問の重大要素は一に公債政策にありとし、その觀點から審議會の審議經過に働き掛けんとしてゐるが、政府首腦部、審議會、調査局の一致せる斯かる意向は要するに我が財政數年來の軍事費と財政一般の跛行狀態を是正し、所謂兵、農、財の三全主義を貫徹しやうとの認識に立脚するものである、それには少くも四、五年先の國防費の見透しをつけることが必要であるため、陸、海軍部當局と協力し國防費の見透しをつけ、歲入歲出の幅を或る程度に決めると同時に、中央地方を通ずる公債政策を決定し、諮問第一號の趣旨たる「中央地方財政計畫建直し」の進路を樹立せしめんとするのである

財政能力に適應する國防計畫樹立を要望
高橋藏相の決意鞏固

【東京特電二十三日發】國防費と財政との調整について苦心しつゝある高橋藏相は十一年度豫算編成を前にして先般來大藏省首腦部を招致し我が財政の狀況を檢討した結果、帝國の國力が負擔し得る財政能力なるものに就き相當深刻な結論に達し、軍人が外敵の侵略を憂へるのと同樣の忠誠を以て財政家は經費が財政能力を突破するのを防がねばならぬ旨の決心を固め近來我國防費が財政能力を超絕せんとする傾向に對し「國防計畫こそ財政能力に適應すべきである」と財政自主の立場から持續性ある國防計畫樹立及び國防豫算の財政への適應に就いて鞏固なる決意を固めたものと觀られてゐる

軍備强化不可避 公債增發已を得ず
陸軍の〝對內審〟意向

【東京二十三日發國通】第一回內閣審議會に於ける高橋藏相の發言に依つて日ソ不可侵條約締結問題は國防と財政の均衡問題今後の進展が重視されるに至つたが、右に關し陸軍當局は次の如き見解を持し二十八日の內閣審議會にて積極的に所信を披瀝せんとの意向を有してゐる

一、日ソ不可侵條約を締結すれば直に軍備の縮小が可能の如く思ふ向もあるがこれは大なる誤解である、國防は恒久性のものであるから條約に眩惑されて國防を低下するが如きは危險である日ソ不可侵條約締結に關しては屢々言明する通り兩國間に橫はる懸案の解決が先決要件である

一、財政と軍備の均衡問題は陸軍としても之を希望するが之を論ずるに當つて公債不增發、不增稅を前提とする態度は贊成出來ない、世界の現情は極めて重大であり將來更に逼迫すべき形勢にあり我國を繞る非常時も尚解消せず軍備の一層の强化を必須とする時、事實に於て不可能に近い

一、故に軍としては軍備の强化を不可避とする國際情勢に於て財政の均衡を維持せんとせば從來の如き意味での健全財政に非ずして本問題に對應すべき積極的財政の進展の爲に必要なる公債の增發は已むを得ずとしこの方面の研究審議を必要とするものである

日滿經濟協定案樞府審査委員會
二十七日開會に決定

【東京二十三日發國通】日滿經濟協同委員會に關する協定案の樞府審査委員會は來る二十七日午後一時半より樞府事務所に開會する事に決定したが當日を以て原案を承認する筈である

米人作曲家テニー氏來連

米國樂壇に於ける中堅作曲家テニー氏は北平觀察の途次二十三日入港熱河丸にて來連したが、ヤマトホテルに一泊の上直に目的地に向ふ筈

今後の對米外交は米の對滿認識是正
吉澤新參事官の使命

【東京特電二十三日發】アメリカの對滿認識はなほ是正さるゝ域に到達せず滿洲國の石油專賣問題に就いては機會均等の原則に反するとて嚴重抗議をなす狀態にあるので廣田外相は特にアメリカの對滿認識是正を以て今後の對米外交の要諦となし、今回新京總領事吉澤清次郎氏を駐米大使館參事官に榮轉せしめるに決し吉澤氏は二十六日橫濱解纜の龍田丸にて赴任することゝなつた、同參事官はリットン報告に關する日本の意見書作成に携はり、後松岡全權と同行聯盟會議で活躍し歸朝後在滿勤務で滿洲國事情に精通してゐるので右任務には最適任と觀られる（寫眞は吉澤駐米大使館參事官）

日本精神聯盟支部發會式（廿三日大連神社にて）

對日蘇機關擴充 外交部豫算
主計處査定を終る

【新京二十三日發國通】主計處査定を終へた外交部康德二年度歲出豫算は百十七萬圓で前年度半期分に比すれば大體において二十萬圓の增加を示してゐる、これは滿洲國の健全なる發達と共に盛ひ外交方面の促進を期せんとするものでソ聯邦との外交を更に

緊密化 するためモスクワに總領事館を新設する外、浦鹽、ハバロフスクにも領事館を設置すべく新年度豫算に計上してソ聯側の設置承認を要請する一方、日本に對しては駐日大使館新設を契機に大阪商務民辦事處の領事館昇格と大連外交辦事處の領事館昇格を始めとして更に新規事業として目新しいものは近來著しく增加しつゝある滿洲國の日本

留學生 に對して補助費を以て留日學生會館を新設せんとするもので新年度歲出豫算は左の如くである（單位千圓）

◇經常部

項目	金額
外交本部	三五八
在外使領館	二一三
各項支出款	一六

◇臨時部

項目	金額
通商及宣傳費	七五
聘用歐米人支出各費	七二
交涉會議費	一五
補助費	二〇三
補助留學生俱樂部費	三
留日學生會館建築費	二〇〇

日曜評壇
察哈爾問題の發展性
橘 樸

一

六月二十日、一方には東京で廣田外相と蔣支那大使との間に日支關係の再組織に就ての交涉が開かれ、他方ではそれと並行して關東軍及察哈爾當局の間に北平で所謂第二張北事件善後處置の商議が始められた。

日本側が最初から北支那問題と張北事件とを別けて取扱つて居ることは充分に正しいところで張北事件は察哈爾問題中の一部分であり其の重要性に於て前者が後者を處理するための有利な手掛りを日本へ提供するといふことにある、而して察哈爾問題は勿論支那政府を除外して滿足な解決を期待することが出來ないのであるから私はこの機會に於て前記二つの會議を察哈爾問題の一要素たる蒙古開放問題に關聯せしめつゝ一場の考察を試みたい。

二

察哈爾地方が日本の大陸政策にとつて重大な關心を喚んで居る理由は、思ふに次の二點に在る。

一、蘇聯が新疆方面の對支西方路線と相並んでその勢力を傾注しつゝある所の北方ルート（庫倫——烏得——張家口線）の衝に當つて居ること

二、滿洲國內の蒙古地帶と接續し隨つて民族的見地からすれば彼此不可分の關係にあるため日本の大陸政策の一大支柱たる蒙古開放問題にとり、最も手近かな對象となつて居ること

第一の問題は暫く問はず、第二の問題に就てそれの發展過程を考慮する場合、吾人は所謂第二張北事件の內包する重要な意味を看過することが出來ないのである、率直にいへば現に北平で行はれつゝある察哈爾當局との交涉に於て該省の新政權は境內に行はるゝ蒙古人の自發的解放運動に深き理解を有すべきことの申合せを是非共獲得することが望ましい。

或人はこれを內政干涉として反對するであらう、私共も一應それを認めるものであり、且つ原則としては支那へ對する一切の內政干涉を否定することに於て決して人後に落つるものではない。しかし今日の日本は東洋諸民族の領袖たることを自任し、且つ領袖の名に於てこれ等諸民族の解放を指導する責任を自覺して居る。若し私のこの考へ方が誤りでないならば、適當の機會を捉へて蒙古民族の自發的解放運動に對し、この弱小民族のために支那側の或程度の諒解を斡旋することは、縱へそれが內政干涉にわたるものであつても、當然承認さるべき行爲であると思ふ。その際充分の反省と自制とを必要とすること勿論である。

三

ところで一つの重大な疑問が橫はる、それは東洋の領袖たる日本が果して關係諸民族——茲では專ら蒙古民族を取扱ふのであるが——解放のための理論と方策とをどれほど用意して居るかといふことである。蒙古民族についていへば私が曾て本紙で少しく批評したやうに、滿洲國政府は蒙政部、興安各省及旗公署の權限を確立することによりて國內民族開放の形式的部分に一つの劃期的な解決を行ひ而してこのことが國內外の蒙古人に深い刺戟を與へたことは大に賞讚に値するが、併し當局の努力は何故かこの邊で停頓し、民族開放の一層重要な部分即ち農奴解放に關しては殆ど關心を持たないものゝやうに見える。申すまでもなく農奴解放は蒙古社會に對するブルジョア革命の第一步であり、この段階を經ることによりてのみ彼等は初めて他の諸民族と對等の地位に進むことが出來るのである。

但し私が曾て本紙上で滿洲國當局の蒙古政策に對し前記の如き不滿を漏らしたのは既に數ケ月前のことである。然らば其後如何なる進步があつたかといふと、幸ひ茲に蒙政部の康德二年度豫算の概要がある（二十三日本紙朝刊）至つて簡單な報道に過ぎないので、それを根據として或る判斷を下すことは聊か輕躁を免れぬが、兎に角私がそれから受けた印象を率直に言へば、失望以外の何ものでもなかつた。

四

先づ第一に、それには農奴解放と直接又は間接に關係ある施設を發見することが出來ない、尤も農奴解放の一部は豫算と關係なくとも可能であり、就中其の下準備たる調査や立案は現在の豫算でも充分に可能だといふかも知れない。それならばそれで結構だから蒙古問題に關心するものを安心させるため、早く其計畫及進步の程度を公表してほしいものである。

第二に物足らず感ぜられる點は新たに樹立される產業政策が蒙民經濟生活の枝葉を調べることに偏して、その重心に觸れんことを忘れて居りはせぬかといふことである。本紙に報道された產業政策三項の中蒙民へとつて最も重要と思はれるものは第二項である。ところがその具體的方法は未開なる彼等の欲求又は理解能力の水準から見て、餘りに高く懸けはなれたものである。これは思ふに軍事及商業上の便宜を顧慮するに急なるあまり、不知不識蒙民の現狀から遊離した立案となつたものであらう「半農半牧の實現を期する」といふことも、それ自體結構な方針であり、且つこの方針の即時實施に適した地域も少からず現存するが然し原則としては廣漠たる牧野の改良及び牧草の刈取り貯藏といふが如き切實な新習慣を涵養することが、一層の急務でなくてはならぬ。但し何程彼等の生產方法を合理化しても、それから生ずる增收が從來通り領主の手にのみ歸するやうでは駄目だから、それと並行して農奴開放の豐富な方策が講ぜられねばならない。

五

かやうな次第で、一方私は日本が今次の北京交涉を機會として、蒙古開放運動の一步前進をはかることを希望すると同時に、一日も早く所謂開放の理論と方法とを確立し、これを國內の蒙古社會に實施して單に察哈爾のみならず、汎く西部及北部地方の全蒙古大衆に對し彼等の向ふ處を知らしめることに努力せねばならぬと思ふ。こゝにこそ第二張北事件の重要意味が潛み、換言すれば察哈爾問題の無限の發展性を讀むべきであらう。

顧問會議へ〝貿易國策〟諮問
商相、成案に期待

【東京二十三日發國通】商工省では貿易國策の大方針を樹立するために、今回貿易局の顧問制度を設置し財界有力者を顧問に專任陣容全く整つたので近く顧問の正式發令を俟つて七月早々第一回顧問會議を開催する段取となつた、而して同顧問會議は外務省の通商審議會および商工省におかれてある貿易參與會議と密接なる協調を保ちつゝ別個の立場から現下の國際情勢に對處せんとするものであつて商工大臣は第一回顧問會議に對して

一、現下の國際情勢に應じてわが貿易政策に修正すべき點有りや否やおよびその具體方策如何

の諮問をなし、結論を得れば更にこれを輸出入統制その他細目にわたつて分類檢討して行く筈であつて町田商相も顧問會議の成果に多大の期待を持つてゐる

『滿洲國』建設に關心を持つ〝福建〟
宇佐美總領事語る

【安東電話】福州より奉天に轉任せる宇佐美珍彦總領事は、二十三日午前十一時過安着赴任したが、驛頭には桝谷領事、三浦署長、大津地方委員會議長、瀨ノ口商議會頭、富田憲兵隊長等多數の出迎へを受け、五年前「安東領事としての當時」の追憶談に花を咲かせながら語る

福州あたりの支那人が滿洲に對してどんな感じを持つてゐるかと云ふことに就ては一般はあまり問題にしてゐないやうだが、一部では非常に關心を持つてゐる、それらの一部のものが、關心を持たない多數をリードするのだから、やはり注意しなければならない、福建一帶は日本との關係において滿洲ほど緊密でないかも知れないが、古くから滿洲と同じやうに日本と色々密接な關係を持つて來た所だ、現在滿洲國とは「その人的關係」で密接な關係を持つてゐる、從つて滿洲國の王道立國がうまく行くか行かぬかは、あの南の方の福州にも餘程影響あるところだ、共產黨の橫行その他で今なほ疲弊の底にある福州は滿洲國が住みよき土地になれば、何等か大きな影響ショックを受けるのではないかと思はれる、從つて日本人に課せられた滿洲國の王道建設助長に又一段の責任がある譯だ

宋哲元麾下の兵動搖を來す
有賀滿鐵北平事務所長談

滿鐵北平事務所長有賀庫吉氏は本社と事務打合せのため二十三日入港長平丸で來連した、船中左の如く語つた

北支は一まづ安定の形ですがまだはつきりした見透しはつけかねる、宋哲元は行政軍事の權を剝奪されたので少々彼も驚いてゐるやうだ、彼にして見れば行政に關する權力は奪はれても軍事權だけは大丈夫位にたかを括つてゐたのだが南京政府の態度があまりに拔打的だつたので憤慨してゐる、殊に彼の軍隊は三萬もあり、兵隊の間にも多少動搖を來してゐる、更に張作相が最近「北支乘り出し」を畫策し盛んに策動してゐるのは見ものだ、排日の方は一時學生が騷ぎ出したが、これも間もなく屏息し、目下のところは大したことはない、それより最近北支で困るのは事件に乘ずる日本人が多く集中し、その中には軍の名を騙つて如何はしい行動に出るやうなものが往々あり、日支の感情融和の上に面白からぬことゝされてゐる、北支實業家の日本との提携運動などはまだ具體的に聞いてゐない、滿鐵の北支經濟工作もまだ容易な時期ではなからう、僕は四日位滯在してまたすぐ歸任する

日本精神聯盟第一支部發會式
けふ大連神社で擧行

既報旅順に結成されたる日本精神聯盟は滿洲における有力なる愛國團體として各方面の注目を惹いてゐるが、今回滿洲第一支部を大連に結成することゝなり右發會式を二十三日午前九時から大連神社で嚴肅裡に擧行

式は市議恩田明氏の開會の辭、二中生徒の君ヶ代齊唱裡に國旗掲揚、次いで二中校長丸山英一氏の詔書捧讀、大連市助役岡野勇氏の代表者挨拶、滿鐵公所屋二郎氏の綱領並信條朗讀、米內山大連民政署長、賣佐大連新聞社長、村田本社々長の來賓祝辭、米岡旅順市長の本部代表者祝辭あつて終りに帝國萬歲、聯盟萬歲を三唱、國旗降下を以て閉會

式後大連神社參拜並びに記念撮影をなして同十時散會した、當日の參會者は官民有志約八十名に及んだ

竹下長官赴京

竹下關東州廳長官は事務打合せのため二十三日午前九時發あじあにて新京に向つた

【談】拓務移轉は大藏省の認可を得るまでに關東局、對滿事務局との打合せもあり早急には運

ばいかる丸船客

（二十五日大連入港豫定）關東局經理課長高瀨武雄、吉田貫太、古河鑛業重役牢田光久、上野少佐、小山大尉、森田大尉、稻毛大尉、本田大尉、鈴木大尉、市村羽左衞門、片岡我童一行百名、日立製作所三井田誠二、正金銀行員平方英一、滿鐵社員木村嘉一、同加藤孝治、松尾國三、古山一之助、三浦弘一

往來（廿三日）

船【入港熱河丸】▲渡邊精吉郎氏（滿鐵囑託）▲大內章正氏（南滿興業囑託建築家）▲富田富二氏（第一銀行員）▲V・テニー氏（米國音樂家）【出港うらる丸】▲村上久米太郎氏【入港長平丸】▲有賀庫吉氏（滿鐵北平事務所長）

汽車【到着】▲（午前八時四十分）津田靜枝中將（駐滿海軍部司令官）直ちに赴旅▲日本足袋名古屋代理店滿鮮視察團（團長中島伴三郎氏外六名）天滿屋ホテルへ【出發】▲（同九時あじあ）今井田清德氏（朝鮮總督府政務總監）營口へ▲竹下豐次氏（關東州廳長官）新京へ▲磯野長藏氏（麥酒共販專務）▲今田新太郎少佐（軍政部附）▲橫田提壽氏（哈爾濱輸入組合理事）歸任▲（正午はと）野村庄太郎氏（日本赤十字社滿洲委員本部總主事）新京へ▲井出治氏（主計總監）同上▲近藤壤太郎氏（哈爾濱駐在內務事務官）歸任

蛇角

◇財政と國防との調整。結局は分母を改めぬ限り永久に割り切れまい。

◇在來の制度のまゝでは增稅も、公債增發も、直に經費の增加となつて戻つて來る。

◇軍部も政府ももはや根本問題を考へなければならぬ場合に逢着した。

◇審議會の煙幕を距てゝの工作などは吹き飛ばすべきもの。

◇人形を派遣して親善が出來るならば、今後ロボット外交を變へる必要を見ず。

愛戀十字街（109）
淺原六郎
橋本八百二 繪

二つの路（六）

英子と云ふ女は、一種特別な肉體をもつた女のやうであつた、彼女は、カフエーにつとめてゐる關係から少しばかりの酒には、なかなか醉はなかつたが、次第にその量がかさなり、醉ひが全身にまはるにしたがつて、皮膚はむしろ蒼白く光澤を帶びてきて、髮はぬれたやうにしなやかになり、厚い唇は情慾をそゝる花のやうな魅惑をたゝへはじめるのだつた。

その全身から發散する體臭は、熱帶地方の叢に棲む猛獸の匂を思はせるやうな激しい慾情を連想させた。彼女の全身にまはつたアルコールは、彼女を女として一番美しい媚態のなかに誘ひこんで、激しく活動してゐるやうでもあつた。

こんなに英子が多量に酒をのんだことも始めてであつたし、またこの醉ひしれた英子がこんなにも妖しく、媚々とした美しさに濡れたのをみることは、青柳自身にとつてむしろ驚きでもあつた。

二人は翌日の暮方まで、すべてを忘れたやうにこの部屋から一歩も出ずにすごしてしまつた。

夕方からまた二人は酒をのみだしてゐた。青柳は英子をもう一度あの媚情に溢れた世界に導いてやらうと考へた。もう一度あの豹のやうにたくましく彈力をもつた慾情のなかで、妖しく憑れたやうに惑溺したかつたのである。

しかし英子は、青柳がすゝめるほどに酒をのまなかつた。

「あたし、もう踊らなくちやならないわ」

「いゝぢやないか、もう一晩ぐらゐ」

「いゝえ。勤めてゐる間は、さうサボつちやゐられないわ」

「ぢや、もう踊るのか?」

「え、歸つてよ」

「僕はまだ歸りたくない」

「ぢや、あなた一人こゝで遊んでゐらつしやる?」

英子はこの一晝夜の間に、青柳を完全に把握しきつてしまつた自分を知つてゐた。そのために彼女はむしろ冷淡な態度をとつてゐた。そして明子の事についても、逆に無關心なやうな態度をとりはじめてゐた。そのことがむしろ青柳の心理に、效果的な影響をあたへることを知つてゐたのだ。

「あんたは、あの美しい奥さんのそばに歸つたらいゝでしよ。あたしはまた澤山群がつてくる助平男のそばに行かなければならないのよ」

「英子、そんなこと云はないでくれ。俺はもう君を放すことが出來なくなつたのだ」

「笑はせるわ。そんな言葉は、あの明子さんつて女の前でも繰りかへしてゐるんでしよ」

「違ふ、たのむ、英子、俺は君がはじめて俺にふさはしい女だと云ふことが解つてきた。明子など云ふ女は、凡そ僕にとつては見當違ひだつたのだ」

「ぢや、どうする積りなの?」

「君は前に腹をきめろと云つたが、斷然腹をきめる。あの女からはきつと別れる」

「ほんとに?」

「今度こそは嘘はつかない」

青柳にさう云はれると、英子はぐつと體をのりだして、

「あたしはね、最近あるカフエーか酒場をひらかうと思つてゐたのよ。あんたが若しほんとにあたしの後楯になつて下さるら、助かると云ふものよ」

去り行く滿洲に名殘を惜しむ
歸る村上久米太郎氏

村上久米太郎氏は第五回の手術終了後經過良好なるを見計らひ過日來滿、爾來大連、奉天、新京、哈爾濱等の各地を訪れ在滿各方面に對し親く挨拶をなしたが、二十三日出帆うらる丸で最後の手術のため再び内地に向つた、出發に際し埠頭で村上氏は左の如く語つた

お蔭でその後の經過は非常に良好だ、今度東京に歸つたら再び帝大都築外科に入院し最後の手術を受けるわけです、顎骨癒着のために用ひた金屬棒を拔き、右顎骨の突出を削り取つて更に義齒加工を行ふ筈だが現在のところ下唇から顎にかけて半月形にしびれ、これがすつかり治るまでは不便を忍ばねばならない、本月末から二週間餘入院し、この手術を受けて後別府か或ひは郷里の道後温泉で靜養をしたいと思つてゐます、妻子はいま松山です

なほ「今後の方針は?」との記者の問ひに對して

はつきり云ふことは出來ません、今のところ身體の恢復と靜養とを專一にして行きたいと思ひますから

と答へ、最後に

在滿各位に對しては貴紙を通して何卒くれぐれもよろしく御傳へ下さい

と語り、離れ行く船のデッキに佇んで思ひ出多き滿洲の地を感慨深げに見守つてゐた

市議連・區長團等の珍レースに爆笑
けふ第九回大連市民運動會
朗景・隨所に展開さる

大連市役所主催、本社後援の第九回大連市民運動會は二十三日午前九時より大連運動場で擧行、定刻型の如く國旗掲揚式、大岩收入役の開會の辭等あつて直に競技に移つた、風はなけれどやゝむし暑く、絶好の運動日和に一年一度の樂しみに興ぜんとする出場選手の意氣大いに振ひ、またスタンドは子供を應援する父兄達、父兄を聲援する少年少女達でメインスタンドは埋められ拍手喊聲のコーラスが展開され、市民運動會に相應しい情景が所々に見受けられる、この間笠原市議以下の市議連及び松田區長以下の區長團も老軀に鞭うつての珍レースを行ひスタンドは抱腹絶倒、哄笑爆笑の連續で正に運動會氣分百パーセントである

午前中の戰績

百米(五女)小田禎子、野波玖子、寺中妙子、十屋タキ子、松本滿智子、西郷和子(最高記錄一五秒寺中妙子)

百米(五男)宮武康、楊井耕造、江畑村護、原德次、中村錦義泉澤三男、内田潤(最高記錄一四秒九、原德次)

百米(六女)青木ケイ子、市村澄子、中村禧子、島鎭江、須田眞喜子(最高記錄一四秒七、須田眞喜子)

百米(六男)栗俊英、顏正臣甲斐勝人、野上俛、後藤順一、角滿直、沼本弘美(最高記錄一四秒三、顏正臣)

百米(高男)笹川忠男、森田三男、藤岡一保(最高記錄一三秒二藤岡一保)

百米(中學生)高橋良治、專當勇、小野寺昭、石黑英文、藤原眞吾、野本二郎、宮田牧人、服部光孝、澤龍、長門安正、河部俊夫松本恒三、林巳代治、池田融(最高記錄一一秒三、池田融)

百米(一般)小澤尙、永野武義、藤島虎雄、坂田良彦、内山健介、堺辰巳、中村良一、中山麗吉藥師神英雄(最高記錄一一秒五、堺辰巳)

二百米(五男)世利勝、池田正夫、金明秀、中村史郎、天野益夫(最高記錄二三秒一、世利勝)

二百米(六男)桑野雄平、宮澤幸一、嗚神富生、大倉黨、顏正臣、田原弘(最高記錄二九秒六桑野雄平)

百米(高男)中尾政治、藤岡一保(最高記錄二八秒、中尾政治)

忠靈塔參拜競走(學生)1山口幸雄(大一中)二六分一秒八2堺信義(育成)3岡崎壽男(大一中)4神移(育成)5成島一男(育成)

忠靈塔參拜競走(一般)1栗山德雄(二九分三九秒五)2福永貫3楠本正吾4呂書慶5大田博曾根滿次郎、岩淵渓、市川米蔵、

四百米(中學生)石黑英夫、阿部俊夫、池田融(最高記錄五四秒二、池田融)

四百米(一般)高橋爰則、小澤尙、鹽田實、淸井政一、永井正三郎、近藤秀太郎、有吉正三郎、石田小五郎、鹽田善一(最高記錄五四秒九、小澤尙)

四百米リレー豫選(一般)A組1ダルニークラブ(寺井小林、近藤、三原)四七秒一2滿電チーム、B組1計畫部チーム(佐藤、今宮、永野東、永野兄)四六秒七、2獎學會チーム

平島敏夫氏協和會入り
今後の活躍期待さる

【新京電話】滿洲國協和會入りを傳へられてゐた代議士平島敏夫氏は上京中の阪谷事務局次長と再び會見の上愈々正式に協和會に入ることになり十九日夜着京

二十日哈爾濱に赴き 二十一日歸京 したが、二十四日東京を出發の豫定である

阪谷事務局次長の歸京を待ち協和會委員會を開催、一先づ同氏は協和會囑託に就任することになつた斯くて平島敏夫氏の來任と共に協和會ではその人を得、旁々康德二年度の豫算も幾分增加したとのことで今後の活躍は期待されるものがある、同氏は語る

協和會入りの話は隨分前からあつたが、今度意を決し代議士も辭退し會社の椅子も抛つて **謂はゞ丸腰で** やつて來た、小さいことを兎や角云はれるか兎に角出來るだけやる積りで來たのだから、その誠意だけは汲んで貰ひたい、協和會運動は單なる理論ではない、日本の皇道と共に滿洲國の王道を宣揚し、その下に五族協和を完成する手段として宣德達情工作があるのだ、滿洲國の建國の精神は主義ではない道だ、即ち民族の自由と平等と友愛とを包含した東洋精神であり、その精神を全滿に、否全世界に普及傳播さすために理窟拔きに協和會の仕事がある、日本に對しては **滿洲國建國の** 精神運に滿洲國の再認識をさせねばならぬと思ふ、日本民族が五族の中に渾然打溶けてこそ自由と平等と友愛が完成されるのだ、滿洲を搾取するなんといふ考は眞ッ平だと思ふ、農村救濟も亦必要だ、國を治めるといふだけではない態を整へるといふことは形所謂「厚生」民に生活の安定を與へることが第一だ、まだ着京早々發令も見てゐない僕だ、正式には誰にも會つてゐないし、なすべき具體的な意見を持たぬが、精神を打込んで仕事をしに來たのだ、宜しく賴む

助手が運轉して
バスの横腹に衝突

二十三日午前五時二十分頃大連常盤町二十一番地大連製氷會社附近電車通りで滿電バスと若狹町大タクが衝突し双方車臺を損傷したが負傷者はなかつた 滿電バス運轉手は市内惠比須町九五阿部福見(二五)大タク側運轉手は磐城町九十三番地松林嘉平(二二)及び助手若狹町八十二番地中山宇市で 滿電バスが常盤橋より紅葉町方面に向ふ途中、伏見町より中央公園に通ずる道路を大タクは運轉に慣れない助手が運轉手に代つて危ない運轉をして來たので、丁度交叉點に差しかゝつた時バスの横ッ腹に衝突したものでバスの損害六十三圓九十錢、大タク損害三十圓であると

銀幕から酒場へ
滿洲見物と稱して
三女優來滿

新興キネマの中堅としてスクリーンに活躍してゐた北園宗枝(二三)水野政子(二〇)瀧原美砂子(一八)の三女優が突如新興に辭表を叩きつけ **飄然二十三日入港の河丸で大連へ** やつて來た、名刺を出すと彼女たちは

あら弱ッちやうワ、だつて何も意味ないんですもの、妾達滿洲を見たいのよ、當分こつちにゐるつもり、モチいやになつたらすぐ歸ッちまうわよ

と氣焔萬丈!だがどうかと思ふが實は近く某酒場のマネキン女給としてデビューするなんてとは飽までも内緒に知らん顏して上陸した

盜んだ乘車證で空巣搔拂ひ
全市を股に
本社記者と稱し豪遊

去る十九日小崗子署木村刑事が原籍熊本縣下益城郡杉上村二三三、木下一男(二七)と自稱する市內惠比須町智光院無料宿泊所居住のルンペンを人相風體から例の一萬圓怪盜事件の容疑者として午前五時同人の寢込を襲つて引致、取調べたところ怪盜事件の眞犯人ではなかつたが空巣、搔拂ひ專門の强か者と判明した、右は原籍熊本縣上益城郡濱町大字上寺二三三村上勇(二九)で去る十一日市內薹町滿日社宅に忍び込み本社員河村氏の黑背廣二ツ揃を窃取して入質したのを手始めに十三日には星ケ浦海水浴場で市內大黑町金子保君の洋服上下を失敬して之を着用し天晴紳士となり濟しその後は河村氏の洋服のポケットに在つた電車優待乘車券を利用して電車は只乘し更に大タク乘車證によつて周水子、老虎灘を股にかけて到る所で空巣搔ッ拂ひの犯行を重ねてゐたものである、なは面白いことは稼いだ贓品を入質して得た金で沙河口、小崗子、逢坂町等の朝鮮料理店を滿日記者と稱して豪遊してゐたもので酌婦中には同人を信じて遊興費を達引いたものも相當あると悦に入つて係官の前で述懷してゐる、現在判明した被害件數は十五、總額五百圓に達してゐる

大連に假痘

奉天市青葉町二六黑澤キミ方榮城ツルエ(二二)は二十一日午後六時半着列車にて來連、二十二日午後五時全身倦怠を覺えると大連署衞生係に診斷を求めて來たが、香取醫師檢診の結果發疹と判明、又大連署衞生係防疫係自動車運轉手市內越後町三野元松市(二七)は十日前種痘を施したばかりであるが、二十二日午後四時但馬町三六山岡醫院にて診斷の結果是も輕い假痘と判明兩名共直に療病院に收容された

今井醫院
內科
新陳代謝病
消化器病科
呼吸器病科
レントゲン科
医学博士 今井三郎
大連若狹町二
電三・五九一一
ラクイイ

州內庭球…トーナメント
最初の大會
大連庭球硬式聯盟

大連庭球硬式聯盟の最初の大會たる州內庭球トーナメントは二十三日午前十時より中央公園滿鐵テニスコートに於て擧行したが、午前中の戰績左の如し

シングルス一回戰

大田(實業)2 6—1 6—0 0 小笠原(國際)
武田(工大)2 6—3 6—1 0 櫻井(滿鐵)
石野(大連火災)棄權 十井(住友)
鶴田(滿鐵)2 6—4 6—0 0 堀(正金)
茶圓(滿鐵)2 6—0 6—0 0 田中(工大)
安藤(三井)2 6—3 6—4 0 示森(滿鐵)
國松(滿鐵)(棄權)平田(國際)
保田(三井)2 6—1 6—0 0 谷口(正金)
澄田(稅關)2 6—1 6—4 0 田嶋(滿會)
肥後(滿鐵)(棄權)森本(國際)
坂井(工大)(棄權)早川(滿日)
志賀(滿鐵)2 6—2 6—4 0 堀(工大)
小寺(滿鐵)2 6—0 6—1 0 田村(三井)

ダブルス

池田 肥後(滿鐵)2 6—3 11—9 6—1 1 武田 坂井(大工)

大連驛を表彰

大連驛は二十二日を以て鐵道部規定構內無事故走、延總距離十萬粁に達したので近く鐵道部より表彰される筈である、右は昨年八月三日よりの通計で驛では今回の成功に一段と馬力をかけ上位表彰規定十五萬粁(賞金五百圓)を目指して邁進すると意氣込んでゐる

嫁を嫌つて遊蕩行脚
十九歲の鮮人

二十二日午前十時出帆の大連丸が出帆間際に乘込んだ紳士風の男の擧動に不審を抱いた大連水上署冦田高等主任が取調べやうとすると言を左右にして要領を得ないので本署に同行嚴重追求の結果、右は京城府貫鐵洞八二優美旅館主金鍾煥長男金江太雄(一九)といひ父の金五百圓其他を持出し逃走の途中であることを自供した

同人は郷里の通川普通學校を昭和七年三月卒業するや直に父の選んだ嫁を貰つたが、意にそまぬ所からぐれ出し、去る一日父の金五百圓並びに時價何れも二百圓の寶石入指輪、金時計を持出して家出、奉天、新京と豪勢な遊びを續けて二十日夕來連、これより當てもなく魔都に魅惑されて上海に赴くべく大連丸に乘込んだものであつた

なは父と違つて金姓を用ひず日本名の金江姓を使用してゐる點については郷里の五所に金江といふ人が在住し、非常に可愛がられその姓を貰ひ戶籍にも金江と入つてゐると稱してゐるが、家庭的に相當複雜な事情があるものか、或は他に犯罪があるのではないかと引續き取調べ中

脫獄殺人鬼
逮捕に至らず

【新京電話】領警留置房を脫獄逃亡した殺人鬼熊本縣生れ關川豊喜(二七)に關しては領警に搜查本部を設け富石署長、下田領警、富田新京兩署司法主任指揮下に全署員出動市內は勿論哈爾濱、吉林、奉天農安各街道に搜查班を出動せしめ夜は徹宵搜查を續けてゐるが、脫獄以來旣に三十餘時間を經來だに杳として手掛りなく係官一同懸命の努力も空しくされてゐるが少くとも茲一兩日中には是非とも逮捕するといきまいてゐる

法政勝つ
3—2
對比島野球

【東京二十二日發國通】ヒリッピン對法政第二回野球戰は二十二日午後三時から神宮球場で法政先攻で開始、ヒリッピン軍は二對一とリードして八回を終つたが九回の表で法政が決勝の二點をあげ結局三對二で法政勝つ閉戰四時四十分

天氣豫報

(二十四日)
南東の風
曇一時晴

滿潮(午前三時二〇分 午後三時四五分)
干潮(午前九時四五分 午後一〇時二〇分)

硫安工場のガス爆發
大事に至らず

二十三日午前六時三十分頃甘井子滿洲化學工業株式會社硫安工場合成部で硫安製造に要する可燃性ガスが誘導管より漏洩し一大音響と共に爆發したが當直員が驅けつけ消火につとめたので間もなく鎭火した、爆發の音響が物凄かつたので大騷ぎを演じたが窓ガラス四五枚を破損したのみで大事に至らなかつた

安全農村視察
今井田政務總監

朝鮮總督府政務總監今井田淸德氏は二十一日來連廳大各方面の視察を終へ二十三日午前九時發あじあにて驛頭多數知名士の見送りを受け奉天に向つた、なほ同氏は赴奉の途次營口の鮮人安全農村を視察する豫定である

安東取引所の紛爭

【安東電話】業績思はしからず前途を悲觀されてゐる安東取引所では二十六日に迫る總會を前に、高總理事排斥問題に絡んで理事者と株主の暗鬪が續けられてゐるが、二十三日午前十一時高橋理事長は事態收拾打合せのため新京に向つた、尙は同氏は二十五日歸安の豫定

健康の誇り【大連市民運動會】

上から女兒の百メートル・樽廻し競走
下右漫々的自轉車競走・障碍物競走

親鸞聖人 (254)

女人篇

吉川英治作　山村耕花畫

屋根の下（五）

「なる程」

覺明は、大きくうなづいた。そして、熊谷蓮生の黒い法衣のほか一物も着けない姿を見直して、自ら頭のさがる氣がした。

「その醜士から抜け出してみると、よくもまあ、あんな中で、たとひ半生でも送つてゐたと、俺も時々、過去をふり向いて慄然とする事がある」

「して、太夫房」

と、蓮生は、覺明の顔をまじまじと見て、

「貴公は、常々、法莚でも見かけたことはないが、どうして、今日はこゝへ來て手傳つてゐるのか」

「いや、飛入りだ」

覺明は、磊落に、頭へ手をやつた。

「――實は、かういふ場合でもなければ、師のお側へ近づけない。師の房が、屋根の上で、あんな下人のする業をも爲すつてゐるのに、手を拱いて見てゐるわけにもゆかん。そこで俺は、誰に頼まれたわけでもないが、倒れてゐる庭木を起して植ゑ直してゐるのだ」

「ふうむ……。貴公の師とよぶ人は、上人ではないのだな」

「あれに上つて、屋根繕ひをしてゐる綽空少僧都――。いやこゝへ入つてから綽空と名をあらためたあのお方だ」

「ほ。……綽空殿の？」

「時に、頼みがあるが肯いてくれないか」

「わしに？何か」

「ほかではないが、俺は、どうしても、師の綽空樣のお側に居たい。けれどそれを師にすがつて見ても無駄はわかつてゐるので、けふ迄、控へてゐたが、師と離れてゐる俺は、飼主を失つた野良犬のやうにさびしい。ともすると、折角、築きかけてきた信仰もくづれさうな心地さへする」

「さうか。綽空殿と共に、こゝにゐたいと願うてくれと云ふのぢやな」

「さうだ」

「師弟の心情としてさうある筈だ。待つてをれ、綽空殿に、話して來てやる」

「いや」

あわてゝ覺明は手を振つた。

「綽空樣からは、必ずとも、こゝへも訪ねて來ることならぬと言ひ渡されてゐるのだから、今日、俺がこゝで働いてゐるのでも、或はお叱りの種となるかも知れぬ。どうか、上人へおすがり申して、お聲をかけて戴きたいのだ」

「はゝゝ。木曾殿の猛將といはれた太夫房覺明も、法の師には、氣が弱いの。よしよし、上人にお打ちあけして、貴公の頼みを取做してみよう」

「たのむ」

覺明がふたゝび鍬を持つて立つのを後にして、蓮生は、上人のゐる室のはうへ拱いて行つた。そして、壊れたつま戸や屏風を立てまはして端居してゐる法然の前へ行つて、何か話してゐるらしく見えた。

エンゲイ・欄　呼物考察 (2)　羽左衛門一行　近江源氏先陣館

◇…羽左御目見得狂言六種の内で「近江源氏先陣館」も期待すべき一つであらう、この芝居の見どころは?といふとそれは盛綱があの首桶を前にしてぢつと見入つて弟高綱の深謀や甥小四郎の切腹に對し、幾度か深い〳〵思ひ入れの後贋首だと肯定する深刻細緻、緻々に移り行く心理の表現にある

◇…盛綱には弟高綱の肚はわかつてゐた。坂本軍不利の今日、最早苦肉の計畫を廻らす外はないそれは高綱が死んだと見せかけて北條方に油斷させ、不意に討つて出やうといふのだ、盛綱は小癪な弟だとも思つた、そしてこれは贋首だと申し上げようと思つたが、その瞬間小四郎の切腹した姿が目に入る、小四郎が易々と生捕られたのも、又切腹したのも父高綱の死をほんとうと見せかける手段だ、と盛綱は知つた、それと同時に健氣な甥可哀想な甥だと思つた、小四郎は全く父のため切腹したのだ、而かもそれは弟高綱が自分の愛子を殺してまで主人に忠義を盡さうとする深い悲壯な考へである事もわかつた、今これが贋物だと申上げれば萬事休す!弟高綱の苦心も甥小四郎の死も水泡に歸するのだ、かう考へた盛綱はすべてを決心する、自分が弟や甥の犠牲にならう、主君を欺いた罪は後で死を以つて償はう―盛綱もかう悲壯な決意をする

◇…かうした盛綱を臙治郎は努めて派手に、吉右衛門は最も深刻に、そこには兩優それ〴〵の特色が遺憾なく發揮されたが、それを今度の大橘屋がどう見せるか、時代劇俳優としても立派な型と深い腹と明敵なセリフの持主、優のその生ける錦繪に觀客を恍惚たらしめると共に更にその迫眞力は手に汗させられるだらう事を豫想して初日の舞臺を待たう

田中米子一行 近く來滿
軍事講談で皇軍慰問

滿洲事變突發當時全滿各地の皇軍を慰問して好評を博した軍事講談田中米子、數馬櫻山一行はその後内地において各方面巡演中であつたが、今回京都師團留守司令部の後援により近く再び渡滿全滿的に皇軍慰問巡演を行ふと

ビクターの「七月新譜」

ビクター七月の流行歌民謠物は十枚あるが、この内特筆されるものは「無情の夢」で賣り出した新人兒玉好雄と大宮小夜子の新コムビ盤五三四五三である、A面は兒玉で西條八十作詩の「涙の三度笠」作曲は鈴木靜一で、クラリネットの哀調に乘つて兒玉が例の民謠節廻しで唄つてゐるが、全般的によ時代めいた感じがつよく生きてゐる、B面は大宮小夜子の「戀はすてても」、A面には大分劣るが謠ひのあるいい聲で美しく出來てゐる本月發賣の各社流行ものゝ中、この一枚は特に目立つ存在を示すことだらう

藤山一郎、小林千代子コムビのものが二枚ある、五三三四七八の「希望の船路」と「ハッチャヤ チャヤ」五三四四八の「メリー・ウイドウ―ワルツ」と「憧れの乙女」の二枚である、前者は兩面とも夏向きの輕く明るいジャズソング、後者は映畫「メリーウイドウ」によせて作られたもの、これは藤山、小林に對する興味よりも名曲メリー・ウイドウの旋律を拔萃した紙恭輔の編曲が面白く聞ける

今月のものゝ中では右の三枚がとにかく聞いて愉快なもので、この他勝太郎ものが二枚、四家文子が一枚、渡邊はま子が一枚ある、勝太郎ものは例によつてファンからは相當喜ばれる出來だ―(S)

大檢ホールの記念催し物

一般ホールの許可を得た大連檢番ホールでは二十三日より二日間休業二十三日華々しく開場して一般ホールとしての第一聲をあげるが記念催し物として次の如く計畫されてゐる

▲二十三日―ラッキービールサービス
▲二十六日―オーケストラ・ジャズ・エキジビション
▲廿七日―新進ダンサー舞踊公開

16ミリニュース

JO……JOでは大阪市東區本町大日本紡の委囑を受けて同社大阪工場の實寫映畫を製作することゝなり、シナリオを會社側で執筆、永富映次郎監督のメガホンで近日撮影開始する、尚完成後は全國六百有餘の分工場の慰安會並に職工女工募集宣傳に之を使用すると

●●●大倉オハラ千惠プロ出演　千惠プロ振津嵐峡監督のオールトーキー「股旅新八景」で配役中未定のブキ竹（ジョーオハラ）藝妓花吉（大倉千代子）用心棒彌五郎（林誠之助）が加はつた

●●●日興日活本社へ移轉　過日の總會で藤田謙一氏ほか數氏を重役に迎へた日興は實質上日活傘下のかたちとなつたので十七日本社を日活本社内に移轉した

私語線

本社後援の「丹下左膳」全滿觀賞會の第一陣をうけたまはつた日活館の初日は何と物凄いことだらう、正午に先づ階上階下滿員▲畫夜を通じて札止めが四回その度毎に表にはファンの山が築かれる有樣で仲々入場出來ない▲ゴウをにやしたファンの一人……ヤイ日活館、もつと大きくなれ……事務所で支配人以下顔を見合せて「惡口を云はれてもこんなのは氣持がいゝ……」▲中央館では二十二日夜間バレにワーナー映畫ギャグニー主演の「地獄の市長」を試寫した、ともかくも日本入荷當時は相當問題となつたもので檢閲に長い間ヒッカゝつてゐた映畫である▲カットの部分が長いのは困りものだがいゝ映畫

漫畫	12.00	3.20	6.40
馬歸る	12.10	3.30	6.50
恥を知る者	12.50	4.10	7.30
彼と彼女と少年達	2.10	5.30	8.50

	第一回	第二回	第三回	第四回
漫畫	―	1.200	3.33	7.07
護窟王	―	0.09	3.40	7.14
丹下左膳	10.30	2.01	5.32	9.06

愛憎一代	―	2.45	6.45
漫畫祭	12.00	4.00	8.00
自活する女	1.05	5.05	9.05
階下席 四拾錢		終演	10.35

満洲日報

朝夕刊共十四頁

發行所　大連市東公園町三十一番地　株式會社　満洲日報社　振替大連六〇・一三五五號

張北事件の交渉代表 秦徳純突如辭任電請

解決ますく遷延せん

【北平特電廿三日發】秦徳純は察哈爾省政府主席代理就任と張北事件の交渉當事者たることを一旦引受けたが二十三日突如南京政府に對し『政治に與からず』との理由で辭職を電請し即日北平ドイツ病院に入院した、これは張北事件解決交渉に内部的に相當困難な事情がありその責任を避けるためであると勿論であつて、これがため今明日中に秦と土肥原、松井兩氏との間に開始されるはずであつた張北事件交渉は停頓の已むなきに至つた、しかし秦の辭職は張北事件處理に對して中央および宋哲元等よりの信任を期待するジエスチユアーとも見られてゐる

南京政府への不滿か

我方は圓滿解決希望

【北平特電二十三日發】秦徳純の辭任に對し土肥原少將は語る

秦氏の省政府主席辭任は日本側に對する關係からのものではなく南京政府に對する不滿からのやうである、双方の努力によつて圓滿に解決されんとしてゐた矢先、かくの如き事態の生じたことは遺憾に堪へぬ、わが方では飽くまで圓滿なる解決を希望して居り既定方針によつて進むのみである

蕭氏の歸平

【北平二十三日發國通】蔣介石氏に面會、察哈爾問題に關し報告指令を仰ぐべく南下してゐた軍事分會委員蕭振瀛氏は二十二日午後十時五十分着平漢線で北平西驛に到着した、驛頭に秦徳純外要人多數出迎へたが同氏が蔣介石氏よりいかなる命令を齎したか注目される

王克敏氏着平

【北平二十三日發國通】政務整理委員長王克敏氏は本日午後六時四十一分着列車で天津より來平した

蔣、今後の期待

對日問題は暫く隱忍 共に依り四川開發

【上海特電二十三日發】南京軍事機關發表によると蔣介石は四川省共産軍を潰滅せしめるまで成都を離れないと云はれてゐる、共産軍討伐は相當困難なるも漸次作戰通り進行してゐるので更に四川省の富源開發と經濟交通建設に努め英國資本の援助を受くることに成功するものと期待してゐる、なほ蔣は北支問題は一段落付いたものとし今後は來るべき職盟總會で支那が理事國となり顧惠慶、郭泰祺、顧維鈞三代表の國際的活躍の時期まで對日問題を隱忍すべしとの意向と傳へらる

北支の要人 續々北平へ

王、張兩代理會見

【北平二十三日發國通】二十一日天津に到着した政整會委員長代理王克敏氏は二十三日午後來平することとなつてゐる、また河北省主席代理張厚琬氏も同じく午後保定より王克敏氏に報告するため來平すること

何應欽再び北上し 北支の時局收拾か

蔣の切なる懇望から

【北平特電二十三日發】さきに北支の難局を避けて南下した北平軍事分會委員長何應欽氏はその後再び歸任せぬものとみられてゐたが蔣介石氏より北支の時局收拾には此際何氏をおいて他に當り得るものなきを理由に再北上を懇望したので何氏も遂に意を決し今月末再北上して北支時局の收拾に當ることになつたと傳へられる、何應欽氏が去る十日わが要求條項容納を回答するや直に北平を脱して南下したのはその後の北支事態の收拾に不安を感じて表面南京政府への報告を名として逃避したものであること明らかであるが、その後北支の事態は察哈爾問題によつて更に複雜化はしたもの丶支那側の態度次第によつてはこれが解決困難ならざる目鼻もつきまた不安にみたされてゐた于學忠軍及び中央軍等も大體順調に北支より撤退しつ丶ありて支那側として今後事實の上に誠意を示して行けば北支の事態はこれ以上惡化せざる見透しつくに至り一方何應欽氏の北平逃避以來北支には非中央的政權樹立の策動も起される結果となつたので、南京政府としては北支を中央勢力下に維持するためにもこの際速かに適當の處置をつける必要を痛感した結果、何氏より何氏の再北上を必要とするに至り蔣氏の再北上を促すことになつたものとみられる、よつて何氏の再北上をみると丶もに誠意を實行に移して行けば北支の事態は暫に向ふべく少くとも當分北支における非中央政權を目指す策動はその餘地を失ふこと丶ならう

北支の空氣は漸次好轉する

松田陸軍運輸本部長談

陸軍運輸本部長松田巻平少將は二十三日午後六時半着あじあで副官片村少佐、關東軍〇〇司令官安達大佐帯同來連、遼東ホテルに投宿したが往訪の記者に語る

北支那駐屯軍の交代兵輸送狀態を見るために十八日天津に赴き一泊後山海關、奉天、新京等を經て來連した、飛脚の様な忙しい旅だつたので何も纏つた感想等は無いが、北支の空氣は何となく明朗になりつ丶ある様に感じられた、今後どんな形態で誰が新政權を樹立するかは未だ豫想だに許さぬが、對日關係が漸次好轉することは確かだらう、満洲の一般の情勢についてもつきとめては視られなかつたが昭和六、七年に來滿した時よりは非常によくなつた様に感じた、友邦が健全な發展を遂げつ丶あるのを見るのは嬉しいものだ因に同少將は二十七日出帆のばいかる丸で離連の筈（寫眞は松田少將）

國防と財政を調整し 財政内容の强化具現

先づ豫算總額の標準を定む

明年度は二十二億圓限度か

【東京二十三日發國通】高橋藏相は明年度豫算編成方針の決定する二十五日の閣議においてわが國財政の現狀を詳述して財政内容の强化を力說したのち直に談話の形式を以てこれに關聯した財政々策について非公式聲明を發表する筈であるが大藏當局としては左の如き方策によつて將來の財政内容の强化、ひいては國防と財政の調整を年々の豫算に實現する根本方針を決定してゐる、而してこの方針の前提とするところは豫算總額の標準を少くも昭和八、九、十年度最近三ヶ年間の平均卽ち二十一億圓内外に維持することにあるので明年度豫算に關しても大藏省は總額二十二億圓を最高限度として支出する筈である

國防と財政の調整

一、外交工作により國際間の協調を圖り軍備費の膨脹を緩和すること

一、綜合的國防計畫によつて國防費の合理化を圖る

一、將來における國防計畫の見透しに基き國防費の平年化を圖る

總額の膨脹抑制

一、豫算總額は過去四ヶ年間の平均を基準とする

一、當該年度の豫算總額は前年度より減額を圖る事を原則とする

一、一般會計並に特別會計における新規要求は素より既定經費も出來得る限り之を節減すること

公債の漸減

一、公債の發行額は國民貯蓄力の範圍を超過せざることを要す

一、當該年度の公債額は原則として前年より減額を圖る

一、特別會計においても之に準ず

電々會社が 給與改正に着手

電々會社の給與規定は昭和八年同社創立當初作成されたもので未だ一度の改正もなく今日に至つてゐるが、その後滿洲における情勢の變化によつて右規定の變更を餘儀なくされてをり、電々當局においても現地の事情に即した合理的給與改正を目指してさきに經濟調査班を組織して各地の諸事情を詳細に調査せしめその報告に基き目下人事課において改正の立案を急ぎつ丶ある、電々の給與規定は大體において滿鐵の給與規定を踏襲して、本俸のほかに住宅料、在勤手當、特殊勤務手當の三種目がある在勤手當は地域を九種目に分ち本俸百五十圓以上のものにおいてはその四割から十一割、百五十圓以下では五割から十二割傭員においては月二圓五十錢から三十五圓となつてをり、特殊勤務手當は主として僻陬の地における現業員に對しこれを五地域に分けて書記技手以上では十五圓から三十五圓、事務員、工務員では十圓から三十圓、傭員五圓から二十五圓となつてゐる特殊勤務手當が事變直後の滿洲の諸事情に鑑み設定されたものなるは云ふまでもないが、その後の治安整備乃至は新線の開通によつて當然解消さるべき地域も少くない滿鐵においてもさきに特殊勤務手當は廢止されてをり、電々今回の給與改正が特殊勤務手當を廢止して在勤手當に繰入れんとするにあるは想像に難くない、たゞ電々の業務は滿鐵のそれと多少趣を異にし鐵道よりも遙かに僻遠の地に進出してゐることから見て特殊勤務手當の急激な廢止まで斷行されるかどうかは疑問視されてゐるが何れにせよ特殊勤務手當廢止の原則に基き在勤手當もこれに應じて多少の變更を與へんとするものと見られる

大草原に描く

内蒙バルガ地方を探り

文　島田一男　寫眞　山口晴康

自然の偉力は 大湖の運命を弄ぶ

異風景〝漁場〟を見る

阿爾泰面警察で嶽背蒙古民情の座談會をやつた記者達は夜が明けてから……と云つても午前二時過ぎから、狹いオンドルの上で雜魚寢した、寢てゐる間は天下泰平だ、蒙古もハルビンも大連もあつたものではない、凡そ蒙古の中らしくない夢を見てゐると

亂暴に體を揺すぶられて目が覺めた、巡査がニヤく笑ひ乍ら立つてゐる

〝今丁度克魯倫河で滿人漁夫が網をひいてゐるから行つたらい丶でせう……〟

〝OK！オイ仕事々々〟

同じく天下泰平な顏でまだ眠つてゐる相棒山口寫眞班をたゝき起す朝食——パンと鑵詰、こいつは掻き込むと云ふ譯には行かない、巡査が親切にお茶をくんでくれたので「井戸水ですか……」ときくと〝いや克魯倫の水ですヨ……〟

一口飲んで見るとヤケにドロッとしてすッぱく、又澁つてゐる、トタンに蒙古名物口中梅毒の話を思ひ出して二タ口と續けて飲む氣になれない、サイダでパンを流し込んで漁場に急ぐ——漁場は克魯倫河が達頼諾爾湖に注入する河口であつた……、先づ達頼諾爾湖について説明して見やう——滿洲里の南東約六十キロのところから湖水の水は擴がり南西へ延びてゐる、長徑八十キロ短徑四十キロ、湖周二百五十キロと云ふのが

達頼諾爾湖の大きさである、湖にはゴビの北部を流走し蛇行して南湖部に入る克魯倫河と、北湖部から流れ出る額爾古納河と、もう一つ達頼諾爾湖と千の南の貝爾湖とこの二大湖をつなぐ烏爾遜河との三つの河があり內蒙水系の中心である、この內蒙つてゐるのは烏爾遜河で、二大湖の水の量によつて時には達頼諾爾湖から貝爾湖へ流れ、時には貝爾湖から達頼諾爾湖へと流れてゐる、達頼諾爾湖の成因について、滿鐵地質調査所技師新帶國太郎氏の説をかりれば、北東より南西に亘る走向斷層に沿ひ著しく陷沒した回處に附近の流水が瀦溜したものである——と云ふこと、これは貝爾湖の成因にも共通である、事實地圖を見ても判るやうに達頼諾爾湖は北東から南西へ長く延びてゐる、湖岸は石英斑岩、玄武岩を始め、變質した古期の水成岩の露出が多く、又砂丘の變動を起させる

（達頼諾爾湖（並に貝爾湖）の面積は年々縮小しつ丶あるとのことで、その理由は、南西の風に送られて絶えず流動してゐる砂粒が漸次湖の底を淺くし、同時に乾燥氣候における水の蒸發作用が益々水量を少くして行くといふので、記者も現在の水邊から遙か離れたところに昔の湖の岬壁を完全に見出す事が出來た、小林胖生氏の

砂丘移動説と新帶氏の説を同時に考へるときこの漂渺たる大湖も何れはその姿を消してしまうのかと、今更大自然の大きな力に感慨深きものがあつた、達頼諾爾湖の水は從來しばく鹹水であると傳へられてゐる、しかし事實幾分苦味を有してはゐるが全く淡水湖である、その證據にこの湖には殆ど無盡藏に淡水魚が棲息してゐる、この鯉は最も有名なものである、鹹湖は寧ろ達頼諾爾湖のすぐ近くにある珠爾博爾特湖と呼ばれる湖周二、三キロの小さな三角形の湖のことで、こ丶からは毎年五百萬斤の純白粉末狀食鹽が産出されてゐる、鹹湖の鹽として珠爾博爾特湖は冬も凍らない、大きな話だが

嚴冬に北風の強い時、風にあふられて岸にふきつけられた水は忽ち結晶して鹽になるといふことだ、達頼諾爾湖を始め克魯倫河、烏爾遜河の魚は前にも述べたやうに文字通り無盡藏であるが其漁法は極めて原始的で年産額も極く僅かである、漁業には蒙古人は絶對從事しない、漁業はラマの敎へに反するからだ、滿人とロシア人がやつてゐるが唯大きな網をひいてゐるだけで、夏場は運搬中に腐るのでこれをイケスに入れておき、冬になつてから凍らして滿洲里方面、或ひは海倫方面へ運んでゆく、若しこ丶に日本漁の漁法を用ひ、更に珠爾博爾特湖の鹽を用ひて鹽づけにして運んだなれば少くとも年一千萬圓の成績は擧げ得るであらうと思はれた、その昔記女眞族が蒙古人と數年に亘つて對陣したことがあるが、その時女眞は日本から漁夫の一隊を招いて貝爾湖で魚類の鹽製を行ひ重要な食糧の一つにしたと云ふことだ

魚の種類は鯉、鯰、鮒、なまず、黒魚、白魚等が多く、鯉が最も多い、大きさは三尺以上のものがザラにゐる、殊に冬季になつてイケスのをあげると五尺位はあるといふことだ、蒙古人は魚を喰はない、滿人は喰ふがナマズは喰はない、さうだら四尺もあるナマズなんてヒゲを見ただけても氣持のい丶ものぢやない、しかしロシア人はこのナマズを平氣で喰ふ、驚りもの丶ないのは女だけかと思つたらナマズも驚らない

〝女とナマズ〟

ナンセンス讀み物の表題のやうだヒヨイと櫂を見ると山口寫眞子がそ問題のでかいナマズを一生懸命キヤメラに收めてゐる、記者は思はず大聲で笑ひ出してしまつた（寫眞はケルレン河漁場）

宇佐美總領事 奉天着任

【奉天電話】新任奉天總領事宇佐美珍彦氏は二十三日午後四時二十分ひかりにて來着、任地に第一歩を印した、驛頭にて蜂谷前總領事始め三毛〇〇隊司令官、谷田中將、關屋地方事務所長、三浦憲兵隊長、滿良中將、金井署長外軍松樹井、大溝各領事等日滿官民多數の出迎へを受け驛貴賓室にて

昭和四年八月より昭和五年五月まで排日全盛の際安東にゐたがその際日本人の苦しみを見て來た自分として何とか打開せねばいと常々思慮してゐたが滿洲國の建設となり、日本の滿洲躍進は躍然の外はない今般命を奉じて新しい狀態にある奉天に着任することの出來たことは欣快とする所である

如く語つた

第四次移民 銓衡終る

基礎訓練實施

【東京廿三日發國通】拓務省では第四次北滿農業移民として今年度分五百名を銓衡、近く決定し愈々來月十五日より向ふ一ヶ月間に亘り北滿移民に必要なる基礎訓練を施し、訓練後更に第二次銓衡を行つて北滿移民を正式に決定採用の上濱江省、三江省に送つて北滿開發の第一線に立たしめると

火藥製販統制

【新京廿三日發國通】滿洲國治安に重大關聯を持つ火藥類の取締りに就ては民政部において各種の方策を講じてゐるが全國的にこれが製造販賣を實質的に統制する必要あり、その方法として特殊會社の設立案等が議に上つたが事に決し關東軍、民政部、實業部、財政部の各創立準備委員は過般來各種の事情により特殊會社を設立しこれが監督を民政部大臣が行ふ會合を重ね議を練つた結果、大要左の如き大綱を決した

一、名稱　滿洲火藥製造販賣股份有限公司

山崎理事新京へ

滿鐵山崎理事、同神守地方部庶務課長は二十四日新京において開かれる關東局主催の國勢調査委員會に列席のため二十三日午後八時發列車で新京に向つた

往來（二十三日）

汽車【到着】▲（午後一時三十分）小野村米吉氏（滿鐵病院長）▲村川五郎氏（滿鐵衛生課技師）▲（午後六時半あじあ）松田巻平少將（陸軍運輸本部長）▲安達二十三大佐（關東軍〇〇司令官）▲酒井清兵衞氏（洮南鐵路局副局長）▲（午後八時）山崎元幹氏（滿鐵理事）新京へ▲神守源一郎氏（同地方部庶務課長）同上▲青木重臣氏（關東局高等課長）歸任

【出發】▲（午後四時五十分）松村千代喜少佐（關東軍軍犬育成所長）遼陽へ歸任▲荒木章氏（滿鐵學務課長）奉天經由東上

大觀小觀

五・一五事件以來、多數黨政友會が政權を離れたのは一に重臣ブロックの邪魔立てよあると政友會は見做してゐる▲本氣にさう信じてゐるのではなくして左様に信じてゐるやうに世間に想はせたいのである▲非常時のイデオロギーは政黨と併せて重臣ブロックを排擊してゐる▲そこでこの先鋒を擔いで重臣を排擊したならば自黨は幾分お目こぼしに預からうとのさもしい量見だ▲此の首唱者は例の一國一黨論の久原氏であるといふ▲此の正體の知れぬ主張に引摺られてまで久原氏の機嫌をとらねばならぬ鈴木氏の窮境を見るべきである▲我國策は常に公明と正大の坦道を行くところに迫力がある▲國策遂行の前線にあるものは目前の利害得失に捉はれて大局を誤るが如きことあつてはならない▲北支を滿鐵してそこに融和の天地を打開することが我軍部の意圖である▲北支に在住し或は之に關心を持つ同胞に對し

康徳二年度 一般會計豫算 一億五百萬圓
健全財政方針踏襲

【新京二十三日發國通】健全財政の方針を踏襲し編成の滿洲國康徳二年度(七月一日より十二月三十一日迄)豫算は二十四日の閣議で審議するが一般會計歳入歳出豫算は一億五百萬圓程度に決定するものと見られる

▽歳入經常部　八千八百六十餘萬圓
▽同臨時部　千六百二十餘萬圓
計　一億五百萬圓
▽歳出經常部　六千二百萬圓
▽臨時部　四千二百萬圓
計　一億五百萬圓

なほ本豫算は閣議通過後二十五日參議府會議へ御諮詢の手續を仰ぐ筈

航政局
補助滿洲航空株式會社費　八五〇　一二八
補助放送設備維持費　三〇〇
各項支出款　二〇
▲臨時部
船舶建造費　六〇七
航路作業費　六七五

國防豫算は 三千二百萬圓
總豫算の二割强を占む

【新京二十三日發國通】滿洲國は康徳二年度豫算編成方針として國防豫算に對しては治安確立のため特にこれを必要とせざる限り軍政部費の總計に對する割合は增加せしめぬ建前を堅持してゐたが事實査定に表れた一般會計の同部の

數字 を見れば經常部豫算二千五百十萬圓、臨時部六百六十萬圓計三千二百萬圓で前年に比し三百萬圓の增加、總豫算に對する割合は前年同樣二七、八パーセントで依然各部の首位を占めてゐる治安維持の確保と國防の充實が刻下の急務を如實に物語るものである、而して

今回 の豫算を一瞥して目に立つのは日本との國防分擔金で前年一ケ年分九百萬圓に對し、今年は半ケ年分五百萬圓、日本における滿洲事件費の減額不可能な事情と好個の對照である、更に經常部にては陸軍費が前年度減額されたが軍政改革後の今年度は若干增額になり臨時部では測量費、諸繼續費、邊防費、討伐費等の增額が注目される、更に

新規 豫算として日滿軍人會館建設費四十五萬圓、今秋哈爾濱の滿洲國最初の觀艦式に要する經費三萬八千圓が計上されその外各項目を通じ「鐵の如き」國軍結成を目指す躍進滿洲國の最高方針が豫算上に看取される

法院增設
司法部新事業

【新京二十三日發國通】司法部康徳二年度豫算は治外法權撤廢の實現に備へるため前年度歳出豫算の大體半額四百七十萬圓といふ數字を示し治外法權撤廢に對し堅實なる司法制度の確立を期してゐる、即ち地方司法制度整備に要する人件費および各地監獄看守所の改良に要する費用が大部分を占め經常部において四百六十萬圓、臨時部において十萬圓となつてゐる、新年度新規事業は左の如くである

一、從來縣長が行使した裁判權および事務を司法部の直轄に歸屬せしめるため區法院を設置する
一、新京、奉天、哈爾濱の三ケ所に監獄を設置する外看守所を改善する
一、チチハル、哈爾濱、承徳、奉天、吉林の高等法院中吉林を廢止して新京に移し、承徳の高等法院は錦州に移す

等でこの外地方法院の數も增加を見る模樣である

空中から遼河 林業視察

【新京二十三日發國通】丁實業部大臣は二十三日高橋總務司長を隨伴午前七時奉天飛行場發機上より遼河一帶の林業場を三時間に亘り視察し正午新京飛行場に歸着した

交通網整備
交通部の新豫算

【新京二十三日發國通】產業開發ならびに治安維持に重要役割を持つ交通事業の促進について政府では年々多額の經費を投じてゐるが康徳二年度(六ケ月)豫算歳出においては前年度半期分より更に膨脹して約八十五萬圓の增加を見、二百五十八萬圓に上つてゐる、即ち新規事業としては郵政整備のため

全滿 に郵局を增設する外航政方面においては全滿重要河川の船舶航行を容易にするため前年度半期分三十八萬圓に比し新年度はその約二倍六十七萬圓を計上して遼河上流二道溝子、松花江三姓附近の淺瀨浚渫ならびに護岸工事その他沈沒船引揚作業、鴨綠江上流の破岸作業、扶餘附近における航路標識作業をなす外浚渫船建造費として前年度半期十四萬圓に對して新年度はその約四倍半六十萬圓を以て優秀船二隻を建造、一方船舶航行の

安全 を計るため大鹿頭に無線施設を設けるなど交通全般にわたつて一大刷新を期してゐる、康徳二年度豫算歳出額は左の如くである(單位千圓)

▲經常部
交通本部　二一七〇

旅順救護作業

過般擧行された旅順防空豫行演習における防毒、救護作業の實演は市民の間に多大の關心を喚び起したが、なほ充分徹底せぬ部分があるので、二十五日の防空演習終了後の零時半、一時半の二回に亘つて八島町停車場に新市街滿電バス構においてそれぞれ再度實演を行ひ一般市民の參觀に資する事となつた

差別待遇撤回を 嚴しく要望
加藤公使が加政府へ

【東京二十三日發國通】新任加藤カナダ駐剳公使は二十一日同國外務次官を訪問五月二十八日駐日カナダ公使マーラー氏より我重光外務次官に提出された日加通商關係調整に關する覺書に對して意見を交換したが

(一)カナダ側は現行對日貿易策を以て何等差別的待遇に非ずと抗辯してゐるが右は我方に對し明かに非友誼的差別待遇をなすものであるから至急之が撤回を要望する

(二)カナダ側は兩國の貿易關係が片貿易を續けつゝあるは從來よりの事實でカナダ政府が採つた諸種政策その他新事態に依つて招來されたものでないと說明してゐるが我方は片貿易の趨勢を云々する前に先づ通商史上類例なき對日商品防遏策の即時撤廢を期待する

乃ち我公使は現行の不當なる對日通商政策の撤回を嚴重要求したが同外務次官は同國內の諸事情及び日加通商關係の歷史に照し今遽に日本側の要求を全面的に滿足せしめることは至難と考へるも充分研究の上善處したき旨を答へ第一次交涉を終つた旨二十二日加藤公使より外務省に公電があつた

英佛伊三國 協同精神確認
伊外務當局の非公式聲明

【ローマ二十二日發國通】英伊關係の重大使命を帶びてイーデン特使はいよいよローマに乘込むこととなつたが英伊會談を前に伊外務當局は左の如き非公式聲明を發表した

伊國政府はイーデン無任所相の來朝によりストレーザ三國會談に表明された英、佛、伊三國の協同連帶の精神が愈々確認されることを希望する

イーデン氏は二十三日ローマ着、直にムツソリーニ首相と會談する筈であるが事情によつては二十五日も會談が續行されることゝならう、會議題目は

一、英獨海軍協定並に海軍制限問題一般

英佛共通義務は遵守
共同聲明公表

【パリ二十二日發國通】イギリス特使イーデン無任所相、ラヴアル佛首相との會談は前日に引續き二十二日午後外務省にて再開された、會談終了後イーデン無任所相ラヴアル首相は左の如き共同聲明を發表した

余等は二月三日のロンドン宣言中に言及されてある總ての問題に關し實際的解決策を見出す必要ありと思惟するに意見の一致を見た更に英國並にフランスは兩國に共通なる總ての義務を忠實に遵守し集團的安全保障機構を通じて歐洲平和の維持に努力すべきである事を確認した

一、西歐空軍ロカルノ協定
一、ダニユーブ會議

に亘るものと見られてゐる

獨逸の建艦年限 七ケ年に落着かん

【ロンドン二十二日發國通】英獨海軍專門委員は二十二日午前最終の會合を開き未解決の細目につき討議に入つた、同日の會談においては、ドイツの建艦計畫の年限に關し最後的討議が行はれる筈で

英國側 英國としてはドイツ側から遲くも七年以內には對英三割五分の建艦を完了しないことを確言を得るものと期待してゐる又建艦制限に關しては英國代表は最初「十年」を主張したのであるがこれに對し

ドイツ側 ドイツとしては長期間にわたることを嫌ふものでないが實際問題としてその期間決定は他國の建艦計畫如何に依存するものであると答へ結局七ケ年に落着くことゝなつた模樣である、尙は主力艦の軍艦トン數に關してはドイツは他國がこれに同意することを條件として二萬五千トンとするに同意した

舊領復活の要望
ドイツ代表が英首相に

【パリ二十三日發國通】佛某方面への情勢に依ればリツベントロツプ獨代表は二十一日のボールドウイン英首相及びアンシツタード外務次官との會談においてドイツの舊植民地に關しアフリカにおけるポルトガル領植民地に關する英獨協定復活を要求する意向を表した が、目下日本委任統治領となつてゐるマーシヤル群島に關しても舊領復活の希望を暗示したと傳へられてゐる

瓜哇航新會社
出資方法內定す

【東京二十三日發國通】郵船四社のジヤワ航路新會社の出資方法は左の通り內定した

現物出資 南洋郵船のチエリオン四、〇四一噸(以下噸)バンドン四〇〇三マツカサ四、三、名古屋六、〇五〇、マルタ五、五〇三▽大阪商船はビルス四、五八五、マドラス三、八〇二、パナマ五、七九八、カナダ五、七八〇▽郵船の五千噸級によつて計十四隻七萬噸を出資

現金出資 は各社それぞれ百萬圓を供出し石原產業の南洋貿易收費と新設會社が必要とする場合は航路經營上の流動資本に充當する筈

なほ遞信省の南洋航路補助金の十六萬圓、蘭領總督府大阪商船補助金の十萬圓は一括して遞信省より新會社に交付する筈

管船局長後任
大和田氏有力

【東京二十三日發國通】船局長淺野平二氏の新會社長就任內定により淺野氏の後任を詮衡中であるが名古屋遞信局長大和田悌二氏が有力視されてゐる

七月中旬に 營業開始

【東京二十三日發國通】ジヤワ航路新會社は來る二十四日設立準備委員會を開くことゝなつたが大體今月中に登記を了し、七月中旬から營業開始の見込みである

鞍上に逆る覇氣
神宮競技・滿洲地區豫選會
上妻、根本兩氏優勝

滿洲乘馬協會では二十三日午前九時より大連大江町陸軍馬場において滿鐵運動會馬術部、旅順騎友倶樂部、撫順乘馬倶樂部、大連騎馬倶樂部附屬乘馬部の四團體選手十六名參加の下に今秋東京において擧行される明治神宮競技大會滿洲地區の豫選會を開催したが、成績左の如し、尙派遣選手は銓衡委員會において銓衡の上不日發表の筈(寫眞は優勝者上妻、根本兩選手)

馬場馬術の部(紳士班)1渡邊一六一・〇2上妻一五六・二3上野一五六・〇4荒井一四〇・五5沼田一三五・三(生徒班)1根本一一八・八2山元一一四・三3有松一〇五・〇

連續障碍飛越の部(紳士班)1田中一七五・五2沼田一七四・三3上妻一七二・五4山口一七二・三5牧一六七・五(生徒班)1有松二四四・二2脇屋一三六・五〇3山元、根元一三一・五〇

綜合順位

右成績の結果綜合得點左の如く紳士班は上妻、生徒班は根本兩選手それぞれ優勝す

(紳士班)1上妻末雄(大連騎倶)三三八・八2田中忠昌(旅順騎友)三三六・五3渡邊鐔(滿鐵)三二二・三4上野秀雄(大連騎倶)三一六・〇5沼田正男(滿鐵)三〇九・六(生徒班)1根本安雄(大連騎倶)二五一・三2有松吉三(滿鐵)二四九・三3山元泰(大連騎倶)二四六・八

北鐵接收報告式
伊藤公遭難の地點で

【哈爾濱特電二十三日發】哈爾濱驛頭において元勳伊藤公が斃れて以來四分の一世紀を過ぎた今日その抱負は完全に實現し北鐵はつひに滿洲國に讓渡さるゝに至つたので在哈特務機關、總領事館、哈鐵局、居留民會、商工會議所が主催となり北鐵接收の完了した二十三日午後五時三十分から哈爾濱驛伊藤公遭難地點にて北鐵接收報告式を擧行した、プラツトホームには各機關代表百名餘參集驛構內外は滿洲國警察隊が嚴重警備し、その遭難地點には祭壇を設け神宮の修祓、招魂、獻饌等のごとく進み主催者の式辭あり安藤特務機關長、佐藤總領事、佐原鐵路局長民間代表加藤商議會頭および各機關代表の玉串奉奠あり六時過ぎ終了した

極めて不當なる 小洋錢の値上り
政府へ小洋問題を說明した
滿鐵囑託渡邊精吉郎氏談

過般上京「小洋錢問題」に就て拓務當局に說明の任に當つた滿鐵囑託渡邊精吉郎氏は二十三日入港熱河丸で歸連したが、左の如く語る

小洋錢が州內に流通されたのは從前關東廳が大連發展策として支那人を大連へ集めるためにこの流通を許可したものであるが自國領土內において外國貨幣の流通することは決して喜ぶべき現象ではない、殊に最近州內の小洋錢はその額が一定してしまつたので特產の出廻り期などには殆んど農村に分散し不足を告げるのでその度に小洋錢が不當に値上がりする、その結果州內の經濟界に著しい打擊を與へるやうなことになる、こんな狀態がいつまでも放置さるべきではないから當然今度の廢止問題が起つたのだ、しかし聞けば福昌華工では七月から一せいに小洋建を金建に變更することになつたさうだが少々これは無茶ではないか、これは苦力の生活を著しくおびやかす、さうなると苦力も默つては居られまい、從つて苦力の作業能率にも影響するやうなことになるだらう、それよりもこの際滿洲國の小額貨幣を發行するか或は正金銀行で銀票を發行したらどうかと思ふ

北支の收拾復興に 乘り出す王克敏氏
問題はその權限

王道政治の滿洲國と長城一重で境を接する北支那河北省は、遼金以來九百餘年間、北支那の首都北京を中心とする歷代王朝直轄統治し王城首善の地として培養された支那人文の淵叢である、ところが最近の河北省は都市は荒廢するに委せ、農村は青壯年匪賊に投じ、婦女子は娼婦と化し「耕す能力なき老幼は乞食となつて野に溢れてゐる」といふ慘狀振りである、遼金以來九百餘年間、王城畿甸の地たりし河北省が、今日の疲弊を招來した最大原因は兇暴飽くなき國民黨員の「滅滿興漢」のスローガンの下に、君主政體を共和政體に變革し、軍閥と官僚政客とが衝合して內戰を繰り返し、互に名目を設けて搾取を肆にしたことゝ、國民黨が政權を掌握するに及んで遼金以來九百餘年間連綿として續いた首都を南京に移したことは一擧され百業復興の平和鄉と化したのであるが、北支の當政當局たる政整會委員長黃郛や、河北省主席たる于學忠は、單なる蔣介石の代辯者に過ぎず、百業復興の素地は造られたに拘らず、依然として北支搾取の秕政が繼續されたが爲に、停戰協定締結後既に二個年の歲月を閱したが、事態は更に改善されず疲弊荒廢の度は益々深刻化してゐるのである、衰退の極にある北支の文化を向上せしめ、疲弊のドン底に陷つてゐる地方農村に一抹の生氣を注ぐの途は、北支民衆の輿論を尊重して、北支各稅局の諸稅を、中央政府に解送することなく、北支文化產業の復興施設に還元し得るだけの强力な政權を保持する、有爲果斷な爲政者の出現に俟つ外、適切有効な方策のないことは二年前の停戰協定締結當時よりの定論であつたのである、然るに國民政府を代表して北支に乘出した黃郛氏も、名目は北支最高の首腦者で、胸中には多大な抱負と經綸を藏してゐても、手に一兵も有たない「丸腰の舊官僚政客」であつて見れば、實力即ち兵馬の權を握る蔣介石を始め、北支に蟠居する大小雜多の游軍閥に掣制を餘儀なくされたのであらうことは想像に餘りあることである、茲で注目す可きは曩に傳へられてゐた黃郛氏が、依然政整會長として留任し「病氣の爲」實際の政務は代理委員長たる王克敏氏をして處理せしむると云ふことである、同盟會以來蔣介石の莫逆の友たる黃郛氏を以つてして既に今日迄の無責任な「放棄狀態」である

◇　◇

滿洲事變後の擧國一致の輿論に壓されて、已むなく收容した舊直隸派や安福派等の舊官僚政客が何人登場しても、前述の北支の諸收入を北支復興施設に還元し得る强力な權能を有つのでなければ、疲弊のドン底にある北支は依然疲弊を續ける外ないであらう、だが、今日まで河北一省に十數萬の軍隊が割據して地方を蹂躪してゐたが今次の于學忠の陝西移駐と中央軍の南方撤退とで、約半數の軍兵は減少するので、河北省民としてはそれだけ厄介者が減つた譯であるから、これで再建さるゝ政整會と省主席とが省民から徵收する租稅は總て省民の福祉增進の爲に使用するだけの權能を保持する者が就任することである

◇　◇

政整會代理委員長兼河北省主席に就任を傳へられてゐる王克敏氏は、前清の擧人であり前清時代駐日公使館參贊、度支部外務部、直隸總督交涉員、直隸交涉使、民國以後は王士珍內閣及び張紹曾內閣等の直隸派內閣の財政總長に就任し、傍ら中佛實業銀行、中國銀行總裁並に北洋保商銀行等の總裁に就任し、前清以來北京政府を根據として北支の政界、財界に勢力を扶植して來た舊直隸派官僚政客である、國民黨の擡頭によつて政權を奪はれた後は、國民黨からは「禍國政客」として通緝令下にあつた一人であるが、滿洲事變の勃發後擧國一致の建前から北支實力者として、舊直隸派から張志譚と彼とが選ばれて政整會委員に選任されたのである、吳佩孚曹錕の沒落によつて直隸派の勢力衰退後は專ら天津英租界に引籠り、全盛時代にくすね込んだ巨資を紡績、金融其他の事業に投資し北支の財界には極めて密接な關係を有つてゐる紛ふかたなき北支の有力者である、それだけ北支復興には他の何人よりも眞劍なことだけは充分信じられるが、さて過般來の南京、上海間奔走によつて蔣介石黃郛の南京政權との間に北支復興に就て何程の實權を獲得したか?追つて展開される彼の政整會代理委員長兼河北省政府主席就任後の態度に徵することゝしやう(一記者)寫眞は王克敏氏

第三十一回決算公告
(自昭和九年十二月一日至昭和十年五月三十一日)

資產之部：未拂込株金、營業保證金、供託金代用證券、所有有價證券、土地建物、什器、銀行預金、郵便振替貯金、現金、取引人身元保證金代用供託有價證券、賣買證據金、代用證券、同上預託、賣買未決算勘定、繰換、現品提供證券、代用證券、所員積立金、假拂金、未經過利息、未經過電報料、未收入金、取引人勘定、出張所勘定、商信清算代行勘定　合計

負債之部：株金、法定積立金、營業保證金、代用證券、取引人身元保證金、同上超過、賣買證據金、同上預託、早受渡支拂手形、假受金、未納稅、未拂配當金、所員積立金、借入金、失權株式競賣代金未拂、整理資金勘定、前期繰越金、當期利益金　合計

昭和十年六月　株式會社大連株式商品取引所

月曜グラフ

内蒙原始草原に文化の黎明

説明……島田一男
撮影……山口晴康

角力に血を沸かす蒙古の小勇士

蒙古人は角力が好きだ。何事か喜び事があると餘興は必ず角力だ。阿爾泰面蒙古學校の生徒も年中角力をとつてゐる。勝てばワツとばかり囃し立てられる、勇士として稱讃されるのだ。一望千里の大草原、晴れ澄つた大空、そして勇士……蒙古人の敗けじ魂がこゝに生れて來る。成吉思汗以來傳統七百年の蒙古魂だ。

牛糞も教室で一役かつてゐます

教室といつても小學校や公學堂のそれを想像してはいけない。十疊ほどの部屋に、およそソマツな机が四五列並んでゐる。正面中央に先生の机、左に一疊半ほどの黒板、右に牛糞の山、以上が教室の全景である。机、黒板は當然のことであるが、牛糞の山は……その山のかげに小ツぽけなストーヴのやうなものがある。それに羊乳と團茶でつくつた飲み物がわかしてある。牛糞は燃料である。先生も生徒も疲れて來ると自由に立つて行つてこれを飲んでゐる。ちよいと變つた教室風景ではないか。

こゝまでも日本語

滿洲國建國以來―ことに北鐵接收以來、この文化遲き蒙地にも日本に對する認識がだんく深くなつて來て、學校でも日本語を教へてゐる。日本語の時間、黒板には日本字の下に蒙古字で解釋が行はれてゐる。ウシ、ウマ等と流石に蒙古人に直接關係のある字が書かれてゐるがヒツヂはヒツジのことなのだらう。先生ハナハダ頼りない

二十五歳でも可愛い一年生デス

内蒙北分省烏蘭察右翼旗の廣漠たる原野に、公立學校は阿爾泰面にたゞ一つあるだけ、生徒が二十八人、先生が三人、生徒は父兄が包に住む游牧人であるから全部寄宿してゐる。二十四五歳から八九歳までが揃つて一學級、全部一年生だ。生徒はその父兄には三年目に一度會へるか何うかわからぬといふ、從つて師弟は全く父子のやうにむつみ合つてゐる。

教員室で雜談 これも一種の勉强デス

文化の低い蒙古人は我々が考へてゐるやうな普通一般の勉强をいやがる。生徒がいやがるのは勿論、敎師までいやがるから面白い。午前八時より午後二時まで……なぞといふ授業は忽ち蒙古人の頭をつかれさせてしまふからだ。氣が向けば授業開始、その他は敎員室に敎員生徒が集まり雜談してゐるだけだ。但しこれも一種の勉强であるとのこと……

高さ十メートルの大防空塔建設

あらゆる防空兵器を常置する

炭都撫順・空の護り

[illegible] と共に從來當地守備隊管下にあつた楊柏堡川橋梁警備所がこの程ボタ延燒に燒失したため炭礦當局では炭都防空の現狀と前記兵器献納を契機として楊柏堡橋梁附近に大防空塔を建設すべく計畫し目下工事々務所で設計中であるが同防空塔は豫算約三千圓で高さ十米に達し同塔内には献納兵器探照燈、聽音器その他高射砲等凡ゆる防空兵器が常置される等で附近には發電所、製油工場、露天掘等の全滿における最も重要工業地點でもありこれが竣成の曉は炭都防空は萬全が期せられることになる

大農、中農から救濟金募集

綏中縣の窮民補給

[illegible] し生活を補助してやる事になつた因に同縣下の穀類價格は左の通りである(一斗につき)

▲硬米三圓四十錢▲高粱二圓六十錢▲小米二圓六十錢▲大豆二圓二十錢▲綠豆三圓▲紅豆二圓八十錢▲メリケン粉一袋三圓五十錢

豪雨の被害

電信電話不通やら河川氾濫、交通杜絶

[illegible] がため滅茶々々になり已むなく雨天順延となつた

は交通杜絶した、各方面にも被害尠からざる模樣で四千居留民の待望してゐた錦州神社の祭典もこれ [illegible]

郷軍臨時總會

【チチハル】チチハル在郷軍人分會にては廿三日午前九時より博濟工廠において鈴木、吉村新舊分會長の紹介を兼ねて臨時總會を開催するが、當日の式次は次の如くである

▲開會の辭▲君ケ代合唱▲勅語奉讀▲鈴木前分會長挨拶▲吉村新分會長挨拶▲來賓祝辭▲會計報告▲新任役員紹介▲分會員意見發表

産駒育成馬場竣工す

【金州】豫て金州產業會社の手で着工中であつた南門外海岸線に金州農會で新たに設置する產馬改良の第一期事業たる產駒育成調教馬場は二十日竣工をつげ二十一日大連競馬倶樂部よりも調教師來場し種馬所、農事試驗場、產馬協會等關係代表者參會し、實地に試用を爲す各民政署技手も立會好結果に檢査を終り簡單なる野宴を開き午後三時終了した

昭和製鋼雪辱す

零敗を喫した鞍山實業

【鞍山】都市對抗豫選鞍山實業對昭和製鋼所野球戰第二回戰は二十二日午後四時十五分より佐藤(球)、清水、河原畑(壘)三氏審判の下に製鋼所球場において開始されたが、一勝者實業戰の打棒ふるはぬに比し製鋼所軍は雪辱の打撃物凄く三回裏において忽ち一擧十二點を獲得して既に大勢を決し、遂に十五對零を以て實業を零敗せしめた、閉戰六時十七分經過左の如し

製 0 1 12 0 0 0 0 2 A 15
實 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

◇一回 (實)木下三壘安打、刈田捕邪飛、森谷三邪飛、木村三振▼(製)勝藤二飛、兒玉遊飛、瀧澤三振

◇二回 (實)熊澤、横尾、中村ともに三振▼(製)石橋一越安打三壘打となり、毘舍利右飛に退くも中矢左飛を左手落球し石橋生還一點を先取劍持投飛、增根三邪飛

◇三回 (實)蒲原投飛、大藤四球、木下三振、刈田遊飛▼(製)深川中飛、勝藤三振、兒玉右飛

◇四回 (實)森谷捕邪飛、木村投飛▼(製)瀧澤、毘舍利三壘に安打せしも中矢右飛、石橋とともに遊飛

◇五回 (實)横尾投飛▼(製)劍持遊強襲安打、中矢代走、增根投飛 [illegible]

◇六回 (實)大藤遊飛、木下四球を利し刈田遊越安打に出でしが森谷内飛、木村投飛▼(製)毘舍利三振後中矢四球、劍持遊安打せしが、增根遊飛、深川二飛

◇七回 (實)熊澤四球、横尾投飛、中村左飛、佐々木右飛▼(製)勝藤、兒玉ともに右中間安打に出でしが瀧澤一飛、石橋二飛、毘舍利代打者中谷左飛

◇八回 (實)大藤右飛、木下三振、刈田捕邪飛▼(製)新野四球、劍持三遊間安打、中谷代走芳賀二飛に新野生還深川遊飛に

◇九回 (實)森谷代打者田尻二遊間安打、木村三振後熊澤左前安打せしも走者二壘に封殺横尾一飛落球に生きしが熊澤一、二間封殺

歸順勸告使を慘殺した匪首

苗景墨遂に逮捕さる

【鳳凰城】昭和七年秋、鄧鐵梅の歸順勸告に赴いた當時の鳳城縣公署友田參事官、西秘書、白井指導官、劉通譯及び鳳凰城警察門、藤井兩巡査部長等一行六名を慘殺した鄧鐵梅の後繼者たる三角地帶の匪賊苗景墨は、最近鳳城縣第四區胡家溝に潛伏中してゐること我軍の探知するところとなり、二十一日拂曉勇敢なる小濱〇隊及鳳城縣警察隊の包圍攻擊に依り遂に逮捕された

道路鋪石改修

【錦州】錦縣公署では西關、南關北關より縣城内に通ずる城門洞内の鋪石が十數年荒廢してゐるので今回いよ〳〵修理する事となり西門道路は二十日から工事に着手した、なほ右修繕のため左の日割を以て一時車馬の通行を禁止すると

▲西門—六月二十日より七月二日迄▲南門—七月三日より同十五日迄▲北門—七月十六日より同二十八日迄

新京鐵路局局舍上棟式

【吉林】昨年八月十四日起工以來晝夜兼行で完成を急ぎつゝ有つた新京鐵路局の局舍は二十五日午後四時より同新築場において盛大な上棟式を舉行する事となつた

殉職者慰靈祭

【錦州】錦州省義縣公署では去月七日同縣第九區満河内に潛九占匪襲撃の際と同二十八日第六區沈家臺に潛九占、劉振東、小劉振東の合流匪襲撃の際名譽の戰死をとげた左記八氏のため二十四日午前十一時より縣城大佛寺前庭において [illegible]

▲保長湯俊哲▲自衛團員劉勳▲警士邢德林、潘守和、伊永海、董貴

財靈祭を執行すると

三里の江上を一齊に檢索

密輸品を多量に押收

【安東】匪賊への武器彈藥密輸防止のため二十一日午前七時より上流は東坎子より三道浪頭に亘る約三里の江上の一齊檢索の行はれた事は所報の如くであるが、滿洲側は日滿警察關係機關動員で約二千の大小船隻の檢査を新義州側は同じく滿洲側に協力して一千隻の檢査を行つた、夕刻に至つて漸く一段落其の結果武器彈藥を發見するには至らなかつたが密輸中の鹽阿片を多量押收した外彈丸を所有する匪賊容疑者三名を逮捕するに至つた、安東憲兵分隊では相當大物と見込み目下嚴重取調べを行つて居る、今回の一齊檢索は江上運送について重要な取締の意義を持ち將來に對する深い警告ともなり非常な好影響を持つものとされて居る(寫眞は檢索艇出發の處)

元北鐵商事部什器競賣

【營口】元北鐵營口商務代辦所は接收後國際運輸會社の管理する所となつてゐたがこの代辦所の什器備品家具類を今回整理することゝなり二十二日午後一時から新市街國際營口支店後庭で約三百點を競賣に附した

盈車五輛脱離しポンプ小屋に顚落

死者一名、負傷十四名

【撫順】二十二日午後零時ころ古城子西部露天掘大倉組租賃炭層採掘現場で上部索引の盈車十二輛が進行中突然連結機に故障を生じ後部五輛が離脱猛烈な勢で逆行し始め應急の間もなく脱線ポンプ小屋に顚落突入したため同所にて作業中であつた、炭礦從業員杜樹榮(二三)が即死した外、離脱盈車に乗車してゐた滿人十四名重輕傷を負ひ直に滿鐵病院に收容された

全滿商店聯合賣出し

【チチハル】全滿邦商が打つて一丸となり、官吏、鐵路兩消費組合の新設を牽制すべき全滿商店聯合大賣出しは來る二十五日より七月

千代田公園プール開き

【奉天】千代田公園プール開きは二十二日午後四時より開かれたがこの日薄曇り水温二十度少し冷たいが觀衆又多く少年選手の意氣昂り、定刻關屋地方事務所長の挨拶も見え、先づ木谷氏の挨拶あり少年五十米自由型に競技は開始され、競技終了後有志のダイビングあり二重伸し宙返し、双手拔、水書の美技に觀衆を喜ばせ、日鐵行列實探し等あつてプール開きの幕をとじた、それより在奉選手の記錄會を行つた(入賞者次の如し)

少年組(五十米自由型)A一等石橋(春日)四七秒一、二等西山(千代田)三等(平安)B一等毛利(千代田)三四秒九

撫順の競馬

【撫順】撫順競馬倶樂部主催第二回競馬大會は來る二十八日より六日間撫順競馬場において開催されることになつたが今回は特に奉天よりの出走馬參加もあつて呼馬レースが加へられファンの人氣を煽つてゐる

代議士團一行

【吉林】滿洲視察の途にある衆議院議員宮脇代議士を團長とする一行十五名は十九日午後十二時五十六分着列車にて滿鐵栗屋審査役案内のもとに來吉直に名古屋旅館に入り少憩の後同二時半より獨立〇〇隊司令部を初め吉林神社、總領事館、第二軍管區司令部、省公署等を訪問更に北山公園を見物し午後六時半より吉林クラブにおける滿鐵、總領事館、省公署、吉興上將等共同主催の歡迎宴に臨み同夜一泊、翌二十日午前十時三十分發列車にて間島方面に向つた

營口金融會支部

【營口】營口金融會は在營鮮人唯一の金融機關として活躍しつゝあるが今回營口農村に支部を設置することに決定廿一日より事業を開始した

龍首山宣傳ポスター

【鐵嶺】龍首山景勝維持會では今夏の龍首山を全滿に紹介すべく過般滿鐵を經て滿日印刷所に對し龍首山宣傳ポスターの印刷注文中のところこの程完成鐵嶺に送附されて來たが、今年のポスターは從來のものと全然趣を變へて龍首塔に洗心亭、遼河に白帆、聖橋までも織込んだ素晴らしくモダーンな圖案で而も英文までも入れた美術的なポスターで鐵嶺の市民は大歡迎で近く全滿各驛は勿論旅館クラブ劇場等に配付する筈

昭和製鋼の新製品初輸送

【鞍山】昭和製鋼所製品積出計畫は其後順調に進み十八日出港の大連汽船會社所有阪神航路貨物船天山丸に新製品の新荷として尼ケ崎亞鉛鍍會社に向けフープビレット一八〇噸を積出し、尚は本年製産計畫は種々なる鋼材計十一萬噸にして其内四萬噸は營口を利用し大汽天山丸、千山丸交互阪神地方横濱新潟等の各地に七、八、九、十十一の五ケ月は營口より積出し、結氷後は大連より積出す筈となつてゐるが、輸出貨物の閑散期に際し大連汽船のみは滿船出港の景氣振りを見せてゐる

愛婦支部會員募集

【金州】金州愛婦支部では現在會員日滿人合計約一千名であるが州内他管内に比し會員の少きを遺憾とし今回これが募集に着手した

居留民評議員選擧

【西安】奉天省西安縣日本人居留民會の評議員の選擧は六月二十日午前九時より午後二時迄に投票を終りて直に開票せしが其の結果左記の通り十一名當選

△一一八票泉光太郎(煤礦公司)△一一七票山本駒太郎(煤礦公司)△一〇五票小崎長八(同)△一〇五票栗原豐四郎(同)△一〇五票佐藤仁十郎(佐藤組)△一〇四票竹内善太郎(煤礦公司)△一〇二票肥後正樹(縣公署)△一〇〇票淺野禎二(大同公司)△九九票原田眞平(明治炭坑)△九七票兒玉忠(西安驛)△九三票加藤一郎(電燈公司)

將棋と碁で旅情を慰む

【新京】新京鐵路局では新しい試みとして長の旅路のつれづれを慰めるべく二十三日から新京圖們及び滿洲里間列車に碁盤と將棋を備へる間に目的地に運ぼうと云ふ寸法だが最近では軍警の嚴重な保護により匪賊の影も跡をたつて京圖線を御利用下さいとは新京鐵路局の話

殉難警官弔慰

【營口】去る大正十五年六月二十日營口驛附近にて兇賊を逮捕し同驛前派出所内に連行取調中、賊の爲殉職した巡査部長丁子十一郎氏の九年の命日なる二十日營口警察署では寺尾署長以下全員午前九時半同派出所構内に建立されたる記念碑前に參集、弔靈の式を擧げた

吉林の水道移管問題

【吉林】吉林の水道移管問題はその後市當局と中央銀行吉林支店において種々交渉の結果全般的に亘つて大體の諒解が成立した模樣で愈々來る七月一日より正式市當局に移管される模樣である、移管ての施設並に經營方針は目下市當局において研究中なるも大體五十萬圓の起債を以て之に當る豫定で而して中央銀行と協定の上事の進展を圖る事となつて居る尚現在銀行と市當局の折衝の中心となつて居る

チチハル驛舍十一月中に新築

【チチハル】國鐵が全線に誇るチチハル驛の驛舍新築工事は既報の通り東亞土木の手によつて進捗中であるが、同驛舍は近く洮南より移轉するチチハル鐵路局と共同建物である關係上、工事を急ぎ十一月末日までに竣工せしめ、十二月一日より新驛舍を使用に決定した新驛舍は地下室を有する鐵筋コンクリート、煉瓦造總建坪二千八百二十九平方米、延坪一萬二千四百五十平方米の壯麗な四階建とし、二、三階全部及び四階の一部が鐵路局の警 [illegible]

あじあに轢かる

【奉天】二十二日午後零時五十分頃折柄大連發新京行あじあが鞍山立山間を進行中貨物列車とすれ違ふ際同列車の後部よりあじあの前を横切らんとした苦力風の一滿人を瓢飛はし急停車を試みたが間に合はず該滿人は頭部を粉碎即死したので鞍山署より司法係員が出張檢視したがこのため同あじあは奉天着約十三分の遲着を見た

滿人夫妻醫院開設

【營口】奉天醫大昭和九年卒業の醫學士王國棟氏(二十年)は今回當地同仁街四〇番戸に病院を開設し專ら外科花柳病の治療に從事する由同氏夫人高一知氏は昭和八年奉天醫大専門部の出身者で、主として内科婦人科方面を擔當する由

スポーツ

支那上代における體育について (下)

關東體育研究所發表

射義

周代 の射矢も禮儀の一つであつた。然しながら君子の爭へて居なければならない禮儀とはいへ、矢張り體育の中の一種目とも見る可きものにして、身心の鍛錬をその主眼の一端としてゐた事が窺はれるのである。禮記射義篇四十六に「射者仁之道也、求正諸己、己正而後發、發而不中、則不怨勝己者、反求諸己矣」といつてゐるが、茲においても德義を重んじ己に勝つ者を怨まずといふ點など誠に立派な精神であり、スポーツマンシップのあらはれともいふべきである。孔子も嘗て矍相圃に於て弥禮をなしたといはれてゐるから、相當弓技には長けてゐたと思はれる。同じ射義の中に「射者男子之事也、因而飾之以禮樂也、故事之盡禮樂、而可數爲以立德行者莫若射、故聖王務焉」とあり

射は 德行を立つる爲には必須科目の一つであつた。それ故に弓矢を執る事は、極めて嚴粛に禮儀にかなふ様になすべきであつて的には侯、鵠の二つがあつた。侯は大的、鵠は小的であり、各自自分の的を射るのである。先づ射る時は侯を場に張り、その中央に鵠をかけ、之を中てるのが例であつた。天子の大射を射侯と言ひ、射て中る時は諸侯となり、中らざる時は諸侯になる事が出來なかつた。天子が祭をなさんとする時は必ず射を靈隠な所に於て水澤に近くして習はせ、然る後射宮(學宮)に入り、射て中る時は祭に與る事が出來た。祭に與る事が出來なかつた時は、地を削られるのが常であつた。それ故に男子の生れる時は、桑の弧蓬の矢六本を天地四方に射る一種の禮儀であつた。

周代の衛生教育

周官 に食醫なる者があり個人の保健衛生の事を掌つてゐた。一般公衆の爲の衛生は未だ不充分のものであり、衛生行政の事も幼稚の域を脱する事が出來なかつた。食醫とは王室に於て食物の調選をなす役目の醫者と言ふのである。古代支那人の間には治療體操と稱せらるゝ運動があつた。これは道教の僧侶の創始したものであつて、この體操の目的は保健の外に長壽延命を目的としたものであつた。自由運動と呼吸運動とを主眼とし、前者は直立姿勢、跪座姿勢、横臥姿勢等を實行するのを例とし、後者は鼻呼呼吸法、喘息法、吐呼吸法、中斷的呼吸法、嚥吞呼吸法の五種であつた。これらの保健體操は遠く黄帝の頃より存在してゐたと言はれてゐるが、紀元前五百年頃(春秋の世)に至つて具體的な體形を整ふるに至つたものであつた。

漢代のスキー

さて 周を下りて漢代に至りては、相當技術的な運動が行はれてゐた。北地、即ち滿洲、蒙古に勝をせる漢人が木馬(スキー遣具に似たもの)事を見聞して歸り、これを郷里の人々に話す傑に至る。即ち、魏書(卷二十)東夷傳に引用せる魏略に「烏孫長老云、北丁令有馬脛國、其人音聲似雁鶩、膝以上身頭人也、膝以下生毛、馬脛馬蹄、不騎馬而走疾馬、其爲人勇健敢戰也」とあるのを見れば、雪上に木馬を使用する騎をかくの如く傳奇的に語りたるのであらうが漢代に於てスキーのことは漢人の間に於て話題となりたるものゝ如く、古くより北地に於ては、スキーなるものが存在してゐた事を證するものである。雪中に於て敵に面して戰ふ時、又狩獵等に於てこの木馬が如何に便利なものであつたかを充分に想像するに餘りあるものである。運動と言ふ具體的な型を取らなくとも、已にこの當時に於て今日の「源」を發してゐることを思へば實に興味あることゝ思はれる。

日本棋院大手合戰譜 (四十二局)

先 四段 小島春一
二段 高川格

制限時間各八時間(但七分一以上は切捨)

—【10】—

●二〇一を十二 ●二〇三つ七 ●二〇五つ八 ●二〇七そ十一 ●二〇九よ七 ●二一一た七 ●二一三た九 ●二一五か十二 ●二一七か一 ●二一九り十九 ●二二一ろ十九 ●二二三へ十 ●二二五ほ十四 ●二二七ち十八 ●二二九を十四 ●二三一よ十一 ●二三三た十三 ●二三五た十四 ●二三七り九

○二〇二わ十二 ○二〇四つ六 ○二〇六ね十一 ○二〇八よ六 ○二一〇た六 ○二一二た十 ○二一四た一 ○二一六よ一 ○二一八ち十九 ○二二〇は十九 ○二二二に十九 ○二二四ほ十 ○二二六ほ十三 ○二二八と十九 ○二三〇わ十三 ○二三二よ十二 ○二三四よ十三 ○二三六よ十四

二百三十七手完了 黒三目勝—
所要時間累計 白七時五十九分 黒七時三十五分

戰跡批判

◇黒一、三の高目戰法は、今季における高川君の信條らしい

◇黒五以下十九までの定石が、今季乙組大手合に於て、數多く打出されたのも、見方によつては星から高目への過渡期とも考へられやう

◇白二十は此隅への黒のカカリを促がしたものであらうが、黒はその意表に出で二十一と下邊を先據して逆に白二十二のシマリを急がせ、二十三の締りジマリによつて右上隅の外勢と呼應し中央雄飛の氣勢を示した、この邊高川君一流の成算によるもので、可否は云へまい

◇白二十四で左上隅をシマると、黒二十四のヒラキが釣合を得た好點で、こゝに黒の趣向は完成への第一歩を踏み出す事になり白としてはその模様の消し方に容易ならぬ苦心を要することゝならう

◇黒二十五で左上隅にカカり、白の石が上邊に加はり、右上隅十九までの堅牢な定石が假りにも攻められる苦境に陷つては問題にならない

◇黒二十七の割り打ち、衆目の見る好所ではあるが、此場合二十八のボーシがより以上白へのきびしい迫力を持つのである

◇黒三十九のトビが緩かつた、四十四に圍つて、白四十の挺身に備へねばならない

◇白四十とこゝへボーシする事になつては、黒が中央經營の企圖漸く破綻に導かれんとして來たらしい

◇黒四十一以下の逆襲に、高川君の決意の程が窺はれる

◇黒五十七も從い下りではあるが五十八にツイで居るのが手厚くはあるまいか

◇白六十は六十八のツケが本筋らしい、次いで黒六十七の引きならば白六十三と抱へて打つ

◇黒七十三は緩着、五十七の下りを利用する意味で激しく(へ十八)から押へ、白八十ならば黒十六から押へても譲にまさる事萬々、白若し七十三ならば黒七十八から押へて些の異狀を認めない

◇白七十四黒七十五の交換は、白八十四までの棋形を想定した場合、黒八十六のノゾキを喫しない用心に外ならない、とにかく白八十六まで器用に捌かれたものである

◇白八十八で百七十三に押へ、黒九十の時白(わ二)にハシツて居るのも一策ではあるが、對局者は之に滿足しなかつたらしい

◇白九十では隙さず百五十六に出で黒百五十七の時白二百十五と切りを入れるのが巧妙な手順である

◇白九十六で單に九十八だと、黒二百二十七と眼形を奪つて來られる惧れがある

◇白九十八のツギは、後の百十六に次ぐ百八十四、百八十四の手順を想定して、中央の黒の遮斷の狙ひを含んだのだが、少しく重い意味がないでもない、單に百に押し、黒九十九以下に備へるのかも知れない

◇黒百五、百七の手順を經て百九の押へを先手に利かしたのは味ふべき運びである

◇白百十は味は悪いが百七十三の押へで慾張つて行くものらしい

◇黒百二十一で(ろ八)に走り込むのとの得失は、俄かに云へまいが、とにかくこの邊に至つては細棋ながら黒有望の局面と云へる

圍碁は上達し易い

新研究法の發表

圍碁は將棋や五目並べより難かしいやうに見えて却て覺え易いものであるから子供でも本筋道を習へば初段位にはスグなれるが、素人同志で無法に打つては趣味もなく上達するものでない

東京 市外佐ケ谷五二四番地圍碁研究會で今回發賣した七段加藤信先生校訂圍碁口授書は圍碁の蘊奧定石互先定石も其變化三百餘手を一手一手につき直接先生が手を取り口傳する通り解りよく覺え易く秘傳まで講義してある

定石 なスツカリ習へば「鬼に金棒」で碁が強くなる資格が充分出來たのである、その上に井目八目七目六目五目四目三目二目相先の必勝の打ち方戰術が新派舊派に分て講義してあるから初心者でも

本筋 の此本につき研究される なら一箇月を出でずして初段以上の實力が獲得されるのである 尚この外、名人大家の實戰解説詰碁、太閤碁、長生、缺眼活、天元、三三、三連星、四角星等圍碁のありとあらゆる方面を詳説してあり、一部(参冊)参百餘頁の

大冊 であるが今頃新會員五百名限り實費壹圓七十錢にて分譲する由且三千號記念に懸便碁器一組及び質問券を無代添呈する筈なれば希望者は振替東京二一四三三番へ送料拾錢を加へて拂込むか又はハガキで申込めば代金引換郵便送料實費でも送る

下賜の日章旗を先頭に

歐洲遠征選手の明治神宮祈願

今夏歐洲において開催される歐洲陸上競技大會に派遣の陸上選手一行は、十七日午後二時半下賜の日章旗を先頭に明治神宮に參拜祈願をなし、同午後三時半より松田文相主催の送別お茶の會に臨んだ。(寫眞は神宮祈願の選手一行)

ラヂオ 廿四日

新京百キロ

(MTCY五六〇KC 午後六時—同十時迄)

六・〇〇 (東京) ニュース
六・二〇 政府公報 (滿語)
六・三〇 (奉天) 國民の時間
七・〇〇 東京大相撲實況＝新京神社境内より中繼＝雨天順延の場合は七・五五の講談は七・〇〇に繰上げ次に▲七・四〇(東京)マンドリン獨奏▲七・五五
(東京) 歌謠劇「鷹匠乙女」
七・五五 講談「由利甚五郎左の由來」松林伯鶴
八・三〇 (東京) 時報、ニュース
八・四五 ニュース、經濟市況、氣象通報、番組豫告 (滿語)

大連 (JQAK 六五〇KC)

午前の部

一〇・〇〇 (哈爾濱) 北滿の時間 (滿語)

午後の部

六・〇〇 (新京) 建國體操 (滿語)
六・三〇 初等滿洲語講座＝滿鐵學務課・秩父固太郎
七・〇〇 (奉天) 初等日語講座＝奉天南滿中學堂・近藤喜助
一・〇〇 (哈爾濱) 滿洲戲劇 (倩唱)「轅門斬子」(唱) 程三鳳 (胡琴) 程瑞麟
五・〇〇 (哈爾濱) 子供の時間＝哈爾濱普通學校 一、童謠 (イ)「愛犬白」五年生金喜順 二、お伽噺「舌切雀」四年生金山林 三、合唱 (イ)「テープの唄」四年女子五名 (ロ)「コスモスの花」
九・〇〇 (哈爾濱) 舊劇「斷后龍袍」民衆教育館票友 (唱) 于佐臣、董瑞麟、李丕珍 (場面) 夏文善外五名
六・三〇 (仙臺) 講演「現代の日本」—有名と無名との問題—」福井利吉郎
七・〇〇 (東京) 新講談「勝安房と坂本龍馬」伊藤痴遊
七・四〇 (東京) マンドリン獨奏 一、夜曲「愛の長謂」二、「スペイン狂想曲」田中常彦 (ピアノ伴奏) 田中嘉子
七・五五 (東京) 歌謠劇「鷹匠乙女」(配役) 鷹匠乙女 (小くに) 花原男 (愛香) 血沼男 (由紀子) 里の男 (惠美子) 同 (鶴福) 同 (萬作) 里の女 (そよ香) 同 (兒太郎) 同 (小君) 花原男の唄 (菊太郎) 血沼男の唄 (小清) 鷹匠乙女の唄 (松千代) 合唱大勢 (三味線) りき、町勇、政奴、蝶次、美代子 (ヴァイオリン) 竹代、初福、若ひな、光龍、あん鶴、てる子、洋樂伴奏 (伴奏指揮) 山崎裕康
八・三一 尺八一、都山流本曲「朝」三年男子五名 (八)「日向のお庭」三年男子五名 (指導) 角田緣」(本手) 奥村燃雨山 (替手) 澁谷與六 二、都山流本曲「湖上の月」(本手) 澁谷與山 (替手) 奥村燃雨山

京城 (JODK 九〇〇KC)

午前の部

九・〇〇 ニュース、告知事項、氣象通報、明日の番組のお知らせ

午後の部

一一・〇五 獨唱、合唱とピアノ獨奏＝青山學院音樂部
一・〇〇 家庭講座「最も手近な商品に就て」堀鶴雄
五・〇〇 (熊本) お話「涌潤橋」高橋直之
七・四〇 季節試合實況—京城運動場より (雨天の場合中止)
他定時放送を除き大連、新京百キロと同じ

三番將棋 (第四局) (の三)

坂口 塚田

平手 先 五段 塚田正夫
五段 坂口允彦

【圖は五八金迄の局面】

△塚田氏持駒 歩
▲坂口氏持駒 歩

▲六四銀 △八六歩 ▲七五歩 △八七金 ▲七六歩 △同金 ▲七五歩 △七七金 ▲四二銀 △六七金ヨル ▲五五歩 △六八銀上 ▲三二銀上

累計四十二手

講評 土井八段

△塚田君の六六歩以下六七金は先手としては、些か退嬰旅の嫌ひあり、然し各々自己の棋風に適した駒組みを採るは當然である。君は自玉の防備を鞏固にし、演劉の活用を牽制し、徐ろに攻勢に出やうとの心算の下に斯く指したのであれば、或は時に取つての一策であらう。

△但し敵が五五歩と突いて、銀の捌きを圖つて來た時、六八銀より敵四四角なら四六銀、五六歩、六八銀と指す方が、以下攻勢を採ることを得る。

觀戰記 七段 荻原淳

◇均衡破れ、攻勢と守勢

坂口氏は五二金では、同型となつて先手の德力を發揮され易いと見たのであらう、先づ六四銀と出た。そして次に七五歩の攻擊を狙へば、塚田氏は四六銀の對抗を止めて、六六歩と守勢に出た。

此處に至つて、俄然その均衡は破れて、形勢は攻勢守勢となつた然し塚田氏のこの六六歩を、守勢一方と見るのは誤りで、次に六五歩の逆襲を含む。即ち守勢の中に攻勢を藏してゐるものである。

塚口氏の七五歩は、これは必然の動きであらう。

坂田氏の六七金右も、此處で六五歩は同銀、七五歩、七六銀と進まれて防戰に傾いて面白くない。そこで六七金より極力、敵の七五銀出を防いで、再び六七金と寄つて、陣營を見て敵の六五歩の逆襲を狙へば、坂口氏また五五歩と突いて、敵の六五歩を警戒しながら、この銀の捌きを圖つて堂々と對立して行く。

滿日敗退聯珠 (第一局) (の一)

先番 二段 木内吾郎松
後手 初段 淺野政治
(淺野氏三人勝四人目)

講評解説 六段 川口直樓

淺破三人の淺野君、愈々四人目先輩木内二段を向ふに迎へて意氣軒昂、烈々なる闘志にはち切れるばかりの元氣だ。

手合は豫定されて木内二段の先手と決る。同も珠型を握ると七桂打と出た。淺野少年十三分考へて本譜の黒三珠までの二號桂を指定して白四珠と黙る。此の四珠は五號桂共通の策珠で、五珠瞬意打の場合はさほどでもないが本戰のやうに五珠二號打となると非常な難局となるのであつて長尾、流星等に次ぐ貴重な後手の寶刀である。徧、木内君五珠の着所に就て四分を考へて二個所を示してゐる。果して此の書題は何處か?愈々戰端は開かれた。

片や當年十七歲身長五尺六分體重十三貫淺野秋初段の淺野少年片や當年三十六歲身長五尺七寸五分體重十九貫聯珠二段の木内老人—果して此の戰續は如何？

(六) 昭和十年六月二十四日 滿洲日報 (月曜日) 第一萬四百九十五號 (第三種郵便物認可)
七月號 婦人倶樂部
二大附錄 五大記事が 大評判の
大賣行
こんな安い雜誌 こんな役立つ雜誌 こんな面白い雜誌 又となし!!
▲お勝手口から見た奥樣を語る座談會
▲新郎新婦の冒され易い新婚病の予防と手當法
▲小資本で開業小ぎれいな商賣に成功した実際談
▲貯金が出來る小學敎師の模範的家計
▲家庭で出來る夏の飮み物とお菓子三十種の作り方
▲外に名小說名記事數十篇あり!
▲漫畫繪本「凸凹黑兵衛」進呈
▲大懸賞!キング蓄音機三百臺贈呈
(第一大附錄) 簡單服と新手藝
極彩色画報と共に圖解本位の作り方を發表した大判カード式
一册あれば夏中役立つ名附錄で大評判!
新型簡單服二十七種
流行新手藝二十種
(第二大附錄) 夏の小兒病醫典
小兒科の權威 医学博士 竹內薫兵先生苦心の名著
一家一册、お母樣方御安心!諸名家推奬の名附錄!
●大奮發六十錢 賣切では御損!大急ぎお求めを!!
本邦が誇る斯界の覇王 ヤンマーディーゼルエンヂン
山岡發動機工作所
新製品特許口火附蚊とり線香
孔雀の渦巻
室内に 强力芳香殺虫剤 アラート
室外に 芳香殺菌防臭剤 オールセーフ
南海晒粉株式會社除虫薬品部
販賣店募集
Bosch
ボツシユ スパーク プラグ、ダイナモ、スターター、マグネトー及びホーン等は其の純良なる價値と信頼性とに依り廣く愛用されて居ります。
外觀のみ模せる模造品が數多存在して居りますが自動車設計者や運轉者は其價値に付いて何と語つて居られるでせうか?
それ等模造品に果して其の代價の價値が有るでせうか? 若し貴方の自動車電氣裝置に付いて御困りの節は何卒品質優秀なるボツシユの存在を御想起下さい。
東京市赤坂區溜池町一五 イリス商會
イリス商會 ボツシユ部
ボツシユ・サービス・ステーション
東京 神戸 名古屋
横濱 靜岡 京城
臺北 大連 奉天
福印 糸
縫糸各種 刺繡糸 カタン糸 針・紐 裁縫具 チヤコ
大連市 福田糸店
產婦人科 岩男醫院
印刷一般 滿日社印刷所
家庭の常備薬 糖衣 アドース錠
下痢症腹痛には 飮めばすぐ効く
至ル所ノ薬店ニアリ
頭痛に はれやか 効め速か
涼しい! 絹紗裏の 特別仕立
福助夏足袋
●感嘆!感嘆! なる程頭痛によくきく ノーシンだ●
清酒 月桂冠
十人十色といふ中に これは格別 お好みは皆一樣 品質第一の この芳醇
宮內省御用達 大倉恒吉商店吟釀

海に早くも河童群
七月中旬か下旬まで梅雨季　その後に本格の夏

快く晴れた二十三日の日曜は、低氣壓は南北に偏まつて温度は例年より三四度低いが星ケ浦海水浴場は氣の早い河童連のため大賑はひ、飛込臺は押すな〳〵の盛況だつた、しかし本格的な夏はまだ〳〵で「そろ〳〵滿洲の梅雨季に入るのだが七月中旬或は下旬まで續き、梅雨があけてから本當の夏が來るわけだ」と若草山觀測所では語つてゐる、こゝのところ日曜のよい天氣にいゝ氣になつて飛び出した河童連も、やがて來る梅雨季に再び海岸から姿をかくすことになりさう…【寫眞はきのふ日曜の星ケ浦海水浴場】

烈日の下に展く　明朗〝健康大連〟
家族づれ應援團の樂しい拍手　午後の市民運動會

大連市役所主催本社後援の第九回大連市民運動會は二十三日午後より引續き大連運動場において續行、嚮來の蒸暑さは午後に入り益々加はり灼き付くやうな夏の陽光にスタンドは蒸せ返るが如き旋風渦卷くも全市民總動員しての運動會として家族連れの應援團スタンドを埋め樂しい拍手と歡呼が右左に波打ちまた老いも若きも共にファイルド、トラツクにと勇躍技を競ひ場の内外は運動會氣分横溢、午後二時半全競技を終了し選手並に役員中央役員席前に整列し岡野市助役より

學生千米繼走優勝チーム大連一中に市長盃、忠靈塔參拜競走一般優勝者栗山選手に滿鐵總裁盃及び副賞花瓶、また同上學生優勝者山口選手に滿鐵總裁盃及び副賞置物、また一般四百米繼走優勝チーム滿鐵計畫部に滿日社長盃及び副賞盃、また各區對抗二千米繼走勝者讓家屯西區に市長盃をそれ〴〵授與し、國旗下降式後岡野市助役の閉會の辭及び同助役の發聲で市民運動會の萬歲を三唱なし午後四時盛會裡に終了した、午後より擧行した主なる競技の優勝者氏名左の如し

八百米(中學生) 木下敏明、山口幸雄(最高記錄二分二五秒九山口幸雄)
八百米(一般) 栗山徹雄、永井正三郎(最高記錄二分一八秒七栗山徹雄)
市議、區長、吏員對抗三百米繼走 1市議チーム(一宮、蔦井、笠原、桑野、田中、相川) 2區長チーム(松田伊藤、藤本、吉田、中村、池田) 3吏員チーム(池田、古野、大岩、石井、岡野、加納)
四百米繼走(一般) 1滿鐵計畫部(佐藤、今宮、永野忠、永野兄) 四六秒三 2、ダルニークラブ 3奬學會
千米瑞典式繼走(中學生) 1大連一中A(池田、佐々木、小笠原、池田) 二分五秒六 2滿鐵育成 3大連商業
千六百米繼走(一般) 1南滿工專(稻葉、光田、藤島、山田) 三分四三秒六 2滿鐵々道工場 3奬學會
各區對抗三千米繼走 1 ……

大會新記錄續出す
奉撫對抗陸上競技會

41―30　奉天快勝

【奉天電話】第十四回奉撫對抗陸上競技會は二十三日午後一時より奉天國際運動場に於て開始兩軍入場式後百米より競技に移つたがコンデイシヨン良好、兩軍の活躍目覺しく大會新記錄が續々と記錄され、奉天軍は終始撫順軍を押へて遂に41―30で奉天軍快勝し、久保田審判長より川野主將に優勝盃を授與し、午後五時散會した、一着の記錄左の如し

百米　米津(撫順) 一一秒五
砲丸投　大越(奉天) 一一米七八
千五百米　濱中(奉天) 四分二三秒(大會新記錄)
走幅跳　岡田(奉天) 六米七四
圓盤投　大石(奉天) 三四米六七
高障碍　米津(撫順) 一五秒七(大會新記錄)
槍投　岡田(奉天) 五米六二
四百米　米津(撫順) 五一秒八(大會新記錄)
走高跳　岡田(奉天) 一米七七A(大會新記錄)
五千米　金(奉天) 一六分四七秒四(大會新記錄)
棒高跳　伊藤(奉天) 三米五〇
千米瑞典式繼走　撫順(田中、三浦、米津、松本) 二分四秒四(大會新記錄)

州內庭球トーナメント
第一日午後の成績

大連硬式庭球聯盟の第一回州內庭球トーナメント第一日たる二十三日午後よりの戰績左の如し

怪外人出沒し頻りに掏る
上海方面より潛入か

大連で怪外人が頻に巧妙な掏摸を働いてゐるので大連署では犯人逮捕に躍起となつてゐる――二十三日午前十時半頃公主嶺寺倉部隊の四本中尉が山縣通で電車を待ち三越前電車で民政署前に下車するまでの僅かな時間にポケツトにあつたウオルサム懷中金側時計一個及び金鎖一個か掏り取られたので直ちに大連署に屆け出でたが、四本中尉の腦裡に强く刻み込まれてゐるのは隣に坐つてゐた身長五尺六寸位の怪外人の怪しげな行動であつた

それから約四時間を經過した午後二時十分市內八幡町二ノ十一木村正次(□)氏が大山通三越支店で買物をしエレベーターで三階から一階に降りようとする僅か數秒の間に同じくポケツトに入れてゐたドルミー片側懷中時計一個と二十金の金鎖一本を掏り取られたが是亦木村氏の腦裡に殘る唯一の被疑者の印象は身長五尺五六寸位の怪外人であつた、屆け出を受け大連署では日曜に拘らず刑事の召集をなし浪速町連鎖街等雜沓の巷に隈なく張り込ませて犯人逮捕に努力したが遂に夜に至るも逮捕し得なかつた、この掏摸犯人は數年前も飄然と上海方面より來連し通り魔の如く市中を荒し廻り又飄然と消えた怪外人と全く同一犯人ではないかとその行方を追及してゐる

靈柩車ひとり歩き
四ツ辻を右に廻つて倉庫入り
旅順〝白晝の怪異〟

二十三日午後一時二十分ころ旅順敦賀町八番地糧秣廠こと中野福松方葬儀用自動車を同家店員が掃除手入中、僅かの隙にひとりでに動き出し四つ辻をグルリと右に廻つて半町先の同町樋口塗物店方倉庫入口の扉に衝突、破壞して漸くストツプ、自動車の一人旅に見物は大騷ぎだつた

丹下左膳週間	讀者優待券(一枚一人)	日活館にて二十二日より 讀者階上八十錢、階下六十錢	後援 滿洲日報社
丹下左膳週間	讀者優待券(一枚一人)	日活館にて二十二日より 讀者階上八十錢、階下六十錢	後援 滿洲日報社

鈴木機も墜落

【大阪特電二十三日發】既に平壤を出發し飛行訓練を行つて廣島市東飛行場に飛翔した平壤飛行〇隊の鈴木中尉機は二十三日廣島市下流河町に墜落した、搭乘者は無事

本社見學　二十三日大石橋小學校六年生三十六名(竹下訓導引率)

訓練海軍機　空中衝突
濃霧中の椿事

【京城特電二十三日發】二十三日……

滿洲の國際色 11

佛國領事館
奉天の卷(下)

美しい傳統に育つ
フランス人と日本人の共通點
領事 ダビツト・レイン氏

小柄

國民

〝ラテン文化の精神は未來永劫滅びるものではありません、ですからフランスは美しい傳統に惠まれて生存し且つ生長して行きます、その點日本國民も同じではないでせうか、私の見た日本人は藝術の國民であります、日本の家庭にもフランスと好く似たところがあります、要が夫によく仕へる、イヤその點はフランスが日本に似てゐるといつた方が正しいかも知れません、とにかくフランス國民は日本を愛し日本國民を好きます、日本國民もフランスを愛し……

藝術

奉天

角度

夫人

異人劍法（123）

伊藤行男
金子清之介畫

やくざの血（その七）

「あっ、お前さんは……」
思はずおどろく巳之助に、
「來たか巳之助……」
浪人は刀をさげて、静かに座敷へ這入って來た。
新九郎なのだ。
今朝宿を出る時道づれになって峠を越し、別れたばかりの二人だった。
「そ、それぢやアお前さんは…」
と巳之助は睨みつけて、
「臆病だと云ってゐたが、この大浦の家へ草鞋をぬいだのか。仕方がねえ、かうなりやア敵味方だ。お前さんは大浦方に、一宿一飯の義理があるんだ、さア突くなり、斬るなりかゝって來やがれっ」
「あはゝゝ、脚も早いが、啖呵も早いな。その向ふ見ずは氣に入ったが、撫斬の手なみは知ってゐる筈……」
「知ってりやアどうしたってんだっ」
岩太郎や勘太たちは呆氣にとられて、二人を見た。
冷然とつっ立ってゐる新九郎の唇もとには、相變らず謎のやうな微笑がうかんでゐるのだった。
「かう、お侍っ……」
と巳之助が叫んで、
「手並が聞いて呆れるぜ、毛唐に脅くやられるところだったぢやアねえか、だらしのねえ、ありやア運がよかったんだっ」
「なにっ」
「いくら天下の浪人でも、痩せても枯れても侍だ、あれ位の腕がなくっちゃア、お天道さまに合せる顔はあるめえぢやアねえか。俺の腕を鼻にかけて、人をおどかさうとするなアケチな了見、そんなおどしにのる俺か、かう、見そこなっちやアいけねえぜ」
「いや、氣に入った。面白い奴だ」
「なにをっ、面白がられて堪るものかっ」
巳之助はせせら笑って、片手に血刀を突き出した。
それはあの黒船士官の異人劍法の型だった。
「さア、どっからでも斬りヤアがれっ」
「あはゝゝ、なかなか味をやるな洒落た奴だ。よし、それでは参るぞっ」
新九郎もすらりと一刀を抜き放った。
しかし巳之助は知ってゐる。この侍の腕前は知りすぎるほど知ってゐるのだ。黒船士官も強かったが確にこの侍の方がまさって見えた。
世にも不思議な藤尾峠の光景が今ありありと巳之助の眼前にうかんで來た。
巳之助はもう棄て身だった。
今更ひくにひかれぬのだ例へここで殺されようとも、男の意地だ
「畜生っ、さア來いっ」
しかし新九郎は動かない。ぢっと巳之助を見つめてゐたが、やがて大上段にふりかぶった。
自然に、巳之助の息が亂れて來た。
額には、油汗さへうかべてゐるのだ。新九郎は一歩、一歩、ヂリヂリと迫ってくる。
「先生っ」
と岩太郎が、
「この野郎、ひと思ひに叩っ斬ってくんなさいっ」

SEINOSUKE

滿洲日報
夕刊
發行人 本村武盛
編輯人 橋本喜代治
印刷人 南里順生
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

米は英獨協定に贊意
佛の立場困難となる
世界會議に英米提携か

【東京特電二十二日發】ワシントン來電、英獨海軍協定に對するアメリカ政府の態度が注目されてゐる折柄、ハル國務長官は駐米リンゼー英大使に對し左の如く通告した

アメリカ政府は今回成立した英獨海軍協定によつてドイツ海軍が再建されることを容認するに吝かでない、英政府がヴエルサイユ條約による制限をドイツのため進んで緩和する意向なる限り、アメリカ政府としても米獨平和條約によるアメリカの權利を固執するものでない

斯くの如くアメリカが英獨海軍協定に積極的贊意を表したため、同協定に反對してゐるフランスの立場は困難となるものと豫想される、なほ右は來るべき世界軍縮會議に對應する英米の提携を示唆するものとして注目される

英は日本と個別的に
海軍協定締結の底意

【東京特電二十二日發】英國政府が國際聯盟軍縮會議における集團的軍縮の失敗に鑑み今や個別的軍縮方針の下に國策を進めつゝあるは明かな事實であつて、今回大戰前における英獨海軍競爭を再現せざるやうドイツと海軍協定を結んだのはその第一歩であり、引續き歐洲海軍ブロック內において個別的軍縮協定の折衝を進めんとしてゐるが、その成行次第によつては日英米三大國間の會議となるが、日米の對立上協定不可能との見通しをつけた場合は日英間、英米間に海軍協定を結ばんとする底意あるもの〻如く、わが外務當局では深甚の注目を拂つてゐる

駐蘇英大使
リ外相を訪問

【モスクワ二十一日發國通】モスクワ駐劄英大使チルストン卿は廿日リトヴイノフ外相を訪問、今回英獨兩國政府間に成立した協定內容を通告すると共に、英政府は近く海軍問題につきソ政府とも交渉する意思ある事、並に來るべき海軍縮小本會議において海軍力の量的縮減協定を達成出來ぬ場合には質的制限の協定を計る意嚮ある旨を確言した

日支親善工作
諸懸案を一擧解決

【東京二十二日發國通】南京に歸つた蔣介石、汪精衛兩氏は日本の對支政策の根幹を詳細に報告するやう蔣駐日大使に命令したので、蔣大使は別項の如く二十二日正午外務省に廣田外相を訪問、歸國を前にして日支關係の根本調整のため第一次會談を遂げ、種々意見の交換を行ふ所があつたが、我國の對支親善工作の骨子は飽まで既定方針に從ひ、北支問題の解決を機會に南京政府の對日誠意の全面的發露により一擧に懸案の解決に進まんとするに外ならないが、これを列擧すれば左の如きものである

一、支那全土に亘る排日の即時停止
一、北支における排日諸運動の嚴禁
一、兩國の通商貿易關係を阻害する一切の工作の即時停止
一、諸種の舊債整理

全支領事會議
七月一日上海で

【上海廿二日發國通】全支領事會議は總領事會議と切離して來る七月一日より三日間上海總領事館で開く事に決定した、本省よりは松本條約局第二課長出席、天津、成都、漢口、廈門等の各地の領事が出席事務打合せ協議を行ふが總領事會議は此の會議直後開かれる筈

察哈爾交渉
一昨日行はれず

【北平二十二日發國通】秦德純の北平入りと共に察哈爾問題局地解決交渉を開始すべく期待されたが廿二日遂に開かれず、廿三日に延期される模樣である、今日の午前午後に亘り雙方代表部は日支要人の出入頻繁なものがあつたが、兩代表部連絡に根克氏が乘出し居るは略確實である

保定移駐軍出發

【北平二十二日發國通】保定に移駐する萬福麟の騎兵第二師は二十一日出發、騎兵第七旅は目下貨車に砲車を積込みつゝあり、二十二日中に出發する筈

支那の總豫算
九億五千七百餘萬元
軍事費は三分の一

【南京二十二日發國通】民國二十四年度國家歲出入總豫算は二十一日の立法院會議を通過した、總額九億五千七百十五萬四千元、昨年度に比し三千九百四萬二千餘元の增加である、歲出において軍事費が總額三分の一以上を占め三億一千百萬元となつてゐるのが目立つてゐる

瑞西人民投票

【ベルン二十一日發國通】スイス聯邦政府は國內青年團その他の要求に應じ、來る九月八日再び人民投票を行ひ、聯邦憲法改正案を國民の總意に問ふことに決定した

滿洲への農業移民は
悲觀するには及ばず
林陸相、所信を語る

【東京二十二日發國通】林陸相は滿洲國の實情視察の結果、對滿國策遂行上移民政策の確立は最大急務であるとの見地から、政府に進言して目下拓務省並に關東軍の間に協議中の移民國策樹立案の促進を期する事になつたが、右につき林陸相は二十二日午後對滿事務局で左の如く語る

滿洲に對する農業移民については從來種々の說を聽くが、何分滿洲には耕地は有り餘つてゐるのであるから、適當の方法を以てすれば必ず悲觀するに及ばぬと確信してゐる、滿洲移民の方法については目下拓務省並に關東軍で具體案を作成中であるが大體滿洲國に一大移民會社を設け、內地に移民を世話する機關を設けることが骨子のやうである、これには相當多額の資金を要する事と思はれるが、この移民は內地ばかりでなく朝鮮でも滿洲に何百萬の移民を送りたいと希望してゐる(寫眞林陸相)

るから安全且つ有利といふことは日本朝野各方面ともよく諒解して貰つたが國籍が滿洲にあるといふので、その社債がどんな關係に立つのであるか、即ち法律關係、課稅關係、流通關係などにおいて一向判つてゐなかつたため隨分苦勞した、然し結局この社債は法律上、課稅上、流通上、日本會社のものと何等異る所がないといふことをはつきり判つて頂き一擧に好條件で決定した、これは偏へに日本における滿洲關係各官廳並びに各會社その他財界有力者各位の援助に依るものと深く感謝してゐる

日滿經濟委員會案
廿七日樞府審查委員會

【東京二十二日發國通】日滿經濟共同委員會に關する協定案の第一回樞府審查委員會は來る二十七日午後一時半より樞府事務所に開會に決定した

當日は一木、平沼正副議長、荒井委員長、石井、河合、原、栗野、石渡、林各委員、政府側から廣田外相、林陸相、兒玉拓相その他出席

政府側の說明あつたのち、質問應答を重ねる順序であるが、多分同日を以つて審議を終るものと見られてゐる

外交部に調查司
諸外國の情勢を調查

【新京二十二日發國通】外人視察團のほか對外的に滿洲國の諸情勢を宣傳してゐた外交部宣化司は滿洲國の堅實な發展が漸く諸外國の關心を惹き、認識を深める範圍にまで到達したので、大橋外交部次長はこれを契機に新情勢に對應すべく宣化司を改組して新に外交部內に調查司を設置すべく目下その立案中である、調查司は現在の宣化司に更に計畫科を包含し陣容を整備して、從來の宣傳を從に、調查を主とし諸外國の情勢を調查せしめんとするもので本年內には設置される模樣である

監察院支署
北平に開設
藍衣社と連繫?

【北平二十二日發國通】二十一日西城府前街三號に監察院支署の看板が掲げられた、內部組織は總務科、調查科、秘書科の三科に分れ科長以下各科員五名、書記五名より成つてゐる今日、同署の開設は先般來閉鎖された憲兵第五團藍衣社の決議を行政院會議に提出したと傳へられる殘留分子と或は連繫を保つものに非ずやと注視の的となつてゐる

米極東通ホ氏
の北支觀

【新京二十二日發國通】本年初頭以來支那各地を講演旅行し近く蔣介石氏とも會見豫定の米國有數の極東通ハーバード大學政治學教授ホルニム氏は最近來京、各方面を歷訪し意見を交換するところあり二十一日退京したが、某要人と會見の際、北支問題について左の如き興味ある意見を述べた

北支は人口過度に稠密で緩衝地帶となす以外大なる價値ありとは思はれぬ、蔣介石は今回の北支問題を機に排日氣運を利用し西南派を抱き込み、北支以外の支那統一に乘出すであらう、元來蔣の勢力範圍は中部支那にあるのみで北支は彼にとつては煩瑣な存在に過ぎぬ、しかし若し北支に第二の滿洲國が生れるやうな場合には更に南下の必要を生じやう、北支に緩衝國が生れることは必然的だと考へるが、右緩衝國は寧ろ南京政府の或る程度の勢力を認めた獨立國家たるを要すと思考す

電業社債好況
事業の性質を
各方面理解
吉田社長語る

【東京廿二日發國通】滿洲電業公司の社債一千萬圓は既報條件で發行される事となつたが同社債に對する人氣は頗る良好で賣出しと同時に締切られるものと見られる

【東京特電二十二日發】滿洲電業の第一回社債發行の決定につき吉田社長は二十二日東京事務所にて左の如く語つた

電業の事業が全滿を統制してゐ

蒙政部豫算

【新京二十二日發國通】蒙政部康德二年度豫算は二十一日の主計處豫算會議で最後的決定を見た、歲出項目別左の如し(單位百圓)

▲經常部
一、蒙政本部 二、三六九
一、興安省公署 五五六
一、特殊警察費 五八〇
一、旗公署 二〇八
一、綿羊改良 二四五
一、興安學院 一二二
一、衛生費 一六四
一、各種支出 四七三

▲臨時費
一、補助費 二、二九八
一、各地防疫費 三五五
一、調查及び講習費 一六三
一、産業振興費 一六〇
一、敎科書印刷費 一三三

將兵を慰問

【哈爾濱二十二日發國通】來哈中の南軍司令官は二十二日午前八時宿舍哈理事公館發〇〇〇隊、衛戍病院等に赴き慰問した

往來(廿二日)

汽車【到着】▲(午後六時半)鹿島鶴之助氏(關東高等法院長)▲下田勝久氏(同檢察官長)▲今田新太郎少佐(軍政部附)ヤマトホテルへ▲島田千代治氏(哈爾濱取引所副理事長)同上▲(十時半はと)青木重臣氏(關東局警務部高等課長)▲中村淺吉大佐(關東軍司令部附)

【出發】▲(午後八時)守屋和郎氏(駐滿大使館參事官)縣任▲澤田嚴氏(關東軍々法會議法務官)同上▲中川增藏氏(同交通監督部運輸課長)同上

嚴格な階級の世襲
猜疑心は強い
鳥魚類は一切食はぬ

達頼諾爾湖岸やラマ廟の撮影に走り廻つて時の過ぐるを忘れてゐたが、フト時計を見ると既に午後七時だ、太陽はまだキラキラと輝いてゐるが、今のうちに宿をとらねば今宵は野宿といふ畑山氏の言葉に驚かされ、同氏のすゝめで警察本署のある阿爾泰面に一泊することにきめた、ところでこの

阿爾泰面に 疲れきつて辿りついて見て驚いた、草原のまん中などとはいへ警察本署があり、殊に附近には旗長の包や、北警備軍が駐屯する學校があると聞かされてゐたので旗政の中心地として相當期待してゐたが、何と警察署は草原の中にポツンと建てられた滿人雜貨店の一間を間借してゐるといふ有樣、それで北警備軍はときくと畑山氏は遙か北を指しながら、彼處にボンヤリ見えるのが學校で、警備軍の包はチョイと見え難いねエ……といふ返事「アベーン(旗長)の包は?」「さア……二三日前までは、この方向(東を指す)に在つた筈なんだが……」何と大陸的——蒙古的であることよだ!旗政の中心と期待してゐただけに腹が立つ——がこれが蒙古だ、怒つたところで始まらぬ、午後九時過ぎ、太陽は漸く西に傾いて、草原を眞つ赤に染めてゐる、近くの克魯倫河では

草原の女王 カベ鶴がのんびりと片足を立ててねむりかけてゐる、平和で雄大な蒙古の夕暮……記者はこの一夕を最も有意義に過ごすために蒙古民情座談會を開催することにした、會場は[illegible]の警察の廳舍——といつても疊一[illegible]は事務所になる二疊程のオンドルの上、出席者は畑山氏を中心に[illegible]查二名、記者に山口寫眞班、それに自動車で迎へた蒙古學校の蒙人教師二人…。以下は烏蘭巡左翼旗々政の中心地、阿爾泰面警察本署における本社主催の北蒙古民情座談會席上で出た話である、

ラマの教と大自然の惠みとによつて廣漠無限の原野に原始時代その儘の生活を送つてゐる蒙古人——彼等の性質、人情、風俗、習慣はまことに變つてをり、殊に風俗習慣中には珍奇といふべきものすらある 蒙古人が家畜を愛し、ラマ教を絶對尊敬しオボを崇拜することは既に述べたが、更に特筆すべき特性は長上——特に王侯に對する

尊敬服從の 觀念である、彼等は一旦自分が歸服した長上のためには如何なる勞力をも惜まぬは勿論、身命を賭しても之に仕へる、蒙古の階級を見ると、省長—旗長(總監)—副總監—佐領(郡長格)—驍騎校(村長格)—一般蒙民といふ順になつてゐるが各階級共にその長上に對する絶對的な服從は支那人間では到底見ることが出來ない。この階級は世襲であるから從へられたものは永久に從つてゐなければならないのであるが、決して不平をいはないといふから感心させられるではないか、更に目立つ性格は物質慾に極めて淡白である、彼等の間には賭博の風も、[illegible]の惡風もない、又非常に友情に厚く氣分もさつぱりして居る、唯我々が困るのは文明人に對して猜疑心が強いことだ 文明の利器に接したことのない彼等はそれに對する不思議の觀念から「恐怖」を抱くやうになつて來た、風餃で文化にうとい者としては當然のことであるが、

猜疑心の強 さは屢々蒙古人との圓滿な交渉を妨げるといふことである、次に風俗習慣であるが、これは全くラマの教から派生してゐるといつてよい、第一に面白いのは殺生禁斷である、ラマの教典に「鍬を以て地中の蟲虫を切斷するは冥福を得る途に非ず」といふ一節がある程で、蒙古人は鳥魚類を一切口にしない、〃あの人は魚を喰ふ!〃これは蒙古人の他人に對する惡口に使はれる言葉である、蟲虫を切斷しないためか決して土を掘らない、從つて農作は全然見られず、井戸すらないのである、甚だしいのは草木すら刈り取らない程である、そのくせ狩獵を行ひ、殊に羊を殺して常食にしてゐる、これは何うした譯かと質問すると、蒙古人の先生王極徹單に答へた

〃君達は米を食ふではないか〃

成る程、判つたやうな判らぬやうな話であるが、何となく羊は食つてもいゝのだといふ氣がした、次に面白いのは迷信——ラマ教に對する過信である、子供が生れる時には

産婦は牛糞 を入れた楊柳の籠にもたれて唸つて潮時を待つてゐる、その橫でラマ僧が經を讀んでゐる、唯それだけである 蒙古人は生れる時からラマ教で生れる、死ねば勿論ラマ僧の供養で葬はれるが、裸體にして高原に捨てるだけである、ラマ教の六道輪廻說からいへば野晒しで鳥獸の餌となり初めて成佛出來るのださうである、結婚は家畜による賣買結婚で、新婦は牛糞を抱いて新郎の父兄と對面し貞節を誓ふのだといふ、ウイスキーとサイダーで座談會は頗々盛況を極めたが、午前二時となると夜が明けてしまつた。(寫眞は野晒の白骨)

文 島田一男
寫眞 山口晴康

大觀小觀

高橋藏相の對ソ平和工作が內外の問題となりつゝある▲藏相の所論を極言すれば「財政と國防との調整を圖らねばならぬ、そのためには差當りソ聯との平和關係を圖つて軍事費の節減を講じたい」といふのだ▲これを逆に見ると財政に餘裕があれば軍事費は幾ら支出しても構はぬことになり又他國との平和も不要といふことになる▲元來高橋藏相は國際政治による豫算分捕主義を批難して來た人である筈▲その人の口から編成技術本位の豫算方針を聽くのは意外でもある▲政友會の更生策に黨內から名案が生まれなかつたのは當然▲そこで鈴木總裁の指導精神に從つて兵農兩全主義、國體明徵して進むこと〻なつたと▲今日まで政黨の餘喘を保たせた[illegible]重臣ブロック排擊等々を振りかざせば次に來るものは政黨自儘の「壓死」であることを覺らぬらしい。

愛戀十字街 (108)
淺原六郎
橋本八百二繪

二つの路(五)

英子が悦ばんで問ひかけてきたのをみると、青柳は苦笑ともつかない笑ひ方をしながら、ボックスに氣だるさうに腰かけた。

「どうなの?」

「腹はまだ一向にきまらないね」

「やつぱり、あんた惚れてゐるからでせう」

「もう惚れてゐる時期はすぎた」

「いゝえ。まだ惚れてゐるのよ。ほかの女の場合、あんたはこんなに未練たらしいことはなかつたぢやありませんか」

英子は彼を明子から引きはなすと同時に、青地との計畫で、明子を宮內に周旋して、ひと儲けしようと考へてゐた。

「宮內といふのは、要するにお坊ちやんさ。二三十萬は家から分けてもらつてる男なんだからね。こつちも相當な處までは儲けられると云ふものなんだ。上手にやつてもらひたいね」

青地にかうけしかけられ、それをちあんと腹の中にのみこんでゐる英子だつた。

人間は誰でも初めつから惡人ではない、生活にもまれて、利益を摑むチャンスがあたへられた時、道德の意識をわすれて惡に加擔するものである。青地は、有川と組んで三光商會をうまうまと手に入れてから、かうした機會があるとすぐに惡の智慧がはやくまはるやうになつてゐた。英子は英子で、愛人を自分の手許にとり戾すと同時に、單に一人の女を他の男に紹介することによつて、青地の云ふごとく、一萬圓か五六千圓の金が儲かるなら、それはこの人生で滅多にない幸運の機會だと考へたのである。彼女は青柳と正規な結婚をしようなど〻は、一度だつて考へたことはなかつた。と云つて、彼女の愛慾生活で青柳をはなして考へることは全く出來なかつた。彼女の理想は、銀座裏に自己經營のカフエーを開きたいとだつた。そして青柳を愛人として、いつまでも自分の手のうちに納めて置きたいことだつた。この希望を達するためには、當然五六千圓の金が要つたのである。その金が青地の云ふごとく、青柳を明子からひきはなして、明子を宮內に紹介することによつて得られるならば、全くこんな甘い話はないことだつたのである。そのため、その前青柳に逢つた時から、彼女は全力をあげ、むしろ眞劍に、明子からの引きはなし運動にかかつてゐたのであつた。

「今日はあたし早引けできるの。何處かに一緒に行つていいでしよ」

「行つたつていい」

「行つたつていいは御挨拶だと。思ひきり醉つぱらつてみたいのよ。糖だから」

間もなくこのカフエーを出た青柳と英子は、大森の最近新築されたばかりの大きな待合に、自動車をのりつけてゐた。

この家は東京にざらにある待合とちがつて、室の部屋、浴室等が適度に配分され、その裝飾にも濃情なエロ味が工夫され、外間の騷音からはなれて、愛慾に溺れて日を過ごすにふさはしい別天地をつくつてゐた。

英子はこの待合の奧まつた一室に落着くと、日本酒をぐんぐん飲みだしてゐた。

滿洲の國際色 (10)

"環境が第一だ!" ダンスやゴルフはナンセンス

書記生 マイヤー氏

ドイツ領事館 奉天の巻(3)

低いと思つて這入つて見ると鶯色の天井がバカに高い、ベランダはその二階の南側にあつて、そこには今を盛りとバラ、ベコニアが眞紅の色を躍動させてゐる、今世界を相手に

嵐の中に立つドイツの情熱はそれは確かに眞紅によりて象徴されるかも知れない、記者はある日ナチス黨旗とヒツトラー像とを飾つた部屋でヘル・マイヒエルとフラウ・マイヒエルと對座することが出來た

外交官としての振出しは北京の公使館です、それから上海、哈爾濱、南京と支那の南北を轉々となります、その間に最も重要なる經驗となつたのは一九二九年哈爾濱で遭遇した露支紛爭、一九三一年ムクデンに勃發した日支事件でした、どちらも前から紛爭發生の可能性は豫知されたのであるが、そのプロセスから與へられた

實感はあれとこれと著しく違ふ、どう違ふかは領事から聞いて下さいよ、ウツカリ喋るとあとから叱られますからね〃〃外交官の個人の意見といふものは有り得ないのですわね〃

時ならぬマイヤー夫人がから側から聲援を送る、夫人は大きな瞳を持つた福よかな面だちに聰明な瞳を輝かした明るい感じの麗人、シルヴアリーヘーアがとても嬉に美しい、この美しさがマイヤー君を惹きつけたのではなかつたかとの想像、それは果して不自然であらうか

〃ナイン、ナイン、むしろ愛情の問題ですよ〃

これは誠に素晴らしい表現である、外交官の意見が感情で有り得ないことはマイヤー夫人に教へらるゝ通りである、しかし感情はマル出しても差支へないことがある

〃ドイツ國民の忍耐力とエネルギッシュな**活動力**とは何處から生れて來るのでせうか〃〃さうですね、私はかう思ひますよ、主として地文的環境によるのだらうと、人文的歴史的事情に依らぬわけではないがそれよりも一層強烈な一層根本的なものはやはり地文的環境だ、ドイツは過去に多くの思想家、政治家、科學者を生み出したがヒツトラー時代になつてから國民の趣味と關心とが大へんに變化して來たことがこれを雄辯に語つてゐます〃

いふ心はドイツが生んだ過去の英傑をしのんで、それによりてヒツトラーの誕生を歸納してはならないとなすに在るのだ、つまり過去の

英傑も生れる、そしてヒツトラーも生れる、さういふ根本的なもの母胎的なものをドイツが所有して居るといはんと欲するのであらう、それがいはゆる地文的環境なるものだ

〃ですからヒツトラー出現以來ドイツは過去から解放されてヒツトレリズム一色に變化しました、環境の變化がもたらした著しい變化です、但しその變化を基礎づける永世不變なあるものがあることは忘れてならない〃

ヘル・マイヤーは一九〇〇年メクラレンブルヒの片田舍に生れ、シエウエリン市のギムナシユーレに學んだ、それからの彼氏は獨學力行で叩き上げた、そして外交官登用資格試驗に見事パスしたのである、むろんヘル・マイヤーは不退轉の精進を今でも續けて居る、ダンスやゴルフは彼氏に取りては魅力のないナンセンスでしかない、青白き月光を浴びる

窓下に讀書三昧、夜深更に至るを忘れてゐる時こそ本當のマイヤー君の姿なのである、だからマル四年になる奉天の生活が樂しかつたかと問ふ記者に對し〃滿足してゐます〃と答へたゞけ、實は面白くも可笑しくもなかつたらしいのである、マイヤー君の健康法は午睡ださうだ、酒は藥になる程飲むといふ、煙草は葉巻なら二本、シガレツトなら七本、思ひ屈したるときは愛犬を伴れてところ定めず漫歩する。

【寫眞】ダブルユー・ビー・マイヤー氏

木津川發の郵便機 岐阜縣下で墜落

機體と附近民家五戸を全燒 志知飛行士慘死す

【岐阜二十二日發國通】二十二日午後零時三十五分大阪木津川飛行場を發した日本空輸會社臨時郵便機ピー一號郵便機は一時四十分頃岐阜縣羽島郡竹ケ鼻町の民家に墜落火を發し、機體及び附近民家五戸全燒、一戸半燒、單獨操縦の志知亮飛行士(二七)は慘死した、なほ積載の滿鮮方面より差出された航空郵便物は燒失した模様である

大連中央局談

右に就き大連中央郵便局航空係では語る

大連からの航空郵便物の内地との聯絡は午前六時周水子發が午後三時博多に到着することゝなつて居り、この點から推して墜落の臨時郵便機はおそらく内地だけの郵便物を積載したものと想はれる

大阪府でも暴力團狩り 千二百餘名檢擧

【大阪二十二日發國通】内務司法兩省の指示に基き大阪府警察部では今回非常時愛國の美名に名を藉り續々として跳梁する暴力團體の大檢擧を敢行することゝなり過般來之が内命を受けてゐたが、二十二日拂曉を期し二千名の警官を總動員して一齊檢擧に着手、容疑者約千二百餘名の多數を檢擧午前十時に及び一先づ終了した

この劃期的檢擧の網に引掛つた街の顔役、會社ゴロ、似て非なる愛國團體の内には東京、京都の檢擧洩れの者も多數加はつてゐる

壯烈!海上訓練 廿四、五日 大連水上署が

大連水上署では例年の如く二十四五の兩日に亘り全員出動の下に三山島から圓島に至る間二十八浬及び三山島を經て大孤山に至る間三浬の海上において壯烈な海上訓練を行ふことになつた

當日は海上訓練において遼海丸の備砲及び重、輕機關銃の實彈射撃を行ふことになつてゐるので、午前十時より午後四時の間は港外圓島、南三山島、險礁を貫く三角海面は危險である旨を附近航行の船舶に注意を促してゐる

在連滿人運動會

在連滿人間の唯一の運動會……大連青年會主催の陸上競技大會は二十二日午前八時より大連運動場に於て擧行したがこの日とばかり着飾つた色とりどりの女性でスタンドは五彩の雛段、またトラツクには滿人好みの赤パンツ、赤シヤツ、黄パンツが飛び出して眼色の亂舞がゑがかれ、場外にはアイスクリーム屋、麻花賣り、點心屋等とこゝかしこも鈴なりの滿員で賣手は轉手古舞ひで運動會氣分先づ横溢、午後四時半盛會裡に閉會した

通行禁止地で大怪我

市内伊勢町六五果實商永和福方店員山東省掖縣生れ曲豐吉(二九)は二十二日午後一時半頃入船驛より奥地へ發送するレモン二十五貫目積載のリヤカーを運轉同驛へ向ふ途中車馬通行禁止中の市内兒玉町四番地先に差しかゝつた際同所にある〃危險信號機〃を無視してその横を通り抜け近道せんとし誤つてリヤカーの右輪を同信號機に引かけて衝突轉倒の瞬間、傍らの下宿業山田キミ方窓ガラスに手甲を打ちつけて破壊の刹那左手頸の動脈をガラス破片で切斷し出血多量のため人事不省に陷つた、直に曲は博愛病院で手當を施されたが重態である

日語に堪能の滿人採用 第一軍管區が

滿洲國第一軍管區では隊内における日滿不可分の徳たらしむる目的から、今回關東州内に居住する日本語に堪能の滿人を軍士(下士官)候補者として採用する事になつた

關東軍、關東局にては日滿兩國軍の特殊關係に鑑みこの州内における募集を承認し、奉天特務機關大連出張所並に州廳で軍管區の意圖を積極的に支援することになつたが

州内における募集事務所を特務機關大連出張所内に置き願書受附、檢査等の事務を行ひ試驗は七月二十日より鞍山、安東、營口、奉天、大連、旅順、四平街の各地で施行、七月十五日まで各地事務所で受附けるが、募集人員は二百名である、なほ應募資格は公學堂、普通學堂卒業以上の學力を有し簡單な日語を解する身長五尺以上の滿十七歳より滿二十三歳までのものとなつてゐる

豪雨襲ふ 線路、木橋を流失

穆稜鐵道の客貨輸送を中止 農作物の被害甚大

【哈爾濱特電二十二日發】本月上旬以來の東部國境方面における大豪雨のために圖寧線の杜絶を見たが、烏蘇里河系統各河川も悉く増水氾濫し、饒河附近は流失家屋五百戸に及び穆稜河は十七日より氾濫、農作物に甚大の損害を與ふるに至つた、更にこれがため穆稜鐵道は十九日線路木橋流失し、直に復舊工事に着手したるも二十日再び大豪雨襲ひ遂に二十一日全線に亘つて客貨輸送を中止した、今の處復舊の見込み立たず

なほ虎林附近は被害家屋三十五戸、罹災民千七百三十五名、浸水耕地千七百九十七天地に及び現地官憲は協力して罹災民救濟に努めてゐる

中村 井杉 兩勇士記念碑 二十六日に除幕式

【チチハル二十二日發國通】過般來蘇鄂公爺府に建設中の中村、井杉兩氏の記念碑は一兩日中に竣工を見るので、來る二十六日午後二時より遺族參列の下に除幕式を擧行することゝなつた

賭博に負け縊死

市内寺兒溝六〇西七ノ四于萬全の妻李氏(二三)は十九日賭博に負けて逃走行方不明であつたが、二十二日午後二時頃、寺兒溝六〇の裏山森林中に縊死體となつて發見された

慰安列車の北上を中止 病菌媒介の疑ひで

【チチハル特電二十二日發】齊北線寧年驛にて眞性コレラ發生の報に驚愕したチチハル日滿衞生機關では醫師を現地に急派して調査の結果、一見コレラの症狀を呈してゐるが紛らはしく傳染經路については鐵路總局の慰安列車が病菌を媒介した疑ひあるため列車は北上を見合せ泰安に立往生してゐる

靈藥に恨みが數々

明の使者に毒殺された豐太閤 岡山縣東光寺に殘る傳說

【岡山特信】この程岡山縣勝田郡勝間田町で町誌編纂に關し同町眞言宗寺院東光寺の縁起書を調べた際、端なくも豐臣秀吉が朝鮮征伐中、名護屋で明の使者沈惟敬のために

毒……を盛られそのために死亡したといふ事實書が發見された

即ち同縁起書によれば東光寺は慶長十七年豐臣家の侍老(顧問格)宮部善乘坊の養子長尾保近なる人の建立で、豐公朝鮮征伐當時明の使者沈惟敬なる者が九州名護屋の陣中に來た時、沈は頻りに懷中から何か物を取り出しては食つてゐるので、秀吉はその非禮を咎めた、所が沈はこれは不老不死の靈藥で片時も離さず少しづゝ食つてゐるといふので、その中の若干を豐公に獻じたといふのである、秀吉は之れを毛利輝元と前田利家及び右の宮部善乘坊に分ち與へたが、輝元、利家は直に

怪……しいと睨んで食はず、まさか豐公がそんなものに引懸らうとは思はなかつたが、善乘坊が秀吉に進め、且つ自分も食つたので善乘の利目で豐公は病氣となり慶長三年遂に歿し、善乘坊も亦三日遲れて秀吉の後を追うたといふのである

そこで善乘坊はその臨終に當り養子保近を枕頭に招いて自分の不明から明の使者の謀計にかゝつて豐公に毒を進め自分も亦死することゝなつたが、死後は秀吉公の菩提を弔つて呉れるやうにと呉々も遺言したといふので、保近は憤となり名を良快と改めて慶長四年八月大阪を出て諸方を修業して

終……に右の勝間田に來て一寺を建立し、東光寺と稱し豐公の菩提を弔つたと傳へられるので、現在の岩本輝雄住職はその十七代目に當るといふ

"戰慄の廿五日間"

ギャングに拉致された富豪の息子歸る

【哈爾濱】去月二十四日夜哈爾濱プスコフスカヤ街でギャングに拉致され行方不明となつた露人富豪マールイの息子レオンチ(二〇)はその後父宛てに身代金要求の手紙を寄せたなり再び消息を絶つてゐたが突然去る十八日未明ボロボロの服に鬚をぼうぼうと伸ばして歸宅した、警察當局の取調べに對して彼はこう述べてゐる

二十四日夜遲く歸宅する途中二名の滿人がいきなり自分を押へつけたが、この時別のロシア人二名が來て私の口をハンカチで蔽つた、後で判つたことだがこのハンカチには麻醉劑がふくましてあつたと見えて、自動車の中に入れられるなり眠りに落ちて眼をさました時には滿人の家の中に居た、それから間もなく狹い穴倉の中に押し込められたが雨が降ると水が流れ込んで體中びしよ濡れとなつた、その間一度引出されて父宛ての手紙を書かされたがロシア人の賊が言ふまゝに書いたものだ、穴の中で二十五日間暮らさせられたが十七日の夜滿人一名が番をしてゐる時附近で銃聲が起り何事か起つたと思つてゐる内番人が逃げてしまつたのでほつとしてあたりに氣を配り乍ら逃げ出したが足が痛んで思ふやうに歩けず十八日午前四時頃飛行場にたどりついた、それから馬車を傭つて歸つて來たと

法政勝つ 3—2 對比島野球

【東京二十二日發國通】ヒリッピン對法政第二回野球戰は二十二日午後三時から神宮球場で法政先攻で開始、ヒリッピン軍は二對一とリードして八回を終つたが九回の表で法政が決勝の二點をあげ結局三對二で法政勝つ、閉戰四時四十分

粟一千石を突泉縣に急送

【チチハル】最近地方制度の改革に伴ひ奉天省より龍江省に編入された突泉縣は蒙古路に位する關係上、縣下の大半は不毛の地であり加之に昨年の水害によつて窮乏困憊の極に達し、住民は草根木皮を唯一の糧としてゐるが、この慘狀に接した龍江省當局では縣の義倉に粟四千石が貯藏され、比較的餘裕あるので縣民の窮狀に同情し、一千石急送の手配を執り、突泉縣當局は勿論縣民から救世主の如く感謝されてゐる

舊北鐵從業員の引揚げ家財を沒收

ソ聯の嚴重な檢閲網

【哈爾濱特電二十二日發】當地に達した確實なる情報によればソ聯本國では引揚げ北鐵從業員に對し、先づ滿洲里にて舊ザ鐵代表クリイツを首班とする所持品檢査委員會を設け舊從業員の所持品、家財一切につき嚴重なる檢閲をなし禁制品を沒收、更にイルクック驛にては舊北鐵副理事長代理バンドウラを委員長とする國貨委員會の手によつて舊從業員の所持品を全部米貨に換算した上で、それを一號品より四號品までに區別しピヤノの如き高級品の部類たる一號品に對してはソ聯憲法二百十條を適用して全部押收、二號品は市價の五パーセント、三號品は七十五パーセント、四號品は百パーセントを支拂つて強制的に沒收(但し四號品のみは任意)せしめてゐる

而してこれが支拂代價としてはトルクシン(國營貿易局)より國内生產品を渡し、所謂物々交換を行つてゐることが判明した

反消と北安

【北安】目下新京を中心として渦紋が擴大されつゝある反消問題に就いて近時北滿にまで波及し尖鋭化して來たので流石鳴を鎭めてゐた北安市内各商店筋にも相當反響した模様であるが、當然之が主役を務める筈の滿洲國官公署を始め總局側では未だ北滿一般地帶は其の時機にあらずとして案外冷靜であるから恐らく北安に限り消費組合の如き實現は不可能と見られてゐる

哈爾濱總領事館 明年驛前に移轉

【哈爾濱】哈爾濱日本總領事館は日露戰爭直後同地に領事館を開設すると共に支那人所有家屋を借り入れ今日に至つたが建物が古びて極めて不體裁なので適當な場所を物色中北鐵讓渡成立に依り滿鐵事務所が解消したので哈爾濱驛前の同建物を買收すべく交渉中の處この程圓滿解決したので明年四月一日から鐵路局と共に移轉することゝなつた、尚滿鐵事務所には哈爾濱鐵路局が入る豫定だつたが今回總領事館との交渉が成立したのでこれをとり止め總領事館の移轉まで哈爾濱鐵路局三分室として使用することゝなつた

北安民會長記念章拜受

【北安】北安日本居留民會長長瀬紀代司氏は此の程滿洲國より假觀分署を通じて榮えある御大典記念章を拜受した

人形使節別府へ

【神戸二十二日發國通】人形使節は二十二日正午縣廳市役所等を訪問、午後三時四十分すみれ丸で別府へ向つた

索倫分署長更迭

【チチハル】チチハル領警索倫分署長巡査部長瀬西山助氏は今回三姓分署長に榮轉を命ぜられ後任として一面坡分署長巡査部長宗圓吉政氏が着任した

パスしても― 早速開業出來ぬ

改正される辯護士法

改正辯護士法は明年四月一日から實施されるが、これに先だち司法省では〃豫め準備し置くべき事項〃に就き全國各地の辯護士會長に諮問中であつたが、去月二十五日東京にて司法長官と各地辯護士會長との合同協議會を開催、さきの諮問事項に對する回答を求めるところあり、關東州辯護士會から五十村貞俊會長出席し去る二十日歸連したが、同氏は二十二日正午法院辯護士控室に臨時總會を招集し東京會議の經過報告をなすところあつた

改正辯護士法の主なる點は從來辯護士試驗をパスすれば何時でも開業することが出來たが、改正法によると一年半の修習期間が設けられてをり、從つて諮問事項もこれを主としたものが多かつた模様である

宿泊所で盗む

二十二日朝市内兒玉町三番地滿鐵社員宿泊所に投宿中の朝鮮平壤府若松町二朝鮮總督府鐵道局技手丹羽倫臣氏の現金六十八圓、並に同上鐵道官舍愛甲操氏の現金三十圓が就寢中何者かに盗まれたが、大連署では二十一日午後十一時頃新京建設分所員玉井邪男(二一)と自稱する滿鐵のマークをつけた男が同宿泊所に泊り二十二日午前七時頃外出したのを怪しと睨み千頭刑事擔當探索中の處二十二日午後四時半市内西廣場を同人が通行中を逮捕本署へ連行取調べの結果右は市内山城町十五番地居住の玉井熏(二〇)で前記犯行を自白した、餘罪ある見込みで引續き取調中

親鸞聖人（250）

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

屋根の下（四）

熊谷蓮生の手離が、屋根から梯子をつたはつて降りて來た。

下にゐた覺明は、泥を浴びた顔に笑をたゝへながら、鍬をそこに擲つて、

「やあ」

と、懐しげに近づいて來て云つた。

「久しぶりだ、實に。何年目だらう」

「十七、八年になる」

と熊谷蓮生も手を伸べて、舊友の手をにぎりしめる。

「貴公と初めて會つたのは、壽永の年か」

「いや、治承四年だ」

「貴公たちは、木曾義仲の麾下として、京師に入り、われ等は、頼朝公の東國兵と共に、平家の本據をついて都へなだれ入つた。——たしかあの年だつたかなあ」

「その以前にも、一、二度はお目にかゝつてゐたが」

「何しろ、久しい」

「變つたなう」

「世の中も、わが身も」

「夢だ、一瞬だ」

「しかし、お互に、戰場を駈けあるいて、修羅のなかに、幾多の人を殺め、羅刹にひとしい血をあびて、功名を爭つた者どもが、かうして、無事安心のすがたを陽の下に見合ふことが出來たのは、倖と云はうか、めでたいと云はうか、思ひもよらぬことだつた」

蓮生が、沁々と云つて、樹蔭の石に腰をおろすと、

「まつたく！」

と、和しながら、覺明もそこに身を並べて云ふ。

「——これも皆、佛光のおかげだ。もし、些かの發心もなかつたら、俺などは、今頃、どうなつてゐたか知れぬ。けれど、俺は木曾殿があゝいふ亡滅をつげたので、流浪の身となつたもやむを得ぬし、身の安住を求めながら心の安住も求めて遂に佛門に辿りついたのだが、熊谷殿などは、俺とは比較にならぬ程の武功もあり、時めく鎌倉の幕臣として、これから大名暮しもできる身を、何うして、武門を捨てゝしまはれたのか。俺には少しわかる氣もするが、世間の者は、ふしぎに思はう」

「それが一向、ふしぎでも何でもないのだ。今考へても、かうなるのが當然だつた」

「さうかなあ」

「考へてもみるがいゝ。功名に燃え、野望に燃え、物質の滿足を最大な人間の行く先と夢みてゐた頃なら知らず、年齡をかさね、泰平に歸つて、よく〳〵落着いて自己のまはりを考へてみると、そこには、修羅の聲や、血なまぐさい死骸の山こそ失くなつたが、依然として、功利を爭ふ餓鬼のやうな犬は絶えない。詭詐や權謀や、あらゆる醜い爭鬪は、むしろ、血の巷よりは陰險でそして酸鼻だ。さういふ仲間にゐれば、自分も又、生涯その醜い爭ひに憂身をやつしてゐなければ、忽ち、他から蹴陥れられてしまふ。どうして、さういふ所に、人間の安住があらうか。——旁々、過去の罪業のおそろしさや、世觀の一轉が地位名譽をかなぐり捨てさせて、自分をこの吉水の上人の名を慕はせて來たのぢや。なんの不思議もない、自然の歩みだつた」

エンゲイ

羽左衛門一行 呼物考察 興話情浮名横櫛

◇…羽左衛門一行の大連興行があと四日に迫つた、呼物には「盛綱」あり「玄治店」あり「勸進帳」あり、それに我童の「婉久」開幕劇の「だんまり」所作事「二人道成寺」など六本立ての贅澤極まる豪華版である、人氣彌が上に盛んなのも當然だらう

◇…出し物の中「玄治店」は八代目團十郎に書卸されたもので當時相當の人氣を得たが、これを演劇史上の不滅燈としたのは五代目菊五郎、それを受繼いだのが今の羽左衛門である、そして「與三郎」卽羽左といはれる程大橘屋の極めつけの一出し物となつてゐる事は周知の通りである

◇…羽左の「與三郎」といへば反射的に梅幸の「お富」を思ひ出す、博多でもこの二人のコンビに依る「玄治店」は數回上演された、しかしその梅幸の死によつて當然起つたのは羽左の女房役を誰れに？の問題だつた

◇…梅幸のあとに我童が直つたことは確かに新しい期待である、二人の新コンビは羽左衛門の「直侍」に我童の「三千歳」を以て始まつた、某劇評家の話によると我童の「三千歳」はとても美しいそれからセリフの調子、間などすべて梅幸張りだといふ、我童には我童の「三千歳」があり「お富」があつて然るべきだといふ人もあらう、しかし彼れが羽左の女房役たるべく如何に細心の注意と多大の苦心をしてゐるかゞ知られやう

今度の滿洲でも我童の「お富」こそ新な興味の的でなければならぬ

◇…尚ほ問題の「蝙蝠安」は新蜺の龜藏である、先年幸四郎の「勸進帳」に「富樫」をやつてのけた事がある、今度も懸命の技を見せるだらう

16ミリ ニュース

大都映畫月末映畫　大都映畫の月末週間二十七日替り封切映畫は左の如し

△吉村操監督、伴淳三郎、大岡怪童主演「拳鬪家と坊や」△中島寶三監督、近衛十四郎木下双葉主演、阿部九州男特別出演「狂亂の雪女郎」前篇

品名	價格
洋服タンス	35.00より
机（座敷用）	3.80 〃
椅子	2.50 〃
デスク	5.80 〃
書棚	6.50 〃
和服タンス	23.00 〃
應接用セツト（五ツ組）	34.00 〃

支那輸出税減免は百二品目に上る
輸入税率の引上げも愈よ七月から實施か

【天津特電二十二日發】南京政府が國內産業保護と輸出獎勵の意味において現行輸入税率を引上ぐべきことは屢報の如くであるが、各國の反對に遭遇し六月一日の實施も豫定變更の已むなきに至つたが財政部長孔祥熙氏の聲明通り恐らく七月一日より實行せらるゝことは確實である、而して輸入税率に關しては大體現行税率の一律一割引上げは既定の事實であるが、これと同時に行はるべき輸出税の減免並に轉口税の廢止に就ては輸出税にかては全免さるゝもの七十三品目、半減さるゝもの十九品目、三分の一減さるゝもの十品目の概で當地某所に達した確報に據れば次の如くである(括弧內は税番)

▲輸出税減免品目表

(一)輸出税全免のもの(七)蜂蜜(二八)海參(二九)烏賊及章魚(三〇)乾魚(三一)魚膠(三二)魚肚(三三)鹽魚(三四)魚皮(三五)乾貽貝(三六)乾海老(三七)鱶鰭(三八)碎鰕(三九)其他列記せざる魚介及海産物(五五)藍(五七)鬱金根(五八)其他列記せざる植物性染料(五九)生栗(六〇)乾黑棗(六一)乾赤棗(六二)乾荔枝(六三)乾龍眼(六四)龍眼肉(六五)橄欖(六六)蜜柑(六八)其の他列記せざる果實(一一八)其の他列記せざる酒精含有飲料(一三一)葉卷及紙卷煙草(一三二)刻煙草(一三四)其の他列記せざる煙草(一四一)豆腐(一四二)秣草(一四三)醬油(一四四)麵類(一四五)其他列記せざる植物製品(一五二)新(一九〇)其他列記せざる紡織用纖維(一九三)軸卷絹纖系(一九四)其他列記せざる綿纖系(一九五)綿纖系(二〇〇)毛纖系及毛系(二〇一)綿布(二〇六)綿毛布及敷布(二〇八)毛布(二〇七)其他列記せざる織物(二一〇)タオル(二一三)其他列記せざる紡織品(二一六)眞鍮及同製品(二一八)銅及同製品(二二三)錫及同製品(二二一)鉛及同製品(二二四)亞鉛及同製品(二三〇)煉瓦及タイル(二三二)セメント(二三三)大理石(二三五)其他列記せざる石(二三六)砂及同製品(二三七)明礬(二三八)礦素(二三九)墨(二四〇)鉛丹、鉛白及鉛黃(二四一)ポタッシユ(二四二)鷄冠石(二四三)松香樹脂(二四四)洗濯石鹸(二四五)化粧石鹸(二四六)結晶曹達(二四七)酒精(二四九)其他列記せざる化學製品(二五五)蠟燭(二五六)糖菓及砂糖漬(二六一)石膏(二六七)燐寸(二七〇)其他本税則に列記せざるもの

(二)輸出税半減のもの(十九項)(三)卵及同製品(八九)八角油(九〇)豆油(九一)桂皮油(九二)茴麻子油(九三)棉實油(九四)落花生油(九五)大麻子油(九六)亞麻仁油(九七)蘇子油(九八)菜種油(九九)胡麻油(一〇〇)茶油(一三五)食用菌(一三六)蒜(一三七)乾金針菜(一三八)椎茸(一三九)乾及鹽漬大根(一四〇)その他列記せざる乾、鮮、鹽漬蔬菜

(三)輸出税三分の一に減少のもの(十項)(一)動物(生けるもの)(二)豚毛(九)鮮凍肉(一〇)加工肉(一〇二)その他列記せざる植物性油(一〇三)樹脂(柏油)(一〇四)木蠟(一〇五)落花生(一七七)大麻(一七八)黃麻

哈市官消の設立準備進む
商店側の要求をも拒絶

【哈爾濱特電二十二日發】哈爾濱における滿洲國官吏消費組合支部設立問題は、過般新京における商店聯合會代表の折衝により一應解決したが、この程新京組合本部より森營業部長が來哈し各關係方面を奔走中のところ、去る十七日アメリカンバーにかて各機關代表者會合し現地消費組合設立發起人會を秘密裡に開催加入申込みを受くることゝなつた、この結果加入希望者は既に二千二百名に達したと云はれキタイスカヤ〃モデルン〃横に本部を置き、更に新市街、傅家甸にもそれ〴〵事務所を物色中である、これがため哈爾濱商店協會では極度に狼狽し、二十一日總領事館にかて組合代表者と會見、先の協定事項の嚴重なる履行を迫ると共に商店側にても合理化運動を早急實行するにつき當分設立を見合せられたしと申込んだが、組合側は飽迄設立の意思を枉げずこの問題は再び紛糾する模樣である

帝人販賣部員來連し人絹業者と懇談
滿洲支那への進出注目さる

大連における人造絹糸取引は年々益々有望視されてゐるが、これに對し下期以降生産過剩を傳へられる內地生産會社でも大連を重要な仲繼港とする支那市場に積極的に働きかけることに注目し、現在大連で最も多く取引される天橋印の生産會社たる帝國人絹會社では販賣部次長飯高氏を派し實情の調査に當り既報の如く大連では人絹同業組合及び取引所共同主催の座談會に臨み次いで天津、上海方面に向つたが大連で日滿取扱業者並に實需者が製造者側と膝を交へて隔意なき懇談を遂げたのは最初で特に滿商側に對し人絹の把源、生産狀況、生産費等に亘る認識を深からしめた點で相當効果を擧げたものとみられる、座談會席上では特に滿人側の希望條項として

一、大連に輸入される天橋牌は五十封度入內地包裝のため破損し安く受渡に苦情が起り勝ちで改善の必要あること

一、天橋百二十デニールは從來屢々包裝上の文字が變つたことがあり、華人一般の適有性として商標を矢釜しく云ふ點から一定されたい

等が擧げられてゐる

大連港出入船舶(今週入港豫定船)

入港日	出港日	船名	扱店	仕出港	仕向港	主なる貨物の種類數量
廿四日	一日	(英國)PERSEUS	太沽	橫濱	ヘール	揚なし、積大豆蕎麥三八〇〇噸撒油一〇二〇噸
廿四日	廿七日	大華	商船	塘沽	基・高	揚なし、積豆粉五〇〇〇〇セメント五車貨物七車煉瓦一二〇噸
廿四日	廿五日	淡路	郵船	長崎	崎・鹿	揚杉丸太枕木雜貨計五〇〇噸、積豆粕飼料外計六〇〇噸
廿四日	廿六日	高山	商船	塘沽	青島・南支	揚雜貨一五〇噸、積特産一〇〇〇噸
廿四日	廿六日	統濟	澤山	營口	若・松	揚なし、積大豆蔴船
廿五日	廿七日	(英國)PEMBROKESHIRE	和記	秦皇島	威海衛	揚金物八〇〇噸雜貨六〇噸積大豆三〇〇〇噸外一〇〇〇噸計四〇〇〇噸
廿五日	廿六日	日東	商船	廣島	塘沽	揚雜貨二〇〇〇噸、積雜貨少々
廿五日	廿五日	西山	商船	高雄	塘沽	揚バナナ生果一〇〇〇噸、積なし
廿五日	廿六日	天津	大汽	塘沽	塘沽	揚雜貨五〇噸積金物及雜貨四五〇噸
廿五日	廿六日	(英國)ELPENOR	太古	神戶	リバプール	揚なし、積種子三〇〇噸

大連埠頭在庫貨物出入總覽(單位噸)

品名	入庫	出庫	差引現在高 本年六月廿日	昨年六月廿日
大豆 混保大豆	一、二三〇、〇	七、四〇二、一	二〇一、四四八、三	[illegible]
大豆 其他大豆	二一〇、〇	一一九、九	一四、八九八、五	[illegible]
大豆 計	一、四四〇、〇	七、五二二、〇	二一六、三四六、八	[illegible]
小豆	八九、八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
吉豆	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高粱	一四〇、〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
包米	八九、九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大米	一三〇、〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小米	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕎麥	二四、七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芝麻	二二、九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大麻子	二三、〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小麻子	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蘇子	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
落花生	一五五、六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜穀	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆粕	二、四〇六、七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜粕	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
獸骨	一八、〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆油	三六七、二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥粉	二、二六一、三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
燒酎	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
セメント	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵子	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
硫安	二二〇、〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]

特産週報 (22)

人氣は萎縮し氣乘薄閑散
歐洲筋も見送る

崩落の一途を辿りつゝあつた大連特産市場は先週の瓦落はつひに資本薄のマバラ筋の退陣となつて一段落したが、これによる打撃は相當深甚なるべく大連特産界のみで六百萬圓乃至一千萬圓の損害と見られてゐる、特に北滿特産界においては倒産者相踵く有様で、昨年來の特産價格躍騰期に博した巨額の利益も完全に吐き出し、なほ**損失**を見せ、新京市場においても義和銀行の如きつひに營業停止の憂目に遭ひ損失を免れた特産商は殆どあるまいといはれてゐる、かくて六月十七日から同廿二日に至る大連特産市場の週間市況を觀ても、十五日の慘落を最後に一應底を入れ投げ一巡に下げ足はとまり反騰氣味を思はせたが、未だ玉整理は灰汁拔けせず一部思惑大手筋の如きも立直らず市場には種々浮説飛び、人氣は極度に萎縮し警戒を餘儀なくされてゐる、同週初北滿大手筋の人爲的買戻しあり、また京濱沿線における降雹を見て銀價强調も利かず反騰し大豆は週間高値を示現したが、後援續かず週間を通じての一高一低も極めて鈍調を辿り商ひも細く一般氣乘薄閑散裡に採合つた、歐洲方面も産地の落調を眺め五ポンド十四シル見當まで低調を辿り、相當買氣潜在してゐる模樣であるが**産地**の氣迷人氣を眺めてなほ見送つてゐる狀態である、一部には歐洲在荷の現狀より觀てドイツは七月末ころでないと腰を入れて買つて來ないであらうとも傳へられてゐる、すでに日本の需要期一巡しまた南支筋一服商狀を呈し、且つ歐洲不味といふ環境に、國內事情は七、八十萬噸の喰ひ違ひを動かすことできず、金融界また警戒嚴重を持してをり、この處特産界は回復未だしの態にて相場の地合を見ても軟弱であつた

▲大豆(單位厘)

	最高値	最低値
六月末	三九五〇	三七〇〇
七月末	四〇二〇	三七五〇
八月末	四〇九〇	三八三〇
九月末	四一一〇	三八五〇
十月末	四〇一〇	三七六〇
出來高	四千九百七十九車	

▲高粱(單位厘)

	最高値	最低値
六月末	三七二〇	三五〇〇
七月末	三七六〇	三五〇〇
八月末	三七三〇	三四七〇
九月末	三五五〇	三三一〇
十月末	三三〇〇	二九一〇
出來高	一千百車	

▲豆粕(單位厘)

	最高値	最低値
六月末	一三三〇	一三二〇
七月限	一三七〇	一三四〇
八月限	一二六五	一二三〇
九月限	一二七〇	一二三五
十月限	一二四〇	一二四〇
出來高	十一萬四千枚	

▲豆油(單位錢)

	最高値	最低値
七月限	一一六〇	一〇九〇
八月限	一一六〇	一一〇〇
九月限	一一六〇	一〇九〇
出來高	四萬八千箱	

▲現物出來高

大豆	四千二百五十車
高粱	八車
豆粕	十四萬二千枚

錢鈔週報 (21)

標金昂騰に週末は低落す
週初は昂騰强調を呈す

久しく區々低迷を續けた鈔票市場も週初は、外電不冴ながら特産商の手當買が入つたこと、賣込筋が買退きを初めたこと、北支問題懸念等を入れ滙申の低落と共に昂騰を辿り遂に百卅圓臺を突破して活氣ある場面を呈し、當分强調な成行を思はせるものがあつたが、週央から標金のヂリ高と利喰ひ急ぎに呆化を示し、週末へかけてヂリ安商狀に還り、土曜日前場は上海市場で標金が廣東筋の取れ退きに八百弗臺奔騰を入れて安値五圓八十五錢に迄低落、再び無氣力な場面に還つて越週した、週間の高低及び出來高左の如し

▲鈔票定期(單位錢)

	高値	安値
十七日	一二三〇三五	一二二八六五
十八日	一二三〇二五	一二二九二五
十九日	一二二九七〇	一二二八四五
廿日	一二二八七〇	一二二七五五
廿一日	一二二七九〇	一二二六九〇
廿二日	一二二六八五	一二二五八五
出來高	一二八、七七五、〇〇〇圓	

株式週報 (23)

軟材相次ぎ投げもの殺到
買氣全く阻害さる

當所株上場禁止問題に端を發し、北支事態急迫化、增稅懸念等軟材相次いで輻湊しその間海外材料も佛國の金本位危機を中心として依然氣迷ひ不透明の惡氣配に包まれてゐる爲め、相場は下げ渋れた取引所株を中心として、玉整理未了から投げ物殺到し、軟派の追擊と共に小戻しては新安値を追ふ人り切つた商狀に推移した、卽ち當市延の新東は百三十二圓四と年初以來の新安値に顯れ日産も三圓五を安値として戻り足は遲々として鈍く、週末に至つて漸く賣込みの反動氣分を誘ひ新東は七圓九をつけたがこれとて戻らば賣らんの人氣依然優勢を示してゐるため氣勢い反撥に過ぎず、材料としては軍事費膨脹による增稅懸念が全く買氣を阻害し、月末接近と共に期明け相場は更に因果玉の投出しを强要される氣合を以て越週した

▲延取引(單位十錢)

	高値	安値
當所	一六八	一六八
新豆	二一五	二一二
鐘鈔	二〇二	二〇二
氷新	二三三	二三三
電々	一六二	一六〇
乙鐵	一三六	一三四
滿	六一八	六一五

商品週報 (22)

麻袋頭重く綿糸も不活潑
人絹は一進一退

麻袋 週初産地情報は織筋共に保合ひ、爲替八分一と不冴を入れ、當市は先限に對しては旺盛な買氣を示したが概して相場は頭重く一、二厘方下唱へに始まり、引續き特産相場の落潮と鈔票昂騰に壓へられて氣勢揚らず區々低迷を辿り、週末に至つて滿商筋に賣氣を見せたが、安値には手空筋の買氣潜在して氣分の割には底固い風情もあつて終始不引立の保合に終つた

▲麻袋定期(單位厘)

	高値	安値
六月	三八二	三八二
九月	三八九	三八九
十月	三九〇	三九〇
十一月	三九三	三九〇
出來高	十九萬枚	

綿糸 週明け大阪三品は株式市場の陰鬱な空氣を移して氣配冴えず當市は押目買ひの買氣を見せたが、今一步不活潑な場面を呈し週央米棉安から先限の續落でマバラ筋の手仕舞賣物が現れたので週末へかけて環境惡の嫌氣に三品不引立に氣乘薄閑散を續け、民りには賣人氣の裡に越週した、週間の高値及び出來高左の如し

▲綿糸定期(單位十錢)

	高値	安値
八月	二〇八九	二〇八九
九月	二〇七九	二〇四一
十月	二〇二八	二〇二八
十一月	二〇五八	二〇二八
出來高	百六十梱	

人絹 擾亂問題解決と共に內地定期は漸く安定人氣を示し環境不良に低落をみても當限六十圓臺を保持し手堅い成行を示したが當市は輸出の不振と共に滿商筋の買物は漸く薄れ前週に引續いて吹値警戒氣分濃厚のため相場は下値も乏しいが概して冴えず、一進一退の往來を繰返して閑散不氣乘の場面であつた、週間高低左の如し

▲人絹(單位錢)

	高値	安値
現物	六四五〇	六三二五
六月廿五日	六四二五	六二五〇
七月十日	六四二五	六三〇〇
七月廿五日	六三七五	六二七五
八月廿五日	六四二五	六二七五
九月廿五日	六四〇〇	六三五〇
出來高	一千六十函	

▲出來高

新土木	二五九	二五八
大新	一七八	一七七
東新	八七三	八三二
鐘新	一二七九	一二二四
日産	一八五	一五〇
定期	一五、六三〇枚	
延期	一、五二〇枚	
合計	一七、七八〇枚	

五品は無配

大連株式商品取引所では二十二日午後二時より同所會議室にて第三十一回定時株主總會を開催、昭和十年上半期決算案並に退任役員に對する慰勞金贈呈の件を附議承認を求め、監查役河村寬裕氏退任の慰勞金は重役一任とし全議案を異議なし承認決定した、尙當期損益計算並に利益金處分案は左の如くで前期に比較して支出は六千八百餘圓の減少を示したが、營業手數料其他雜收入合計にかて一萬七千三百餘圓の收入減を示した爲め、既報の如く無配當を行ひ後期へ二萬一千三百餘圓を繰越した

▲損益計算書(單位圓)

▲收入

賣買手數料	四〇、三三四
株券記名換手數料	七九
雜收入	一六、〇四一
有價證券利息	三、二四〇
收入利息	一九、四三六
合計	七九、一三一

▲支出

取引所營業稅	六、〇四九
諸稅	六七一
營業費	一五、五五六
俸給報酬及諸給	三四、五九七
支拂利息	一〇、九八五
賣買獎勵費	一、一六四
合計	[illegible]
當期利益金	一〇、一〇六
前期繰越金	[illegible]
利益金處分	
內 法定積立金	五五〇
後期繰越金	二一、三二二

優良店表彰

五品取引所では二十二日の定時株主總會終了後慣例により上半期中の取引業績優良店の表彰式を行ひ記念品を贈呈した、表彰店名左の如し

▲株式部 一等射越屋商店、二等石橋德次商店、三等美好商店、四等德泰公司、五等山田商店

▲商品部 一等吉本商店、二等振昌洋行、三等岡本商店

內野釀造關東州工場落成式

關東州興業株式會社(資本金百萬圓內拂込金三十萬圓)は昨年八月より大連市外周水屯に內野釀造所關東州工場を建設中であつたが、本年三月竣工、同四月より操業を開始するに至つたので、二十二日正午同工場で落成式を擧行した因みに同工場は敷地三千坪、建物延坪數千五百坪にして日産能力は九十六度ものアルコール六十石であるが、現在は半能力の運轉をなしつゝあり漸次需要の增加に伴ひ增産する筈で製法は從來のアミロ式東洋式、西洋式の各特徵を採用せる獨自のものと云はれ、製品は飲料用として奉天、新京、哈爾濱等の滿洲市場へ出荷する計畫であるが、これが販賣と原料たる包米、フスマ、粮穀、包米粉、高粱等の仕入れは三菱商事一手引受けとなつて居る、斯く製品、原料共に滿洲市場を對象とするため製品の滿洲國輸入に當つては低率な轉口税を課せられるに過ぎず從つて滿洲市場にかてはそれだけ有利な立場にあると見られてゐる

福昌華工の苦力賃銀
七月から金拂に變更
工業家への影響注目さる

福昌華工會社では二十二日午後一時突如埠頭作業に働く八千の苦力に對し從來小洋建をもつて支拂つてゐた賃銀を七月一日より金圓建に變更し、金對小洋の比價を考慮に入れて全面的に定額の一割增加して當局に流通禁止を迫つてゐたものであるが、今回滿鐵運動とは別個に自ら金拂ひに變更の決意を示したことは從來各工業家が內面的な得失に拘泥してなし得なかつた事を斷行せるもので、これを導火として小洋拂ひを行ひつゝある工業家も續々これに追從するものと觀測される

を行ふ旨發告を發したが、小洋錢流通禁止運動擡頭の折柄、福昌華工が率先して此の英斷に出たことは關係各方面に多大の關心を呼びと同時にこれに對する勞動者側の態度如何が興味を以てみられてゐる、卽ち福昌華工は每年小洋錢をもつて支拂ふ賃銀總額は約三百二十萬元に達し、今回の小洋錢騰に伴ふ苦痛を最も多く負擔しつゝあり過般開催の小洋錢對策協議會にも

日本酒釀造に
鮮米を宣傳

滿洲における日本酒釀造の優良原料米たる朝鮮米の本年四月末迄の輸入高は四千九百七十五石にして之れを各地別にみれば奉天二千二百石、大連一千八百九十八石、鞍山四百石、安東三百九十三石、新京五十五石、旅順三十石であるが新京にかては朝鮮貿易協會が輸入の積極的宣傳に努めてゐる

遼陽金融經濟
五月中の市況

◇特産物市況 上旬は播種期なるも例年に比し降雨殆んどなく播種著しく遲れたる爲出廻りも鈍く相場亦不順見越氣配濃厚にて大連相場は保合みなりしに不拘依然下り商狀を呈し一般穀類の手合せ減少せるも豆粕は採算良好に加へ東京方面よりの入注多く油房筋も競ふて製造に從事したる爲め多數の積出しをみたり、棉實は播種殘り並に天候不良の爲め全然播種を見切りて賣放つもの多かりし爲め先月に比し多くの積出ありて小繁裡に越月せり

◇綿糸布市況 地方民の窮狀甚だしく金融逼迫に加へ國幣軟調と例年にみざる旱魃に農作物の先行懸念に市況は近年稀なる閑散相場裡に越月せり本月相場左の如し

銘柄	十日	廿日	月末
綿糸滾塔十六手	三四〇圓	三三八圓	三三六圓
細布滾塔	八四〇	八四〇	八三〇
粗布滾塔	七八〇	七八〇	七七〇

◇金融狀況 一般市況叙上の如く特産は輸出資金のみ好調にて綿糸布資金は大口の需要皆無僅かに播種後の地方客目常の當用品買入資金の需要ぼつぼつありたるのみにて比較的閑散なる市況を辿れり

週間經濟
十六日―二十二日

十六日(日) ◇奉天實業廳鮮農入植促進のため、水利合作社の設立を計畫す

十七日(月) 滿洲國の國際收支は比較的平均してゐる旨財政部より發表
◇大手筋買ひ進み、特産反騰し鈔票も久振りに九圓臺を超ゆ
◇廣軌沿線の穀物在貨五月は減少す
◇共販會社協議會鑛物用銑鐵建値次期據置に決定す

十八日(火) 滿洲國財政部內國稅稽徵獎勵規則を公布す
◇北鮮經由特定運賃改正案成り本月下旬頃實施に決定す
◇全滿鐵道運賃統制は三輸送ブロックに分ち、滿鐵、總局で計畫中と傳はる
◇滿洲國稅關の北鮮進出準備成る
◇本年度滿洲出炭目標は約一千二百萬噸
◇內地火保更に滿洲に新會社設立を計畫民間代表者當局に具陳す
◇北鐵代償の大豆、三菱浦鹽で引渡中と入電
◇滿洲米の作付、危險期を脱す

十九日(水) 滿洲國地税の根本的改正を土地科長會で檢討す
◇滿洲國の火保問題に關しわが商工省は單一主義が適當と見てゐる模樣
◇滿洲國來年度豫算徵税費は約六分の減少
◇五月新京の土建工費は五百餘萬圓と發表さる
◇人造藍滿支市場の協定、三井に有利に解決を傳へらる
◇地方消組對策に全滿商議聯合會緊要會議を開催す

二十日(木) 滿鐵定時總會開催、議案は原案通り全部可決さる
◇滿鐵九年度營業純益は前年比九百七十五萬圓の增加
◇共販と絕緣の日鐵、滿洲國側とは協調して新プールを組織に方針を決定す
◇海外の需要不振に今後の大豆輸出減少を豫想さる

二十一日(金) 滿洲國營業稅の全面的改正は七月一日から實施に決定す
◇日滿經濟共同委員會協定案、幅相の下審查終り、直に審查委員會に附託
◇創立委員會開催され、特産中央會の陣容成る
◇國際運輸の業績九年度利益金は四十餘萬圓に上る
◇日鐵と絕緣後の共販に對する滿洲側今後の方針は三井、三菱所有株を買收して減資の模樣
◇輸聯、輸入會社は組合員の仕入には手數料を徵收せぬことに方針を決定す
◇本年の哈爾濱の土建豫約一千七百萬圓

二十二日(土) 滿鐵商事部の希望で、邦人銀行滿商にも融資開始に決定す
◇奉天の燒鍋、糧棧等一流商店職制の根本的改正を本月末斷行に決定す
◇外銀安を移して鈔票奔騰す
◇滿鐵英貨債の正金の手當完了す
◇滿洲電業社債一千萬圓成立す
◇第二回北鐵買收國債三千萬圓は發行條件年四分で纏る模樣
◇五月の外米輸入四月より半減す

後場市況(廿二日)

特産 南支筋買に大豆强調

後場大豆は閑散乍ら南支筋買に强調、豆粕は閑散强保合、豆油は大豆に伴れ强調、高粱は奥地筋賣りに軟調、閑散裡に引けた

◇定期(銀建)

▲大豆(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	百九十一車			

▲豆粕(强保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	二千枚			

▲豆油(强調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	一一八〇	一一八〇	一一八〇	一一八〇
出來高	五百箱			

▲高粱(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	七十一車			

▲包米 出來不申

◇現物(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋入)	三八八〇	三九二〇
出來高	百車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	一三一〇	一三一五
出來高	三千枚	
豆油	一一八〇	一一八〇
出來高	五百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔 氣迷ひ

前場軟調の氣先後場は續いて買物薄に頭重く軟弱な低迷を辿る

◇定期(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
六月二十八日	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	百四十六萬圓			

◇定期前場(銀建)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	銀對金六萬三千圓 銀對洋五千圓		

商品 麻袋碇り

銘柄	約定月	値段	枚數
鐵筋	十月	三九〇	一〇
出來高	一萬枚		

▲綿糸(出來不申)

人絹保合

▲延取引

銘柄	約定月	出來値	函數
天橋	八月廿五日	六四〇〇	三〇
同	九月廿五日	六四〇〇	五
出來高	三十五函		

奥地市況

▲奉天國幣對金票 現物 一〇三八〇 一〇三九〇

▲奉天金票對國幣 現限 九六四〇 九六三〇

▲新京國幣對金票 現物 一二一八〇 一二一四五

▲安東國幣對金票 現物 一〇四〇〇 當限 一〇四二〇 一〇四一〇

▲新京大豆

六月	三一六五	三一六五
七月	三二七〇	三二七〇
八月	三三四〇	三三四〇

大連卸相場(二十日)

▲臺灣物 △バナナ旗山一籠四五〇―二九〇 △長興三九〇―三三〇 △粦洛四〇〇―三五〇 △里港四〇〇―三四〇 △內埔四一〇―三四〇 △竹田四〇〇―三〇〇 △潮州四一〇―三〇〇 △臺中五〇〇―三七〇 △トウガン角函二一〇―二〇〇 △甘藷石函入一四〇 △同中籠一八〇―一七〇 △パイナップル中籠二五〇 △同角函三五〇―一五〇 △生姜中函三五〇 △トウガラシ林函二五〇―一五〇

▲內地物 △伊豫モモ石函(日)三〇〇 △大特二八五―二六〇 △伊豫モモ(七倉)石函二六〇 △伊豫イグリ十斤籠一五〇―一三〇 △伊豫田中枇杷石函(特選)二二〇―一六〇 △特一六〇 △大特二七〇 [illegible]

滿洲日報 朝夕刊共十四頁

重點を公債政策に置き跛行財政是正を期待
焦慮する政府と審議會

【東京特電二十三日發】明年度豫算編成を目前にして政府は内閣審議會に期待をかけ之によつて我財政の調整を行はんとしてゐる、即ち政府の諮問案に對する内閣審議會議事進行方法は特別委員會で分類の結果

一、租税制度 一、公債政策 一、中央財政計畫 一、地方財政計畫

の四部門となつたが、政府首腦部の最も重きを置いてゐるのは公債政策で公債政策に對する具體的答申を待望しつゝあり、又調査局の全體的意向も諮問の重大要素は一に公債政策にありとし、その觀點から審議會の審議經過に働き掛けんとしてゐるが、政府首腦部、審議會、調査局の一致せる斯かる意向は要するに我が財政數年來の軍事費と財政一般の跛行狀態を是正し、所謂兵、農、財の三全主義を貫徹しやうとの認識に立脚するものである、それには少くも四、五年先の國防費の見透しをつけることが必要であるため、陸、海軍部當局と協力し國防費の見透しをつけ、歳入歳出の幅を或る程度に決めると同時に、中央地方を通ずる公債政策を決定し、諮問第一號の趣旨たる「中央地方財政計畫建直し」の進路を樹立せしめんとするのである

政の均衡を維持せんとせば從來の如き意味での健全財政に非ずして本問題に對應すべき積極的財政の進展の爲に必要なる公債の増發は已むを得すとしこの方面の研究審議を必要とするものである

財政能力に適應する國防計畫樹立を要望
高橋藏相の決意鞏固

【東京特電二十三日發】國防費と財政との調整について苦心しつゝある高橋藏相は十一年度豫算編成を前にして先般來大藏省首腦部を招致し我が財政の狀況を檢討した結果、帝國の國力が負擔し得る財政能力なるものに就き相當深刻なる結論に達し、軍人が外敵の侵略を憂へるのと同樣の忠誠を以て財政家は經費が財政能力を突破するのを防がねばならぬ旨の決心を固め近來我國防費が財政能力を超絶せんとする傾向に對し「國防計畫こそ財政能力に適應すべきである」と財政自主の立場から持續性ある國防計畫樹立及び國防豫算の財政への適應に就いて鞏固なる決意を固めたものと觀られてゐる

軍備强化不可避 公債增發已を得ず
陸軍の〝對内審〟意向

【東京二十二日發國通】第二回内閣審議會における高橋藏相の發言に依つて日ソ不可侵條約締結問題と國防と財政の均衡問題今後の進展が重視されるに至つたが、右に關し陸軍當局は次の如き見解を持し二十八日の内閣審議會にて積極的に所信を披瀝せんとの意向を有してゐる

一、日ソ不可侵條約を締結すれば直に軍備の縮小が可能の如く思ふ向もあるがこれは大なる誤解である、國防は恒久性のものであるから條約に眩惑されて國防を低下するが如きは危險である
日ソ不可侵條約締結に關しては屢々言明する通り兩國間に横はる懸案の解決が先決要件である

一、財政と軍備の均衡問題は陸軍としても之を希望するが之を論ずるに當つて公債不增發、不增税を前提とする態度は贊成出來ない、世界の現情は極めて重大であり將來更に逼迫すべき形勢にあり我國を繞る非常時も尚解消せず軍備の一層の强化を必須とする時、事實に於て不可能に近い

一、故に軍としては軍備の强化を不可避とする國際情勢に於て財[illegible]

日滿經濟協定案 樞府審査委員會
二十七日開會に決定

【東京二十三日發國通】日滿經濟協同委員會に關する協定案の樞府審査委員會は來る二十七日午後一時半より樞府事務所に開會する事に決定したが當日を以て原案を承認する筈である

今後の對米外交は米の對滿認識是正
吉澤新參事官の使命

【東京特電二十三日發】アメリカの對滿認識はなほ是正さるゝ域に到達せず滿洲國の石油專賣問題に就いては機會均等の原則に反するとて嚴重抗議をなす狀態にあるので廣田外相は特にアメリカの對滿認識是正を以て今後の對米外交の要諦となし、今回新京總領事吉澤清次郎氏を駐米大使館參事官に榮轉せしめるに決し吉澤氏は二十六日横濱解纜の龍田丸にて赴任すること〻なつた、同參事官はリットン報告に關する日本の意見書作成に携はり、後松岡全權と同行聯盟會議で活躍し歸朝後在滿勤務で滿洲國事情に精通してゐるので右任務には最適任と觀られる（寫眞は吉澤駐米大使館參事官）

顧問會議へ〝貿易國策〟諮問
商相、成案に期待

【東京二十三日發國通】商工省では貿易國策の大方針を樹立するために、今回貿易局の顧問制度を設置し財界有力者を顧問に專任陣容全く整つたので近く顧問の正式發令を俟つて七月早々第一回顧問會議を開催する段取となつた、而して同顧問會議は外務省の通商審議會および商工省におかれてある貿易審議會議と密接なる協調を保ちつゝ別個の立場から現下の國際情勢に對處せんとするものであつて商工大臣は第一回顧問會議に對して

一、現下の國際情勢に應じてわが貿易政策に修正すべき點有りや否やおよびその具體方策如何

の諮問をなし、結論を得れば更にこれを輸出入統制その他細目にわたつて分類檢討して行く筈であつて町田商相も顧問會議の成果に多大の期待を持つてゐる

日曜評壇 察哈爾問題の發展性
橘樸

一

六月二十日、一方には東京で廣田外相と蔣支那大使との間に日支關係の再組織に就ての交渉が開かれ、他方ではそれと並行して關東軍及察哈爾當局の間に北平で所謂第二張北事件善後處置の商議が始められた。

日本側が最初から北支那問題と張北事件とを別けて取扱つて居ることは充分に正しいところで張北事件は察哈爾問題中の一部分であり其の重要性は專ら前者が後者を處理するための有利な手掛りを日本へ提供するといふことにある、而して察哈爾問題は勿論支那政府を除外して滿足な解決を期待することが出來ないのであるから私はこの機會に於て前記二つの會議を[illegible]察哈爾問題の一要素たる蒙古開放問題に關聯せしめつゝ一場の考察を試みたい。

二

察哈爾地方が日本の大陸政策にとつて重大な關心を喚んで居る理由は、思ふに次の二點に在る。

一、蘇聯が新疆方面の對支西方路線と相並んでその勢力を傾注しつゝある所の北方ルート（庫倫——烏得——張家口線）の衝に當つて居ること

二、滿洲國内の蒙古地帶と接續し隨つて民族的見地からすれば彼此不可分の關係にあるため日本の大陸政策の一大支柱たる蒙古開放問題にとり、最も手近かな對象となつて居ること

第一の問題は暫く問はず、第二の問題に就てそれの綜合的解決を考慮[illegible]する場合、吾人は所謂第二張北事件の内包する重要な意味を看過することが出來ないのである、率直にいへば現に北平で行はれつゝある察哈爾當局との交渉に於て該省の新政權は境内に行はるゝ蒙古人の自發的解放運動に深き理解を有すべきことの申合せを是非共獲得することが望ましい。

或人はこれを内政干渉として反對するであらう、私共も一應それを認めるものであり、且つ原則としては支那へ對する一切の内政干渉を否定することに於て決して人後に落つるものではない。しかし今日の日本は東洋諸民族の領袖たることを自任し、且つ領袖の名に於てこれ等諸民族の解放を指導する責任を自覺して居る。若し私のこの考へ方が誤りでないならば、適當の機會を捉へて蒙古民族の自發的解放運動に對し、この弱小民族のために支那側の或程度の諒解を斡旋することは、縱へそれが内政干渉にわたるものであつても、當然承認さるべき行爲であると思ふ。その際充分の反省と自制とを必要とすること勿論である。

三

ところで一つの重大な疑問が構はる、それは東洋の領袖たる日本が果して關係諸民族——茲では專ら蒙古民族を取扱ふのであるが——解放のための理論と方策とをどれほど用意して居るかといふことである。蒙古民族についていへば私が曾て本紙で少しく批評したやうに、滿洲國政府は蒙政部、興安各省及旗公署の權限を確立することによりて國内民族解放の形式的部分に一つの離斯的な解決を行ひ而してこのことが國内外の蒙古人に深い刺戟を與へたことは大に賞讚に値するが、併し當局の努力は何故かこの邊で停頓し、民族解放の一層重要な部分即ち農奴解放に關しては殆ど關心を持たないもののやうに見える。申すまでもなく蒙古農奴解放は蒙古社會に對するブルジョア革命の第一歩であり、この段階を經ることによりてのみ彼等は初めて他の諸民族と對等の地位に進むことが出來るのである。

但し私が曾て本紙上で滿洲國當局の蒙古政策に對し前記の如き不滿を漏らしたのは既に數ヶ月前のことである。然らば其後如何なる進歩があつたかといふと、幸ひ茲に蒙政部の康徳二年度豫算の概要がある（二十三日本紙所報）至つて簡單な報道に過ぎないので、それを根據として或る判斷を下すことは聊か輕率の譏を免れぬが、兎に角私がそれから受けた印象を率直に言へば、失望以外の何ものでもなかつた。

四

先づ第一に、それには農奴解放と直接又は間接に關係ある施設を發見することが出來ない、尤も農奴解放の一部は豫算と關係なくとも可能であり、而も其の下準備たる[illegible]は現在の豫算でも充分に可能だといふかも知れない。それならばそれで結構だから蒙古問題に關心するものを安心させるため、早く其計畫及進捗の程度を公表してほしいものである。

第二に物足らず感ぜられる點は新たに樹立される産業政策が蒙民經濟生活の特質を調べることに偏して、その重心に觸れんことを忘れて居りはせぬかといふことである。本紙に報道された産業政策三項の中蒙民へとつて最も重要と思はれるものは第二項である。ところがその具體的方法は未開なる彼等の欲求又は理解能力の水準から見て、餘りに高く懸けはなれたものである。これは思ふに軍事及商業上の便宜を顧慮するに急なるあまり、不知不識蒙民の現狀から遊離した方策となつたものであらう「半農半牧の實現を期する」といふことも、それ自體結構な方針であり、且つこの方針の即時實施に適した地域も少からず存在するが、然し原則としては廣漠たる牧野の改良及び牧草の刈取り貯藏といふが如き切實な新習慣を涵養することが、一層の急務でなくてはならぬ。但し何程彼等の生産方法を合理化しても、それから生ずる增收が從來通り領主の手にのみ歸するやうでは駄目だから、それと並行して農奴開放の適當な方策が講ぜられねばならない。

五

かやうな次第で、一方私は日本が今次の北京交渉を機會として、蒙古開放運動の一歩前進をはかることを希望すると同時に、一日も早く所謂開放の理論と方法とを確立し、これを國内の蒙古社會に實施して單に察哈爾のみならず、汎く西部及北部地方の全蒙古大衆に對し彼等の向ふ處を知らしめることに努力せねばならぬと思ふ。ここにこそ第二張北事件の重要意味換言すれば察哈爾問題の無限の發展性を認むべきであらう。

日本精神聯盟支部發會式（二十三日大連神社にて）

『滿洲國』建設に關心を持つ〝福建〟
宇佐美總領事語る

【安東電話】福州より奉天に轉任せる宇佐美珍彦總領事は、二十三日午前十一時過安着赴任したが、驛頭には桝谷領事、三浦署長、大津地方委員會議長、瀬ノ口商議會頭、富田憲兵隊長等多數の出迎へを受け、五年前「安東領事として在任の當時」の追憶談に花を咲かせながら語る

福州あたりの支那人が滿洲に對してどんな感じを持つてゐるかと云ふことに就ては一般はあまり問題にしてゐないやうだが、一部では非常に關心を持つてゐる、それらの一部のものが、關心を持たない多數をリードするのだから、やはり注意しなければならない、福建一帶は日本との關係において滿洲ほど緊密でないかも知れないが、古くから滿洲と同じやうに日本と色々密接な關係を持つて來た所だ、現在滿洲國とは「その人的關係」で密接な關係を持つてゐる、從つて滿洲國の王道立國がうまく行くか行かぬかは、あの南の方の福州にも餘程影響あるところだ、共産黨の横行その他で今なほ疲弊の底にある福州は滿洲國が住みよき土地になれば、何等か大きな影響ショックを受けるのではないかと思はれる、從つて日本人に課せられた滿洲國の王道建設助長に又一段の責任がある譯だ

宋哲元麾下の兵動搖を來す
有賀滿鐵北平事務所長談

滿鐵北平事務所長有賀庫吉氏は本社と事務打合せのため二十三日入港長平丸で來連した、船中左の如く語つた

北支は一まづ安定の形ですがまだはつきりした見透しはつけかねる、宋哲元は行政軍事の權を剝奪されたので少々彼も當が違つて驚いてゐるやうだ、彼にして見れば行政に關する權力は奪はれても軍事權だけは大丈夫位にたかを括つてゐたのだが南京政府の態度があまりに拔打的だつたので憤慨してゐる、殊に彼の軍隊は三萬もあり、兵隊の間にも多少動搖を來してゐる、更に張作相が最近「北支乘り出し」を畫策し盛んに策動してゐるのは見ものだ、排日の方は一時學生が騷ぎ出したが、これも間もなく屛息し、目下のところは大したことはない、それより最近北支で困るのは事件に乘ずる日本人が多く集中し、その中には軍の名を騙つて如何はしい行動に出るやうなものが往々あり、日支の感情融和の上に面白からぬこと〻されてゐる、北支實業家の日本との提携運動などはまだ具體的に聞いてゐない、滿鐵の北支經濟工作もまだ容易な時期ではなからう、僕は四日位滯在してまたすぐ歸任する

日本精神聯盟第一支部發會式
大連神社で擧行

既報旅順に結成されたる日本精神聯盟は滿洲における有力なる愛國團體として各方面の注目を惹いてゐるが、今回滿洲第一支部を大連に結成すること〻なり右發會式を二十三日午前九時から大連神社で嚴肅裡に擧行

式は市議恩田明氏の開會の辭、二中生徒の君ケ代齊唱裡に國旗掲揚、次いで二中校長丸山英一氏の詔書捧讀、大連市助役岡野勇氏の代表者挨拶、滿鐵公醫脇屋次郎氏の綱領並信條朗讀、米内山大連民政署長、實性大連新聞社長、村田本社々長の來賓祝辭、米岡旅順市長の本部代表者祝辭あつて終りに帝國萬歳、聯盟萬歳を三唱、國旗降下を以て閉會

式後大連神社參拜並びに記念撮影をなして同十時散會した、當日の參會者は官民有志約八十名に及んだ

川崎駐日參事官

【新京二十三日國通】駐日滿洲國大使館參事官として廿四日赴任の途につく前外交部宣化司長川崎寅雄氏は出發を前に左の如く語つた

在米當時から東洋の問題には可成りの興味を持つてゐたが、宿願がかなつて滿洲國で働く樣になり爾來五ケ年、滿洲事變直前から今日迄世界史上の劃期的大變遷の渦中に情報處長、宣化司長の職を受持つて目まぐるしい日を送つて來た、殊にリットン調査團一行の來滿は自分にとつても忘れ難い印象だ、最近は國内の著しい發展變遷の渦中にまき込まれて幾分疲弊した樣なかたちだから東京へ行つて一歩國外から滿洲國を新に見直して認識を深める事は必要だし、その點東京赴任は大變嬉しい事だ、東京では列國の外交官が多數居るので夫等の人々と私的に接觸して滿洲國の情勢を知らしめ度いと思つて居る

日滿不可分の重任に專念
謝新駐日大使語る

【新京二十三日發國通】初代駐日大使として二十四日あじあで赴任の途に就く謝介石氏は二十三日午前十一時川崎參事官、田中秘書を從へ忠靈塔に參拜歸邸後語る

建國以來外相の樞職につき日滿議定書の調印成るや執政の命を受け[illegible]として日本皇室に國書を捧呈し、皇帝御訪日に際しては隨員として渡日し日本官民の絶大な歡迎を受けたことは余の終始忘れ難い感激だ、今度は大使として赴任するがその任務の重且つ大なることを痛感するとゝもに日本朝野の御援助を得て日滿不可分關係の高揚に努力したい

滿洲國官吏の淘汰は無根

【新京二十二日發國通】先般來七月一日の年度替りを期し滿洲國官吏の大淘汰、大異動が行はれるとの説頻に行はれ、中には何を根據としての算定かその數全國的に延人員一千數百名に上る等眞しやかに取沙汰するものもあり、人心の動搖甚だしく過日の總務司長會議においても座談的に噂に對する處置に關して種々意見交換が行はれたが、長岡總務廳長は各官廳の人員充實並に缺員補充とそれに伴ふ必要範圍内の人事異動は行ふつもりであるが、淘汰のための異動等は何等行はない方針である旨言明する處あり、各總務司長もそれを諒とし今後世上の浮説等に耳を藉さぬやう申合せをなした

往來（廿三日）

船【入港熱河丸】▲渡邊精吉郎氏（滿鐵囑託）▲大内章正氏（南滿興業囑託建築家）▲富田富二氏（第一銀行員）▲V・テニー氏（米國音樂家）【出港うらる丸】▲村上久米太郎氏【入港長平丸】▲有賀庫吉氏（滿鐵北平事務所長）

汽車【到着】▲（午前八時四十分）津田靜枝中將（駐滿海軍部司令官）直ちに赴旅▲日本足袋名古屋代理店滿鮮視察團（團長中島伴三郎氏外六名）天滿屋ホテルへ【出發】▲（同九時あじあ）今井田清德氏（朝鮮總督府政務總監）營口へ▲竹下豐次氏（關東州廳長官）新京へ▲今田新太郎少佐（軍政部附）▲横田提壽氏（哈爾濱輸入組合理事）歸任▲（正午はと）野村庄太郎氏（日本赤十字社滿洲委員本部總主事）新京へ▲井出治氏（主計總監）同上▲近藤壤太郎氏（哈爾濱駐在内務事務官）歸任

蛇角

◇ 財政と國防との調整。結局は分母を改めぬ限り永久に割り切れまい。

◇ 在來の制度のまゝでは増税も、公債増發も、直に經費の増加となつて戻つて來る。

◇ 軍部も政府ももはや根本問題を考へなければならぬ場合に逢着した。

◇ 審議會の體裁を距てゝの玉作などは吹き飛ばすべきもの。

◇ 人形を派遣して觀養が出來るならば、今後ロボット外交を愛へる必要を見ず。

國婦支部の勇士慰問の夕

國防婦人會大連支部員による賑やかな勇士慰問演藝會が二十二日夜關東倉庫に開かれた、彌生高女生十七名の舞踊、岩瀨實業投手の愛嬢たちの舞踊のほか、目下大連劇場に出演してゐる廣澤瓢春の浪曲などあり、勇士達大にこにこ、藝達者な數名は自ら舞臺に上つて興を添へ午後十時名殘惜しい慰問の夕の幕を引いた（寫眞は令孃達の舞踊（上）と勇士達慰問の會場）

康德二年度 一般會計豫算 一億五百萬圓 健全財政方針踏襲

【新京二十三日發國通】健全財政の方針を踏襲し編成の滿洲國康德二年度（七月一日より十二月三十一日迄）豫算は二十四日の閣議で審議するが一般會計歲入歲出豫算は一億五百萬圓程度に決定するものと見られる

▽歲入經常部　八千八百六十餘萬圓
▽同臨時部　千六百二十餘萬圓
▽計　一億五百萬圓
▽歲出經常部　六千三百萬圓
▽臨時部　四千二百萬圓
▽計　一億五百萬圓

でなほ本豫算は閣議通過後二十五日參議府會議へ御諮詢の手續を仰ぐ筈

國防豫算は三千二百萬圓 總豫算の二割强を占む

【新京二十三日發國通】滿洲國は康德二年度豫算編成方針として國防豫算に對しては治安確立のため特にこれを必要とせざる限り軍政部費の歲計に對する割合は增加せしめぬ建前を堅持してゐたが事實査定に表れた一般會計の同部の **數字** を見れば經常部豫算二千五百十萬圓、臨時部六百八十萬圓計三千二百萬圓で前年に比し三百萬圓の增加、總豫算に對する割合は前年同樣二七、八パーセントで依然各部の首位を占めてゐる

治安維持の關係と國防の充實が焦眉下の急務を如實に物語るものである、而して **今回** の豫算を一瞥して目に立つのは日本との國防分擔金で前年一ケ年分九百萬圓に對し、今年は半ケ年分五百萬圓、日本における滿洲事件費の減額不可能な事情と好個の對照である、更に經常部にては陸軍費が前年度減額されたが軍政改革後の今年度は若干增額になり臨時部では測量費、邊防費、討伐費等の增額が注目される、更に **新規** 豫算として日滿軍人會館建設費四十五萬圓、今秋哈爾濱の滿洲國最初の觀艦式に要する經費三萬八千圓が計上されその外各項目を通し「鐵の如き」國家總成を目指す滿洲國の最高方針が豫算上に看取される

對日蘇機關擴充 外交部豫算 主計處査定を終る

【新京二十三日發國通】主計處査定を終へた外交部康德二年度歲出豫算は百十七萬圓で前年度半期分に比すれば大體において二十萬圓の增加を示してゐる、これは滿洲國の健全なる發達と共に勢ひ外交方面の促進を期せんとするものでソ聯邦との外交を更に **緊密化** するためモスクワに總領事館を新設する外、滿洲ハバロフスクにも領事館を設置すべく新年度豫算に計上してソ聯側の設置承認を要請する一方、日本に對しては駐日大使館新設を契機に大阪商務官辦事處の領事館昇格大連外交辦事處の領事館昇格を始めとして更に新規事業として目新しいものは近來著しく增加しつゝある滿洲國の日本 **留學生** に對して補助費を以て留日學生會館を新設せんとするもので新年度歲出豫算は左の如くである（單位千圓）

◇經常部
外交本部　三五八
在外使領館　二三三
各項支出款　一六
◇臨時部
通商及宣傳費　七五
聘用歐米人支出各費　七二
交涉會議費　一五
補助費　二〇三
補助留學生俱樂部費　三
留日學生會館建築費　二〇〇

交通網整備 交通部の新豫算

【新京二十三日發國通】産業開發ならびに治安維持に重要役割を持つ交通事業の促進について政府では年々多額の經費を投じてゐるが康德二年度（六ケ月）豫算歲出においては前年度半期分より更に膨脹して約八十五萬圓の增加を見、二百九十八萬圓に上つてゐる、卽ち新規事業としては郵政整備のため **全滿** に郵局を增設する外航政方面においては全滿重要河川の船舶航行を容易にするため前年度半期分三十八萬圓に比し新年度はその約二倍六十七萬圓を計上して遼河上流二道溝子、松花江三姓附近の淺瀨浚渫ならびに護岸工事その他沈沒船引揚作業、鴨綠江上流の破岸作業、扶餘附近における航路標識作業をなす外浚渫船建造費として前年度半期十四萬圓に對して新年度はその約四倍半六十萬圓を以て優秀船二隻を建造、一方船舶航行の **安全** を計るため大鹿頭に無線施設を設けるなど交通全般にわたつて一大刷新を期してゐる、康德二年度豫算歲出額は左の如くである（單位千圓）

▲經常部
交通本部　二七〇
航政局　一二八
補助滿洲航空株式會社費　八五〇
補助放送設備維持費　三〇〇
各項支出款　二〇
▲臨時部
船舶建造費　六〇七
航整作業費　六七五

ジャバ航路の經營合理化 新會社設立大綱決定

【東京二十二日發國通】去る三月の日蘭海運會商決裂以來ジャバ航路は日本、オランダ兩國海運業の間で深刻な抗爭が續けられてゐたが、遞信省では愈々我國の海運統制政策に乘出す事となりその第一着手としてジャバ航路の統制強化を計るため、二十二日午前十時より遞相官邸に石原産業高田專務、日本郵船大谷副社長、大阪商船村田社長、南洋郵船原田氏の四代表を招き、床次遞相、青木、大橋兩次官、淺野管船局長以下出席、種々協議の結果ジャバ航路の經營を目的とする新會社設立の大綱を決定し、假覺書の調印を見るに至つた、新會社は設立後はジャバ航路の經營合理化を計ると共に關係四社は國家的見地より步調を一にして蘭印側との爭鬪に乘出す譯でその成果はわが海運界より非常な期待を以つて見られてゐる

出資方法內定

【東京二十三日發國通】邦船四社のジャワ航路新會社の出資方法は左の通り內定した

現物出資 南洋郵船のチエリオン四、〇四一噸（以下略）バンドン四〇〇三マッカサ四、〇二六、サマラン四、〇一三▽石原産業のジョホール六、一八一クライド五、四九〇、ポストン五、四六九、エリー五、四九三、名古屋六、〇五〇、マルタ五、五〇三▽大阪商船はビルス四、五八五、マドラス三、八〇二、バナマ五、七九八、カナダ五、七八〇▽郵船の五千噸級によつて計十四隻七萬噸を出資

現金出資 は各社それぐ百萬圓を供出し石原産業の南洋倉庫買收費と新設會社が必要とする場合は航路經營上の流動資本に充當する筈

なほ遞信省の南洋郵船補助金の十六萬圓、臺灣總督府大阪商船補助金の十萬圓は一括して遞信省より新會社に交付する筈

管船局長後任 大和田氏有力

【東京二十三日發國通】管船局長淺野平二氏の新會社長就任內定により淺野氏の後任を銓衡中であるが名古屋遞信局長大和田悌二氏が有力視されてゐる

大橋次官談

【東京二十二日發國通】ジャバ航路新會社設立につき大橋遞信次官は左の如く語つた

この會社の設立はわがジャバ航路を統制強化せしめんとするにあつて、今後わがジャバ航路の運營上有力な働きを爲すであらうと期待される、從つて或は日蘭海運會商の問題にも當面せざるを得ないが、和蘭側が公正協調的な態度を持する以上、この問題の解決は困難ではなからうと思ふ、然し若し先方の要求が不穩當であるにおいてはこの統制強化された會社は充分な威力を發揮し得るものと信ずる、兎も角各汽船會社が難きを忍んで政府の方策に順應せられ、航路の合同、新會社の設立に心がける內諾を與へられた事は誠に感謝に堪へぬ

土肥滿鐵人事課長視察談

【東京特信】昨年十月人事制度研究のため歐米視察に赴いた土肥滿鐵前人事課長は十九日橫濱入港の淺間丸で歸朝したが月末までに歸連の豫定である、氏は二十日東京支社にて視察感想談を左の如く語つた

先づフランスへ行つて約一ケ月餘滯在、それからドイツ、オランダ、ベルギー、スペイン、スイス、イタリー、オーストリー、イギリス、アメリカといふ順で視察して廻つたが、各國の會社その他の制度を見て我滿鐵の制度より優れてゐると思へるものはなかつた、國民性の相違であらうが、各國の諸會社の制度を日本へ持つて來てもシツクリ當てはまらぬだらうと思ふ、僕は今度の視察で滿鐵の制度が非常に進んでをりむしろ外國が滿鐵の制度を學べばいゝだらうと考へた、雇傭關係にしても滿鐵の方がズツト進步してゐる、今回各國を視て感じたことは人事制度に限らず日本が幾多の點で進步してゐることだ、東洋における日本の地位、日本の眞の姿を世界は漸く認識して來た樣に思つた

極めて不當なる小洋錢の値上り 政府へ小洋問題を說明した 滿鐵囑託渡邊精吉郎氏談

過般上京「小洋錢問題」に就て拓務當局に說明の任に當つた滿鐵囑託渡邊精吉郎氏は二十三日入港熱河丸で歸連したが、左の如く語る

小洋錢が州內に流通されたのは從前關東廳が大連發展策として支那人を大連へ集めるためにこの流通を許可したものであるが自國領土內において外國貨幣の流通することは決して喜ぶべき現象ではない、殊に最近州內の小洋錢はその額が一定してしまつたので特產の出廻り期などには殆んど農村に分散し不足を告げるのでその度に小洋錢が不當に値上がりする、その結果州內の經濟界に著しい打擊を與へるやうなことになる、こんな狀態がいつまでも放置さるべきではないから當然今度の廢止問題が起つたのだ、しかし聞けば福昌華工では七月から一せいに小洋建を金建に變更することになつたさうだが少々これは無茶ではないか、これは苦力の生活を著しくおびやかす、さうなると苦力も默つては居られまい、從つて苦力の作業能率にも影響するやうなことになるだらう、それよりもこの際極端に金建にするよりも滿洲國の小額貨幣を發行するか或は正金銀行で銀票を發行したらどうかと思ふ

竹下長官赴京

竹下關東州廳長官は事務打合せのため二十三日午前九時發あじあにて新京に向つた

【談】州廳移轉は大藏省の認可を得るまでに關東局、對滿事務局との打合せもあり早急には運び難い

首相遠藤氏懇談

【東京二十二日發國通】岡田首相は二十二日正午前滿洲國總務廳長遠藤柳作氏を官邸に招き午餐を共にしながら首相は遠藤氏在任中の勞を犒ひ滿洲問題につき種々懇談する所があつた

はいかる丸船客

（二十五日大連入港豫定）關東局經理課長高瀨武寧、吉田貫太、古河鑛業重役牟田光久、上野少佐、小山大尉、森田大尉、稻毛大尉、本田大尉、鈴木大尉、市村羽左衞門、片岡我童一行百名、日立製作所三井田誠二、正金銀行員平方英一、日鐵社員木村喜一、同加藤幸治、松尾國三、古山一之助、三浦弘一

八想 小鳥愛護

投書歡迎 五十行以內

◇並木の五、六本しかない狹い庭ですが、私はそこに巢箱を懸けて見ました、所が嬉しいことに二、三日前からそれにホホジロに似た小鳥が入つて朝は早くから美しい聲を張り上げながら、藁や苔等運んで來てせつせと巢を作つて居ります。

◇彼等が小さい穴を出たり入つたりしてゐるのは誠に可愛いものです。もうすぐ雛も生れませうと私は樂しみにしてゐます。

◇それにつけて、私を悲しますことがあります。それは空氣銃を持つて、罪も無い小鳥達を追ひ廻してゐる小學生の一團です、或る時彼等は小鳥を二十四、五も鈴なりにぶらさげなほ飽きたらぬかどやく人の家に迄默つて入つて來た連中がありました。

◇聞いて見ると獲物はどうするのでもないらしい、唯さうして生物を殺して步くのが面白いだけらしい、この樣な光景を見ると小學校の先生が何故かやうなことを誡めないのかと疑ひたい程です、可愛がれば小さい庭にも巢を作る小鳥です。

◇此等のつけ上つた子供達にもう少し愛らしい氣持を喚び起してやる必要がなくはないでせうか滿人達のあの樣に小鳥を愛するのを見て私達は少し恥しい氣がします。

◇內地では只今小中學校の手工時間等に巢箱を作り小鳥を可愛がり、小鳥に巢をあたへて居ります、これは小さき者の情操教育の爲ばかりでなく、小鳥達が益や木の害虫を食ふ點において非常なる效果がある爲めです、よつてこれは先從來より行はれて居る綠化運動等とも密接なる關係有るべきものと信じます。

◇この地の如く山有り、池有りして、小鳥の多い所では巢箱さへ懸けてやれば、彼等は喜んで巢を營み雛を育てる事でせう。私は各家庭の庭木に、或は街路樹に、或は又公園の木々等に嬉々として巢を營む小鳥達の動きを無心に見あげてゐる子供等の姿を想像し期待して居るのであります（小鳥好き）

北支の拾收復興に乘り出す王克敏氏 問題はその權限

王道政治の滿洲國と長城一重で境を接する北支那河北省は、遼金以來九百餘年間、舊支那の首都北京を中心とする歷代王朝直轄統治し王城首善の地として培養された支那人文の淵叢である、ところが最近の河北省は都市は荒廢するに委せ、農村は靑壯年匪團に投じ、婦女子寡婦と化し「耕す能力なき老幼は乞食となつて野に溢れてゐる」といふ疲弊振りである、遼金以來九百餘年間、王城畿甸の地たりし河北省が、今日の疲弊を招來した最大原因は兒戲飽くなき國民黨員の「滅滿興漢」のスローガンの下に、君主政體を共和政體に變革し、軍閥と官僚政客とが苟合して內戰を繰り返し、互に名目を設けて搾取を肆いまゝにしたことゝ、國民黨が政權を掌握するに及んで遼金以來九百餘年間連綿として續いた首都を南京に移したこと天津、秦皇島、芝罘、青島等の北支諸港で徵收される關稅、鹽稅、煙稅、酒稅、統稅等の一切の收入はこれを地方施設に投ぜず、總てを中央に吸收して共產軍討伐その他の軍費に濫用された結果である

◇　◇

滿洲事變のお蔭で長城一帶を繞る河北省の大半は非戰區域に劃定され、嚴正なる日本軍の監視によつて茲に連年の匪禍、戰禍は一掃され百業復興の平和鄉と化したのであるが、北支の爲政當局たる政整會委員長黃郛や、河北省主席たる于學忠は、單なる蔣介石の代辨者に過ぎず、百業復興の素地は造られたに拘らず、依然として北支搾取の秕政が繼續されたが爲に、停戰協定締結後既に二箇年の歲月を閱したが、事態は更に改善されず疲弊荒廢の度は益々深刻化してゐるのである、衰退の極にある北支の文化を向上せしめ、疲弊のドン底に陷つてゐる地方農村に一抹の生氣を注ぐの途は、北支民衆の輿論を尊重して、北支各稅局の諸稅を、中央政府に解送することなく、北支文化產業の復興施設に還元し得るだけの強力な政權を保持する、有爲果斷な爲政者の出現に俟つ外、適切有効な方策のないことは二年前の停戰協定締結當時よりの定論であつたのである、然るに國民政府を代表して北支に乘出した黃郛氏も、名目は北支最高の首腦者で、胸中には多大な抱負と經綸を藏してゐても、手に一兵も有たない「丸腰の舊官僚政客」であつて見れば、實力卽ち兵馬の權を握る蔣介石を始め、北支に蟠居する大小雜多の舊軍閥に掣肘を餘儀なくされたのであらうことは想像に餘りあることである、茲で注目す可きは隱退す可く傳へられてゐた黃郛氏が、依然政整會長として留任し「病氣の爲」實際の政務は代理委員長たる王克敏氏をして處理せしむると云ふことである、同盟會以來蔣介石の莫逆の友たる黃郛氏を以つてして既に今日迄の無責任な「放棄狀態」である

◇　◇

滿洲事變後の擧國一致の輿論に壓されて、已むなく收容した舊直隸派や安福派等の舊官僚政客が何人登場しても、前述の北支の諸收入を北支復興施設に還元し得る強力な權能を有つのでなければ、疲弊のドン底にある北支は依然疲弊を續ける外ないであらう、だが、今日まで河北一省に十數萬の軍隊が割據して地方を疲弊してゐたが今次の于學忠の陝西移駐と中央軍の南方撤退とで、約半數の軍兵は減少するので、河北省民としてはそれだけ厄介者が減つた譯であるから、これで再建さるゝ政整會と省主席とが省民から徵收する租稅は總て省民の福祉增進の爲に使用するだけの權能を保持する者が就任することである

◇　◇

政整會代理委員長兼河北省主席に就任を傳へられてゐる王克敏氏は、前淸の擧人であり前淸時代駐日公使館參贊、度支部外務部、直隸總督交涉員、直隸交涉使、民國以後は王士珍內閣及び張紹曾內閣等の直隸派內閣の財政總長に就任し、傍ら中佛實業銀行、中國銀行總裁等に北洋保商銀行等の總裁に就任し、前淸以來北京政府を根城として北支の政界、財界に勢力を扶殖して來た舊直隸派官僚政客である、國民黨の擡頭によつて政權を奪はれた後は、國民黨からは「禍國政客」として通緝令下にあつた一人であるが、滿洲事變の勃發後擧國一致の建前から北支實力者として、舊直隸派から張志譚と彼とが選ばれて政整會委員に選任されたのである、吳佩孚曹錕の沒落によつて直隸派の勢力衰退後は專ら天津英租界に引籠り、全盛時代にくすね込んだ巨資を紡績、金融其他の事業に投資し北支の財界には極めて密接な關係を有つてゐる紛ふかたなき北支の有力者である、それだけ北支復興には他の何人よりも眞劍なことだけは充分信じられるが、さて過般來の南京、上海間奔走によつて蔣介石萬能の南京政權との間に北支復興に就て何程の實權を獲得したか？追つて展開される彼の政整會代理委員長兼河北省政府主席就任後の態度に徵することゝしやう　寫眞は王克敏氏（一記者）

月曜グラフ

内蒙原始草原に 文化の黎明

說明……島田一男
撮影……山口晴康

角力に血を沸かす 蒙古の小勇士

蒙古人は角力が好きだ。何事か喜び事があると餘興は必ず角力だ。阿爾泰西蒙古學校の生徒も年中角力をとつてゐる。勝てばワッとばかり囃し立てられる、勇士として稱讃されるのだ。一望千里の大草原、晴れ澄つた大空、そして勇士……蒙古人の敗けじ魂がこゝに生れて來る。成吉思汗以來傳統七百年の蒙古魂だ。

教員室で雜談 これも一種の勉强デス

文化の低い蒙古人は我々が考へてゐるやうな普通一般の勉强をいやがる。生徒がいやがるのは勿論、教師までいやがるから面白い。午前八時より午後二時まで……なぞといふ授業は忽ち蒙古人の頭をつかれさせてしまふからだ。氣が向けば授業開始、その他は教員室に教員生徒が集まり雜談してゐるだけだ。但しこれも一種の勉强であるとのこと……

牛糞も教室で 一役かつてゐます

教室といつても小學校や公學堂のそれを想像してはいけない。十疊ほどの部屋に、およそソマツな机が四五列並んでゐる。正面中央に先生の机、左に一間半ほどの黑板、右に牛糞の山、以上が教室の全景である。机、黑板は當然のことであるが、牛糞の山は……その山のかげに小ッぽけなストーヴのやうなものがある。それに羊乳と磚茶でつくつた飲み物がわかしてある。牛糞は燃料である。先生も生徒も疲れて來ると自由に立つて行つてこれを飲んでゐる。ちよいと變つた教室風景ではないか。

こゝまでも日本語

滿洲國建國以來――ことに北鐵接收以來、この文化遲き蒙地にも日本に對する認識がだん〳〵深くなつて來て、學校でも日本語を敎へてゐる。日本語の時間、黑板には日本字の下に蒙古字で解釋が行はれてゐる。ウシ、ウマ等と流石に蒙古人に直接關係のある字が書かれてゐるがヒツジはヒッジのことなのだらう。先生ハナハダ頼りない

二十五歳でも 可愛い一年生デス

内蒙北分省烏爾遜右翼旗の廣漠たる原野に、公立學校は阿爾泰面にたゞ一つあるだけ、生徒が二十八人、先生が三人、生徒は父兄が包に住む游牧人であるから全部寄宿してゐる。二十四五歳から八九歳までが揃つて一學級、全部一年生だ。生徒はその父兄には三年目に一度會へるか何うかわからぬといふ、從つて師弟は全く父子のやうにむつみ合つてゐる。

高さ十メートルの大防空塔建設
あらゆる防空兵器を常置する
炭都撫順・空の護り

【撫順】昨年九月炭都防護團の結成と共に華々しく擧行された第一回防空演習に撫順炭礦を始め全市民の防空熱は素晴らしい勢ひで擡頭し撫順炭礦では既報の如く防空器充實のため三ケ年計畫のもとに全額二十六萬圓をもつて兵器獻納を企て之に第二回十七萬圓を投じて目下陸軍關係方面において製作第一回兵器として重機關銃〇〇挺が到着した外、他都市に見られぬ防毒マスクの充實等々防空施設の完備に努めてゐるが九月中旬奉天を中心として行はれる大防空演習に撫順防護團でもこれと相呼應し第二回防空演習の實施を計畫すると共に從來當地守備隊管下にあつた楊柏堡川橋梁警備所がこの程ボヤ延燒に燒失したため炭礦當局では炭都防空の現狀と前記兵器獻納を契機として楊柏堡橋梁附近に大防空塔を建設すべく計畫し目下工事々務所で設計中であるが同防空塔は豫算約三千圓で高さ十米に達し同塔内には獻納兵器探消燈、聽音器その他高射砲等凡ゆる防空兵器が常置される等で附近には發電所、製油工場、露天掘等の全滿における最も重要工業地點でもありこれが竣成の曉は炭都防空は萬全が期せられることになる

大農、中農から救濟金募集
綏中縣の窮民補給

【錦州】錦州省綏中縣下の農民は昨年來の不作のため非常に困窮してゐるので縣農會ではこれが救濟策として中産階級以上より救濟金を募集し貧農中甲に五十圓、乙に四十圓、丙に三十圓、丁に二十圓戊に十圓の割合を以て穀物を購入し生活を補助してやる事になつた因に同縣下の穀類價格は左の通りである（一斗につき）

▲硬米三圓四十錢▲高粱二圓六十錢▲小米二圓六十錢▲大豆二圓二十錢▲綠豆三圓▲紅豆二圓八十錢▲メリケン粉一袋三圓五十錢

豪雨の被害
電信電話不通やら
河川氾濫、交通杜絶

【錦州】二十日朝より降り出した雨は十時ごろより雷雨となり約一時間にして歇み更に午後一時ごろより再び雷鳴と共に豪雨となり錦州、奉天間電話線は大虎山附近において故障を起して不通となり、各河川は增水氾濫、錦州の銀座通りと云はれる大馬路通りは一瞬にして濁水奔流し水深二尺に達し、室町通りは泥沼と化し、北票街道は交通杜絶した、各方面にも被害勘からざる模樣で四千居留民の待望してゐた錦州神社の祭典もこれがため滅茶々々になり已むなく雨天順延となつた

鄕軍臨時總會

【チチハル】チチハル在鄕軍人分會にては廿三日午前九時より博濟工廠において鈴木、吉村新舊分會長の紹介を兼ねて臨時總會を開催するが、當日の式次は次の如くである

▲開會の辭▲君ケ代合唱▲勅語奉讀▲鈴木前分會長挨拶▲吉村新分會長挨拶▲來賓祝辭▲會計報告▲新任役員紹介▲分會員意見發表

產駒育成馬場竣工す

【金州】豫て金州產業會社の手で着工中であつた南門外海岸線に金州農會で新たに設置する產馬改良の第一期事業たる產駒育成調教馬場は二十日竣工をつけ二十一日大連競馬俱樂部よりも調教師來場し種馬所、農事試驗場、產馬協會等

歸順勸告使を慘殺した匪首
苗景墨遂に逮捕さる

【鳳凰城】昭和七年秋、鄧鐵梅の歸順勸告に赴いた當時の鳳城縣公署友田參事官、西秘書、白井指導官、劉通譯及び鳳凰城署賀門、藤井兩巡査部長等一行六名を慘殺した鄧鐵梅の後繼者たる三角地帶の匪魁苗景墨は、最近鳳城縣第四區胡家溝に潛伏中してゐること我軍の探知するところとなり、二十一日拂曉勇敢なる小瀨〇隊及鳳城縣警察隊の包圍攻擊に依り遂に逮捕された

▲保長馮俊哲▲自衞團員劉勤▲警士邢儒林、潘守和、伊永海、董貴慰靈祭を執行すると

道路鋪石改修

【錦州】錦縣公署では西關、南關北關より縣城内に通ずる城門洞内の鋪石が十數年荒廢してゐるので今回いよいよ修理する事となり西門道路は二十日から工事に着手した、なほ右修繕のため左の日割を以て一時車馬の通行を禁止すると

▲西門―六月二十日より七月二日迄▲南門―七月三日より同十五日迄▲北門―七月十六日より同二十八日迄

新京鐵路局局舍上棟式

【吉林】昨年八月十四日起工以來晝夜兼行で完成を急ぎつゝ有つた新京鐵路局の局舍は二十五日午後四時より同新築場にかいて盛大な上棟式を擧行する事となつた

殉職者慰靈祭

【錦州】錦州省義縣公署では去月七日同縣第九區清河内に泡九占匪襲擊の際と同二十八日第六區沈家臺に泡九占、劉振東、小劉振東の合流匪襲擊の際名譽の戰死をとげた左記八氏のため二十四日午前十一時より縣城大佛寺前庭において

三里の江上を一齊に檢索
密輸品を多量に押收

【安東】匪賊への武器彈藥密輸防止のため二十一日午前七時より上流は東坎子より三道浪頭に亘る約三里の江上の一齊檢索の行はれた事は所報の如くであるが、滿洲側は日滿警務關係機關總動員で約二千の大小船舶の檢查を新義州側は同じく滿洲側に協力して一千隻の檢查を行つた、夕刻に至つて漸く一段落其の結果武器彈藥を發見するには至らなかつたが密輸中の鹽阿片を多量押收した外彈丸を所有する匪賊容疑者三名を逮捕するに至つた、安東憲兵分隊では相當大物と見込み目下嚴重取調べを行つて居る、今回の一齊檢索は江上運送について重要な取締の意義を持ち將來に對する深い警告ともなり非常な好影響を持つものとされて居る（寫眞は檢索隊出動の光景）

昭和製鋼雪辱す
零敗を喫した鞍山實業

【鞍山】都市對抗野球鞍山實業對昭和製鋼所野球第二回戰は二十二日午後四時十五分より佐藤(滿)清水、河原畑(製)三氏審判の下に製鋼所球場において開始されたが、一勝者實業軍の打擊ふるはぬに比し製鋼所軍は雪辱の打擊物凄く三回裏において忽ち一擧十二點を獲得して既に大勢を決し、遂に十五對零を以て實業を零敗せしめた、閉戰六時十七分經過左の如し

製	0	1	12	0	0	0	0	2	A	15
實	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

製鋼	藤	玉	澤	橋	利	矢	持	根	川
	勝	兒	瀧	石	昆	中	劍	增	深
	7	6	1	2	3	9	5	4	8

實業	崎	谷	野	賀	下	田	谷	村	澤	尾	村	原	藤	木
	川	中	新	芳	木	刈	森	木	熊	橫	中	蒲	大	佐々
	7	3	9	4	6	5	1	4	5	2	8	7	9	4	1	3

◇一回（實）木下三擊安打、刈田捕邪飛、森谷三邪飛、木村三振▼（製）勝藤二飛、兒玉遊匍、瀧澤三振

◇二回（實）熊澤、橫尾、中村ともに三振▼（製）石橋一越安打三擊打となり、昆舍利右飛に退くも中矢左飛を左手落球し石橋生還一點を先取劍持投匍、增根三邪飛

◇三回（實）蒲原投匍、大滕四球、木下三振、刈田遊匍▼（製）深川中飛、勝藤三匍、兒玉右飛安打せしも中矢右飛

◇四回（實）森谷捕邪飛、木村遊匍、熊澤三振▼（製）瀧澤、石橋ともに遊匍、昆舍利三壘に

◇五回（實）橫尾遊飛、中村三振、蒲原投匍▼（製）劍持遊撃安打、增根投匍に走者三進し、深川一、二間安打に退きしも深川、中矢代走、勝藤四球滿壘となり兒玉一、二間安打に中矢、深川生還、瀧澤の遊匍失に深川も還り續く石橋左前安打に兒玉生還、昆舍利一匍失に瀧澤、石橋生還劍持生還、實業投手大藤に替り中矢右飛に退きしが劍持四球を利し增根三壘を拔いて昆舍利、深川四球、實業投手刈田に再び替り勝藤四球、滿壘のとき兒玉右翼越二壘打を放ち增根、深川勝藤ともに生還、瀧澤二壘手失に兒玉も還り、石橋遊匍一擧十二點を獲得す

◇六回（實）大藥遊匍、木下四球を利し刈田遊越安打に出でしが森谷内飛、木村投匍▼（製）昆舍利三振後中矢四球、劍持遊安打せしが、增根遊匍、深川二飛

◇七回（實）熊澤四球、橫尾投匍に生きしも走者二壘に封殺、中村左飛、佐々木右飛▼（製）勝藤、兒玉ともに右中間安打に出でしが瀧澤一飛、石橋二飛、昆舍利代打者中谷左飛

◇八回（實）大藤右飛、木下三振、刈田捕邪飛▼（製）新野四球、劍持三遊間安打、中谷代走芳賀二匍に新野生還深川遊匍に中谷も還り川崎一飛

◇九回（實）森谷代打者田尻二遊間安打、木村三振後熊澤左前安打せしも走者二壘に封殺橫尾一飛落球に生きしが熊澤一、二間封殺

関係代表者參會し、實地に試用を爲す各民政署技手も立會好結果に檢查を終り簡單なる野宴を開き午後三時終了した

千代田公園プール開き

【奉天】千代田公園プール開きは二十二日午後四時より開かれたがこの日薄曇り水溫二十度少し冷たいが觀衆又多く少年選手の意氣昂り、定刻關屋地方事務所長の顏も見え、先づ木谷氏の挨拶あり少年五十米自由型に競技は開始され、競技終了後有志のダイビングあり二重伸し扇返し、双手拔、水書の美技に觀衆を喜ばせ、日徙行列實探し等あつてプール開きの幕をとじた、それより在奉選手の記錄會を行つた（入賞者次の如し）

少年組（五十米自由型）A一等石橋（春日）四七秒一、二等西山（千代田）三等（平安）B一等毛利（千代田）三四秒九

元北鐵商事部什器競賣

【營口】元北鐵營口商務代辦所は接收後國際運輸會社の管理する所となつてゐたがこの代辦所の什器備品家具類を今回整理することゝなり二十二日午後一時から新市街國際營口支店後庭で約三百點を競賣に附した

撫順の競馬

【撫順】撫順競馬俱樂部主催第二回競馬大會は來る二十八日より六日間撫順競馬場において開催されることになつたが今回は特に奉天よりの出走馬參加もあつて呼馬レースが加へられファンの人氣を煽つてゐる

代議士團一行

【吉林】滿洲視察の途にある衆議院議員宮脇代議士を團長とする一行十五名は十九日午後十二時五十六分着列車にて滿鐵案屋役案内のもとに來吉直に名古屋旅館に入り少憩の後同二時半より獨立〇〇隊司令部を初め吉林神社、總領事館、第二軍管區司令部、省公署等を訪問更に北山公園を見物し午後六時半より吉林クラブにおける滿鐵、總領事館、省公署、吉興上將等共同主催の歡迎宴に臨み同夜一泊、翌二十日午前十時三分發列車にて間島方面に向つた

營口金融會支部

【營口】營口金融會は在營鮮人唯一の金融機關として活躍しつゝあるが今回營口農村に支部を設置することに決定廿一日より事業を開始した

昭和製鋼の新製品初輸送

【鞍山】昭和製鋼所製品輸出計畫は其後順調に進み十八日出港の大連汽船會社所有阪神航路貨物船天山丸に新製品の新荷として尼ケ崎亞鉛鍍會社に向けフープビレット一八〇噸を積出し、尙ほ本年製產計畫は種々なる鋼材計十一萬噸にして其内四萬噸は營口を利用し大汽天山丸、千山丸交互阪神地方橫濱新瀉等の各地に七、八、九、十十一の五ケ月は營口より積出し、結氷後は大連より積出す筈となつてゐるが、輸出貨物の閑散期に際し大連汽船のみは滿船出港の景氣振りを見せてゐる

盈車五輛脫離し
ポンプ小屋に顚落
死者一名、負傷十四名

【撫順】二十二日午後零時ごろ古城子西部露天掘大倉組粗惡炭層採掘現場で上部索引の盈車十二輛が進行中突然連結機に故障を生じ後部五輛が離脫猛烈な勢で逆行し始め應急の間もなく脫線ポンプ小屋に顚落突入したため同所にて作業中であつた、炭礦從業員杜樹榮（二〇）が卽死した外、離脫盈車に乘車してゐた滿人十四名重輕傷を負ひ直に滿鐵病院に收容された

全滿商店聯合賣出し

【チチハル】全滿邦商が打つて一丸となり、官吏、鐵路兩消費組合の新設を牽制すべき全滿商店聯合大賣出しは來る二十五日より七月十四日まで十七地方で開催されるがチチハル市では參加店約四十に達し、特別サービスによつて顧客を吸收すべく待ち構へてゐる

龍首山宣傳ポスター

【鐵嶺】龍首山景勝維持會では今夏の龍首山を全滿に紹介すべく過般滿鐵を經て滿日印刷所に對し龍首山宣傳ポスターの印刷注文中のところこの程完成鐵嶺に送附されて來たが、今年のポスターは從來のものと全然趣を變へて龍首塔に洗心亭、遼河に白帆、星橋までも織込んだ素晴らしくモダーンな圖案で而も英文までも入れた美術的なポスターで鐵嶺の市民は大歡迎で近く全滿各驛は勿論旅館クラブ劇場等に配付する筈

吉林の水道移管問題

【吉林】吉林の水道移管問題はその後市當局と中央銀行吉林支店において種々交渉の結果全般的に亘つて大體の諒解が成立した模樣で愈々來る七月一日より正式市當局に移管される模樣である、移管その施設並に營業方針は目下市當局において研究中なるも大體五十萬圓の杞價を以て之に當る豫定で續いて中央銀行と協定の上事の進展を圖る事となつて居る尙現在銀行と市當局の折衝の中心となつて居る

將棋、ご碁で旅情を慰む

【新京】新京鐵路局では新しい試みとして長の旅路のつれづれを慰めるべく二十三日から新京圖們及び濟津間列車に碁盤と將棋を備へる間に目的地に運ぼうと云ふ寸法「おい王手だよ」なんて云つてゐるだが最近では軍警の嚴重な保護により名物匪賊の影も跡をたつて京圖線を御利用下さいとは新京鐵路局の弁

チチハル驛舍十一月中に新築

【チチハル】國鐵が全線に誇るチチハル驛の驛舍新築工事は既報の通り東亞土木の手によつて進捗中であるが、同驛舍は近く洮南より移轉するチチハル鐵路局と共同建物である關係上、工事を急ぎ十一月末日までに竣工せしめ、十二月一日より新驛舍を使用に決定した新驛舍は地下室を有する鐵筋コンクリート、煉瓦壁造り、總工費百二十六萬五千圓、建坪二千八百二十九平方米、延坪一萬二千四百五十平方米の豪壯な四階建とし、二、三階全部及び四階の一部が鐵路局に充てられてゐる

居留民評議員選擧

【西安】奉天省西安縣日本人居留民會の評議員の選擧は六月二十日午前九時より午後二時迄に投票を終りて直に開票せしが其の結果左記の通り十一名當選

△一一八票泉光太郎（煤礦公司）△一一七票山本駒太郎（煤礦公司）△一〇五票小嶋長八（同）△一〇五票佐藤仁十郎（佐藤組）△一〇四票竹内善太郎（煤礦公司）△一〇二票肥後正樹（縣公署）△一〇〇票渡邊碩二（大同公司）△九九票原田眞平（明治炭坑）△九七票兒玉忠（西安驛）△九三票加藤一郎（電燈公司）

愛婦支部會員募集

【金州】金州愛婦支部では現在會員日滿人合計約一千名であるが州内他管内に比し會員の少きを遺憾とし今回これが募集に着手した

殉難警官弔慰

【營口】營口驛附近にて兇賊を逮捕し同驛前派出所内に連行取調中、賊の爲殉職した巡査部長丁子十一郎氏の九年の命日なる二十日營口警察署では寺尾署長以下全員午前九時半同派出所構内に建立されたる記念碑前に參集、弔慰の式を擧げた

あじあに轢かる

【奉天】二十二日午後零時五十分頃新京行大連發新京行あじあが鞍山立山間を進行中貨物列車とすれ違ふ際同列車の後部よりあじあの前を橫切らんとした苦力風の一滿人をはね飛ばし急停車を試みたが間に合はず該滿人は頭部を粉碎卽死したのでこのため同あじあは奉天着約十三分の遲着を見た

滿人夫妻醫院開設

【營盤店】奉天醫大昭和九年卒業の醫學士王國標氏（三十年）は今回當地同仁街四〇番戶に病院を開設し專ら外科花柳病の治療に從事する由同氏夫人高一知氏は是も昭和八年奉天醫大專門部の出身者で、主として内科婦人科方面を擔當する由

スポーツ

支那上代における體育について（下）

關東體育研究所發表

射義

周代 の射矢も禮儀の一つであつた。然しながら君子の嗜へで居なければならない禮儀とはいへ、矢張り體育の中の一科目ともし見る可きものにして、身心の鍛錬をその主眼の一端としてゐた事が窺はれるのである。禮記射義第四十六に「射者仁之道也、求正諸己、己正而後發、發而不中、則不怨勝己者、反求諸己矣」といつてゐるが、茲においても德義を重んじ己に勝つ者を怨まずといふ點など誠に立派な精神であり、スポーツマンシップのあらはれともいふべきである。孔子も嘗て矍相圃に於て射儀をなしたといはれてゐるから、相當弓技には長けてゐたと思はれる。同じ射義の中に「射者男子之事也、因而飾之以禮樂也、故事之盡禮樂、而可數爲以立德行者莫若射、故聖王務焉」とあり

射は 德行を立つる爲には必須課目の一つであつた。それ故に弓矢を執る事は、極めて嚴肅に禮儀にかなふ樣になすべきであつて的には侯、鵠の二つがあつた。侯は大的、鵠は小的であり、各自自分の的を射るのである。先づ射る時は侯を場に張り、その中央に鵠をかけ、之を中てるのが例であつた。天子の大射を射侯と言ひ、射て中る時は諸侯となり、中らざる時は諸侯になる事が出來なかつた。天子が祭をなさんとする時は必ず射を宮殿な所に於て水澤に近くして習はせ、然る後射宮（學宮）に入り、射て中る時は祭に與る事が出來た。祭に與る事が出來なかつた時は、地を削られるのが常であつた。それ故に男子の生れる時は、桑の弧蓬の矢六本を天地四方に射る一種の禮儀であつた。

周代の衛生教育

周官 に食醫なる者があり個人の保健衛生の事を掌つてゐた。一般公衆の爲の衛生は未だ不充分のものであり、衛生行政の事も幼稚の域を脱する事が出來なかつた。食醫とは王室に於て食物の調製をなす役目の醫者と言ふのである。古代支那人の間には治療體操と稱せらるゝ運動があつた。これは道教の信徒の創始したものであつて、この體操の目的は保健の外に長壽延命を目的としたものであつた。自由運動と呼吸運動とを主眼とし、前者は直立姿勢、跪踞姿勢、横臥姿勢等を實行するのを例とし、後者は鳴呼呼吸法、喘息呼吸法、強吹呼吸法、中斷的呼吸法、懸谷呼吸法の五種であつた。これらの保健體操は遠く黄帝の頃より存在してゐたと言はれてゐるが、紀元前五百年頃（春秋の世）に至つて具體的な體形を整ふるに至つたものであつた。

漢代のスキー

さて 周を下りて漢代に至りては、相當技術的な運動が行はれてゐた。北地、即ち滿洲、蒙古に膝をせる漢人が木馬（スキー道具に似たもの）事を見聞して歸り、これを郷里の人々に話す條に依ち、漢書（卷二十）東夷傳に引用せる魏略に「烏孫長老云、北丁令有馬脛國、其人音聲似雁鶩、膝以上身頭人也、膝以下生毛、馬脛馬蹄、不騎馬而走疾馬、其爲人勇健敢戰也」とあるのを見れば、雪上に木馬を使用する際をかくの如く傳説的に語りたるのであらうが既に前漢代に於てスキーのことは漢人の間に於て話題となりたるもの如く、古くより北地に於てはスキーなるものが存在してゐた事を證するものである。雪中に於て敵に面して戰ふ時、又狩獵等に於てこの木馬が如何に便利なものであつたかを充分に想像するに餘りあるものである。運動と言ふ具體的な型を取らなくとも、已にこの當時に於て今日の源を發してゐることを思へば實に興味あることゝ思はれる。

下賜の日章旗を先頭に　歐洲遠征選手の明治神宮祈願

今夏歐洲において開催される歐洲陸上競技大會に派遣の陸上選手一行は、十七日午後一時半下賜の日章旗を先頭に明治神宮に參拜祈願をなし、同午後三時半より松田文相主催の送別お茶の會に臨んだ。（寫眞は神宮祈願の選手一行）

ラヂオ　廿四日

新京百キロ

（MTCY五六〇KC 午後六時—同十時）

六・〇〇（東京）ニュース
六・二〇　政府公報（滿語）
六・三〇（奉天）國民の時間
七・〇〇　東京大相撲實況

日本棋院 大手合戰譜（四十二局）

三番將棋（第四局の三）

先　五段　塚田正夫
　　五段　坂口允彦

【圖は五八金迄の局面】

圍碁は上達し易い　新研究法の發表

大賣行

こんな安い雑誌
こんな役立つ雑誌
こんな面白い雑誌

又となし!!

▲お勝手口から見た奥様を語る座談會

御用聞、注文取が永い經驗から公開した鋭い觀察。評判のよい奧樣わるい奧樣、栄える家、衰へる家、外色々、奧樣方の見逃せない打明話で大評判。

▲新郎新婦の冒され易い新婚病の予防と手當法

新郎新婦、これを知らねば取り返しのつかぬ失敗に陥ります。新婚夫婦は勿論、結婚適齢期の方々はぜひ御一讀下さい。福井正憲博士の親切な御執筆。

▲小資本で開業いな小ぎれい商賣に成功した実際談

僅か三十七圓で初めた商賣と五百圓内外で開業出來る商賣、合せて三十二篇、婦人成功者の實際談です。商賣開業を望む方々への此上ない参考記事です。

▲貯金が出來る小學教師の模範的家計

月收四十二圓、五十八圓、八十五圓、しかも子供が二人もあつて立派に貯金をしてゐる三家庭の實行家計を發表。家庭經濟の立直しに即刻御一讀!

▲家庭で出來る夏の飲み物とお菓子三十種の作り方

家族にも來客にも喜ばれる冷くて美味しい飲み物と、お菓子色々、材料は安く手近に得られ、誰方にも手輕に出來る大特輯。

▲外に名小説名記事數十篇あり!
▲漫畫繪本『凸凹黒兵衛』進呈
▲大懸賞!キング蓄音機三百臺贈呈

婦人倶樂部　七月號

二大附録
五大記事
大評判の

（第一大附録）

簡單服と新手藝

極彩色画報と共に圖解本位の作り方を發表した大判カード式

（實物縮寫）

一册あれば夏中役立つ名附録で大評判!

新型簡單服二十七種
流行新手藝二十種

●男女児各歳用から女學生婦人用迄一切の代表新型を發表!!
●便利な替衿付もあり家庭着外出着どれでも手輕に出來る!!
●今夏の簡單服は斷然スマートな『婦人倶樂部』と大評判!!
●トテモ重寶な婦人用品、實用品、裝飾品、可愛い子供用品
●外色々一々實驗の上發表した親切無比の作り方で大評判!!
●高價な新流行品が材料費丈で誰にも出來る附録で大評判!!

（第二大附録）

（實物縮寫）

夏の小兒病醫典

小兒科の權威　医学博士　竹内薫兵先生苦心の名著

一家一册、お母様方御安心!諸名家推奬の名附録!

疫痢、百日咳、チフス、猩紅熱、肺炎、脳膜炎、流感等を初め、大事なお子様を苦しめ、奪ひ去る恐ろしい病氣一切の完全な豫防法、應急處置法、看護の急所、養生法等、お母様に絶對必要な知識常識を全部、懇切を盡して發表、更に有益な口繪を添へた大附録。

●大奮發六十錢（送料九錢 五厘）
賣切では御損!大急ぎお求めを!!

ボッシュ スパーク プラグ、ダイナモ、スターター、マグネトー及びホーン等は其の純良なる價値と信頼性とに依り廣く愛用されて居ります。

外觀のみ模せる模造品が數多存在して居りますが自動車設計者や運轉者は其價値に付いて何と語つて居られるでせうか?

それ等模造品に果して其の代價の價値が有るでせうか?　若し貴方の自動車電氣裝置に付いて御困りの節は何卒品質優秀なるボッシュの存在を御想起下さい。

日本總代理店　イリス商會
技術ニ關スル御照會ハ左記ヘ
東京市赤坂區溜池町一五
イリス商會
ボッシュ部
ボッシュ・サービス・ステーション
東京　神戸　名古屋
福岡　静岡　京城
臺北　大連　奉天

福印 糸
縫糸各種　針・紐
刺繍糸　裁縫具
カタン糸　チヤコ
大連市連鎖街
福田糸店
電話二一二四〇番
振替大連三三五七一番

産婦人科
岩男醫院
大連市三河町十八
電二・六四六六番
岩男診察室
保科診察室

滿日社印刷所
印刷一般
電二・四〇四八
二・四〇四九番

家庭の常備薬
下痢症腹痛には飲めばすぐ効く
糖衣 アドース錠
至ル所ノ薬店ニアリ

●頭痛にはれやか効め速か
胃腸をこわさぬ新頭痛薬●

涼しい!
絹紗裏の
特別仕立
福助夏足袋

●感嘆!感嘆!なる程頭痛によくきくノーシンだ●

異人劍法（123）

伊藤行男
金子清之介畫

やくざの血（その七）

「あつ、お前さんは……」
思はずおどろく巳之助に、
「來たか巳之助……」
浪人は刀をさげて、靜かに座敷へ這入つて來た。
新九郎なのだ。
今朝宿を出る時道づれになつて峠を越し、別れたばかりの二人だつた。
「そ、それぢやアお前さんは…」
と巳之助は睨みつけて、
「旅鴉だと云つてゐたが、この大浦の家へ草鞋をぬいだのか。仕方がねえ、かうなりやア敵味方だ。お前さんは大浦方に、一宿一飯の義理があるんだ、さア突くなり、斬るなりかゝつて來やがれつ」
「あはゝゝ、腰も早いが、啖呵も早いな。その向ふ見ずは氣に入つたが、拙者の手なみは知つてゐる筈……」
「知つてりやアどうしたつてんだつ」
岩太郎や勘太たちは呆氣にとられて、二人を見た。
冷然とつつ立つてゐる新九郎の唇もとには、相變らず謎のやうな微笑がうかんでゐるのだつた。
「かう、お侍つ……」
と巳之助が叫んで、
「手並が聞いて呆れるぜ、毛唐に危くやられるところだつたぢやアねえか、だらしのねえ、ありやア運がよかつたんだつ」
「なにつ」
「いくら天下の浪人でも、痩せても枯れても侍だ、あれ位の腕がなくつちやア、お天道さまに合せる顏はあるめえぢやアねえか。俺かの腕を鼻にかけて、人をおどかさうとするなアケチな了見、そんなおどしにのる俺か、かう、見そこなつちやアいけねえぜ」
「いや、氣に入つた。面白い奴だ」
「なにをつ、面白がられて堪るものかつ」
巳之助はせせら笑つて、片手に血刀を突き出した。
それはあの黒船士官の異人劍法の型だつた。
「さア、どつからでも斬りやアがれつ」
「あはゝゝ、なか〳〵味をやるな。洒落た奴だ。よし、それでは參るぞつ」
新九郎もすらりと一刀を拔き放つた。
しかし巳之助は知つてゐる。この侍の腕前は知りすぎるほど知つてゐるのだ。黒船士官も強かつたが確にこの侍の方がまさつて見えた。
世にも不思議な藤原峠の光景が今あり〳〵と巳之助の眼前にうかんで來た。
巳之助はもう棄て身だつた。
今更ひくにひかれぬのだ例へここで殺されようとも、男の意地だ
「畜生つ、さア來いつ」
しかし新九郎は動かない。ぢつと巳之助を見つめてゐたが、やがて大上段にふりかぶつた。
巳之助の息が亂れて來た。
自然に、兩手が柄にかゝつた。
額には、油汗さへうかべてゐるのだ。新九郎は一歩、一歩、ヂリヂリと迫つてくる。
「先生つ」
と岩太郎が、
「この野郎、ひと思ひに叩つ斬つておくんなさいつ」